

2022.11.29

## 函館市観光基本計画策定調査業務中間報告

株式会社北海道二十一世紀総合研究所

# 目次

1. 観光の現状と課題 .....	1
1.1 函館観光の現状と評価 .....	1
(1) 観光資源.....	4
(2) 宿泊 .....	11
(3) 交通.....	14
(4) 受入体制.....	17
(5) 誘客 .....	22
1.2 全国、全道、道南、函館の観光動向 .....	29
(1) 全国の観光動向.....	30
(2) 全道、道南の観光動向 .....	40
(3) 函館市の観光動向 .....	43
(4) 函館市と類似都市の比較 .....	52
1.3 函館観光の問題点、課題の抽出 .....	57
(1) PEST 分析による検討 .....	57
(2) 3C 分析による検討 .....	59
2. 函館観光の将来の見通し .....	61
2.1 観光市場の見通し .....	61
(1) 観光市場の見通し .....	61
(2) コロナ禍～アフターコロナにおける対応.....	64
2.2 函館をとりまく環境の変化の見通し .....	66
(1) 函館市を取り巻く観光動向 .....	66
2.3 函館観光の質的变化.....	68
(1) 函館市の目指す観光地の方向性 .....	68
2.4 函館観光の目標値の検討 .....	72
(1) 現在の目標値の見直し .....	72
(2) 観光の質向上に関する目標値の検討.....	72

# 1. 観光の現状と課題

## 1.1 函館観光の現状と評価

### ○とりまとめのイメージ

- ・函館の観光の特徴を整理するため「観光資源」「宿泊」「交通」「受入体制」「誘客」の5項目から現状と評価をとりまとめます。
- ・評価については、「ヒアリング⇒函館市観光関連団体ほか」「函館市観光動向調査（令和4年度）」「web等から得られる定量データ」から整理します。
- ・評価軸は「量・種類の豊富さ」「質」「認知度」「新規性」「独自性・地域性」「バリアフリー対応」等を想定しております。各項目の特性に応じて関連する評価軸に沿った評価を実施します。

### 【函館観光の現状と評価のまとめ】

大項目	小項目	主なもの	評価
観光資源	自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館山及びその夜景</li> <li>・立待岬</li> <li>・恵山、恵山つづじ公園、恵山海浜公園、恵山岬</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館山からの眺望がミシュラン・グリーンガイド・ジャポンでは（三つ星）として掲載されている。</li> <li>・函館山ロープウェイ利用者数が減少傾向にある。</li> </ul>
	温泉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯の川温泉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯の川温泉利用者数が減少傾向にある。</li> </ul>
	歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五稜郭跡や土方歳三最期の地碑、函館市旧イギリス領事館、金森赤レンガ倉庫</li> <li>・歴史的建造物のリノベーション（2019年に「函館市西部地区再整備事業基本方針」を策定）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産に登録（2021年）された。</li> <li>・金森赤レンガ倉庫が（2020年2月に発行された改訂第6版）で一つ星として新たに掲載されている。</li> <li>・古民家の再活用を通じた誘客（ワーケーション）が期待できる。</li> </ul>
	食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名物（いかや昆布、塩辛）</li> <li>・飲食店（ラッキーピエロや五島軒）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いかの生産高と生産額が減少傾向にある。</li> <li>・ぶりの生産高が増加傾向にある。</li> <li>・昆布生産量が日本一である。</li> </ul>
	体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドア体験（いか飯作りやステンドグラス体験）</li> <li>・アウトドア体験（カヌーやキャンプ、乗馬）</li> <li>・ガイド付き歴史巡り散歩体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験コンテンツ×縄文による誘客が有効的と考えられる。</li> <li>・体験コンテンツの充足に向けて、ガイドの育成が不可欠である。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キラリス函館（2016年にオープン）</li> <li>・函館朝市ひろば（2014年にリニューアル）</li> <li>・シエスタハコダテ（2017年にオープン、2021年にリニューアル）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館朝市がミシュラン・グリーンガイド・ジャポン（2020年2月に発行された改訂第6版）で二つ星として新たに掲載されている。</li> </ul>

大項目	小項目	主なもの	評価
宿泊		<ul style="list-style-type: none"> <li>・五つ星ホテル（望楼 NOGUCHI 函館や純和風旅館一乃松）</li> <li>・バリアフリー宿泊施設（イマジンホテル&amp;リゾート函館や天然温泉ホテルパコ函館）</li> <li>・新幹線開業後のホテル建設ラッシュ（センチュリーマリーナホテルや JR イン函館）</li> <li>・駅前温泉付きホテルの増加（函館国際ホテルやホテル WBF 函館海神の湯）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンド投資用ホテルが増えている。</li> <li>・民泊等の簡易宿所施設数が増えている。</li> <li>・朝食差別化による宿泊施設の競争が激しくなっている。</li> <li>・湯の川温泉周辺の宿泊施設と駅前温泉付き宿泊施設の差別化が難しくなっている。</li> </ul>
交通		<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道新幹線の開業、道南いさりび鉄道の運行開始（2016年）</li> <li>・国際線（台湾からの直行便）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線利用者数が減少傾向にある。</li> <li>・国際線の再開めどが立っていない。</li> </ul>
受入体制	観光推進組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館市（函館国際観光コンベンション協会や函館商工会議所）</li> <li>・広域（北海道 MICE 誘致推進協議会や北海道新幹線新駅沿線協議会、北海道ドラマティックロード推進協議会、青函観光宣伝協議会）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産への登録により、広域連携がますます必要となっている。</li> </ul>
	人材、担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館市「縄文文化」通訳ガイド人材バンク事業（現在登録者 30 名）</li> <li>・インバウンド対応スキルアップ人材育成事業</li> <li>・函館市観光ボランティアガイド育成事業</li> <li>・函館歴史文化観光検定（はこだて検定）</li> <li>・函館市観光ボランティアガイド団体（函館観光ボランティア「愛」や一會の会、縁ジョイ倶楽部）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手不足が深刻化している。</li> <li>・はこだて検定の受験者数が減少傾向にある。</li> </ul>
	市民意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動団体（NPO 法人市民創作「函館野外劇」の会やはこマガ情報）</li> <li>・函館駅前イルミネーション</li> <li>・クルーズ客船の寄港時や、北海道新幹線開業時の市民参加による歓迎イベント</li> <li>・街並みの維持活動（花植えや貼り紙の除去）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滞在・体験型観光スタイルでは、観光客と市民との距離が短くなるため、市民意識啓発の取り組みがますます重要となっている。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人観光客向け AI チャットボットの運営</li> <li>・HAKODATE RREE Wi-Fi の拡充</li> <li>・キャッシュレスへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人観光客向け AI チャットボットの設置は、人材不足課題の解決や訪日外国人の誘客に役立つ。</li> <li>・HAKODATE RREE Wi-Fi アクセスポイント設置数が増えている。</li> </ul>

大項目	小項目	主なもの	評価
誘客	修学旅行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入れ対応宿泊（大黒屋旅館やホテル函館山）</li> <li>・コンテンツ（縄文文化関連のものづくり体験や歴史的建造物の館内見学）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、新規学校が増えている。</li> <li>・時代の流れに合わせた新規コンテンツの発掘（ぶり×SDGs…）が必要である。</li> </ul>
	MICE	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンベンション施設（函館アリーナなどの40か所）</li> <li>・教育機関（北大などの6か所）</li> <li>・レセプション会場（五島軒などの6か所）</li> <li>・アトラクション（いか踊りや縄文文化見学・体験などの11件）</li> <li>・アフターコンベンション（40か所）</li> <li>・コンベンション支援（開催補助金やパンフレットの提供）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館では、最大収容人数の多い施設が限られているため、団体の数を増やすことが重要である。</li> </ul>
	ワーケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用可能な施設（函館市地域交流まちづくりセンターやCoSta、HAKOWORKS）</li> <li>・交流可能な市内企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fiや受け入れ施設などの環境整備、拡充が必要である。</li> </ul>
	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季（五稜郭公園・函館公園のお花見）</li> <li>・夏季（函館マラソン大会や市民創作函館野外劇、函館港まつり）</li> <li>・秋季（はこだて MOMI-G フェスタ）</li> <li>・冬季（サル山温泉やはこだてイルミネーション）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントを理由に函館市を観光地として選ばれる観光客が増えている。</li> <li>・冬季期間におけるイベントの数が少ない。</li> </ul>
	情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光情報の多文化表記・多文化対応（「はこぶら」観光情報サイトや観光のパンフレット）</li> <li>・観光情報提供場所（まちかど観光案内所や宿泊施設）</li> <li>・情報提供の媒体（紙やインターネット、テレビ、宿泊施設）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日外国人観光客を増やすには、対応言語の種類や多言語対応の場所を拡充する取り組みが不可欠である。</li> <li>・若い層を獲得するには、インターネット等を通じた情報発信が重要である。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ地誘致、アニメツーリズムによる誘致</li> <li>・旅行で利用できる優待クーポンやサービスの展開（はこだて割や全国旅行支援）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメツーリズム等を通じた新しい客層を誘致する効果が期待できる。</li> <li>・航空券×宿泊×コンテンツの安いパックによる誘客のスタイルは、今のニーズに合致している。</li> </ul>

## (1) 観光資源

### ①自然

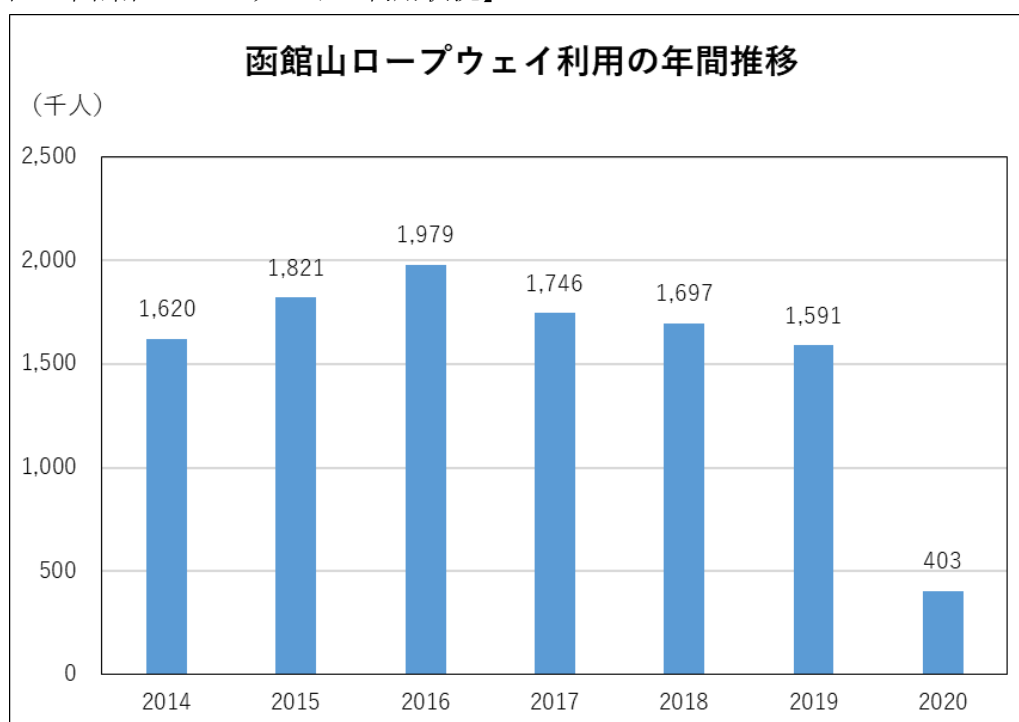
- ・ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン（2020年2月に発行された改訂第6版）では、「函館山からの眺望」が三つ星として掲載されております。

#### 【参考資料1：観光資源（自然）のまとめ】

函館市公式観光情報		じゃらん「自然景観・絶景」			
総計：27件		総計：32件			
		上位10位			
順位	名前	点数	口コミ数		
1	函館山	4.4	5,083件		
2	恵山岬	4.0	91件		
3	恵山	4.0	121件		
4	立待岬	4.0	509件		
5	銚子海岸	4.0	6件		
6	入船町前浜	3.8	5件		
7	いか釣り漁	4.0	18件		
8	大船溪谷	4.6	3件		
9	武井の島	3.0	1件		
10	川汲溪谷	3.7	4件		

※じゃらんにおける情報は、2022年11月7日現在の情報です。

#### 【参考資料2：函館山ロープウェイの利用状況】



資料：函館市統計書

## ②温泉

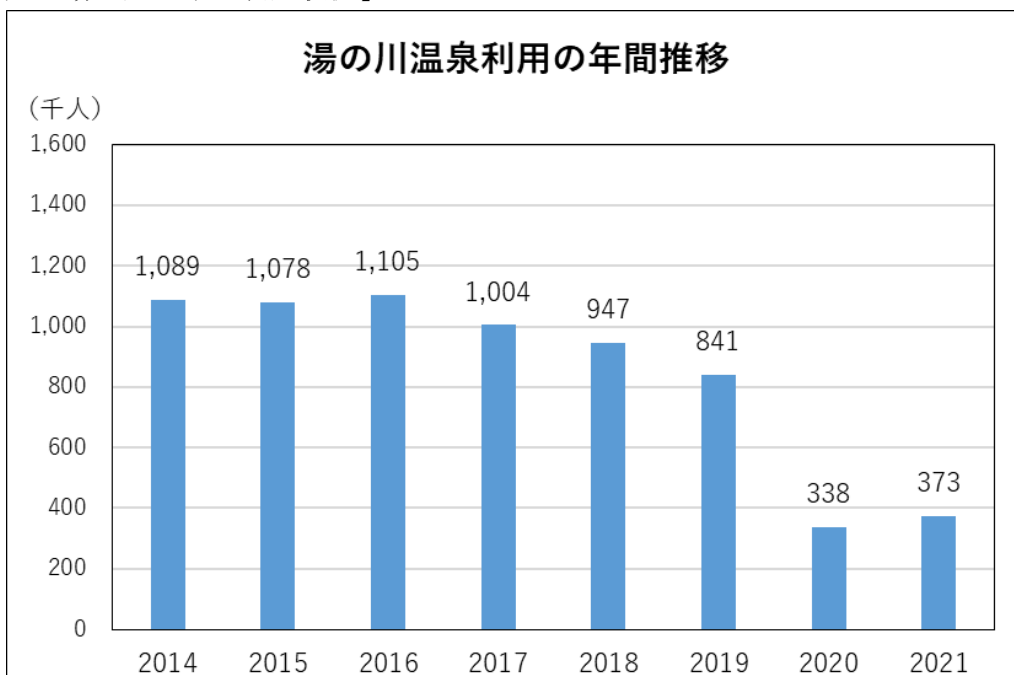
- ・ 北海道の三大温泉郷のひとつ「湯の川温泉」があります。

### 【参考資料1：観光資源（温泉）のまとめ】

函館市公式観光情報		じゃらん「風呂・スパ・サロン」			
総計：48件		総計：18件			
内訳		上位10位			
項目	件数	順位	名称	点数	口コミ件数
湯の川温泉	12件	1	湯川温泉笑函館屋	4.2	53件
市内日帰り温泉	7件	2	函館湯の川温泉 海と灯/ヒューイットリゾート	4.1	9件
日帰り入浴 (宿泊施設)	11件	3	函館高温源泉 湯の箱～こみち～		0件
温泉銭湯	3件	4	ホテル恵風	4.5	8件
近郊温泉	12件	5	旅館 一乃松	5.0	1件
足湯	3件	6	大黒屋旅館		0件
		7	函館パークホテル	4.4	7件
		8	ホテルテトラ 湯の川温泉	4.0	1件
		9	湯の川温泉	4.2	919件
		10	谷地頭温泉	4.2	467件

※じゃらんにおける情報は、2022年11月7日現在の情報です。

### 【参考資料2：湯の川温泉の利用状況】



資料：北海道経済部観光局観光振興課

### ③歴史・文化

- ・ 函館は、北海道の中で最も早くから開けた歴史のある町として、五稜郭跡や土方歳三最期の地碑などの歴史的なスポットのみならず、函館市旧イギリス領事館や旧函館区公会堂、金森赤レンガ倉庫など、異国情緒がただようような建造物が数多くあります。
- ・ 2019年に「函館市西部地区再整備事業基本方針」の策定に基づき、「函館市西部まちぐらしデザイン室」が設置され、歴史的建造物のリノベーション等が進められております。

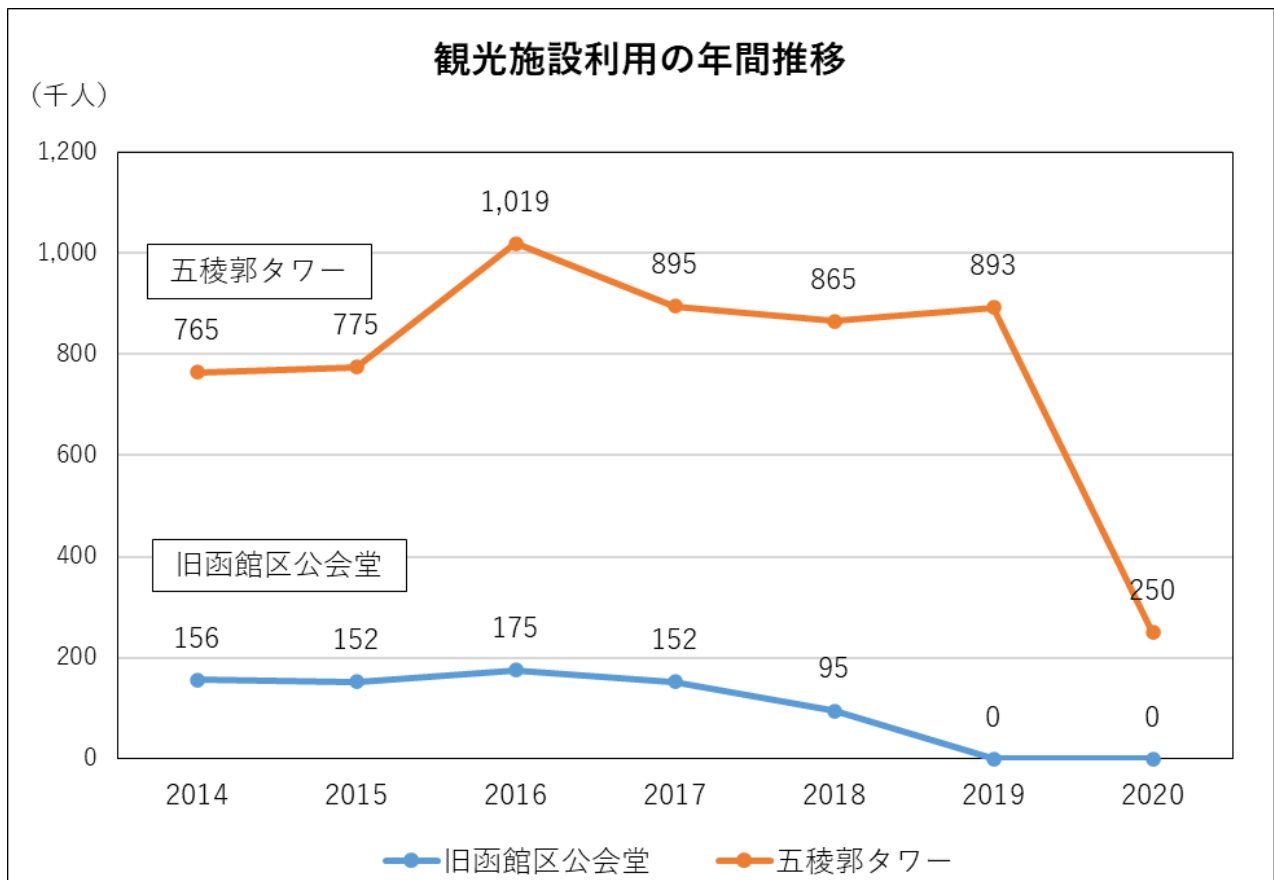
#### 【参考資料1：観光資源（歴史・文化）のまとめ】

函館市公式観光情報		じゃらんにおける情報				
総計：166件		総計：52件				
項目	件数	分類	No.	名称	点数	口コミ件数
坂	19件	文化史跡・遺跡 (計23件)	1	北海道第一歩の地碑	3.6	52件
歴史的建造物 (一般入場可)	20件		2	五稜郭跡	4.1	187件
歴史的建造物 (外観は見学可)	26件		3	碧血碑	3.7	33件
史跡・碑(市内)	34件		4	志苔館跡	4.1	6件
教会・修道院	7件		5	土方歳三最期の地碑 (若松緑地公園内)	3.7	66件
神社・寺	22件	歴史的建造物 (計11件)	1	金森赤レンガ倉庫	4.0	2,118件
銅像・記念物	17件		2	函館市旧イギリス領事館	3.9	250件
博物館(市内)	21件		3	旧函館区公会堂	4.1	629件
博物館(市内)	21件		4	旧ロシア領事館	3.5	17件
			5	太刀川家住宅店舗	4.0	15件
		公園・庭園 (計18件)	1	五稜郭公園	4.2	1,322件
			2	啄木小公園	3.8	97件
			3	見晴公園(香雪園)	4.2	55件
			4	函館公園	3.9	130件
			5	元町公園	3.8	82件

※じゃらんにおける情報は、2022年11月7日現在の情報です。



【参考資料 2：観光施設の利用状況】



資料：函館市統計書

※旧函館区公会堂は、2018年10月1日から2021年4月25日まで保存修理工事のため休館していた。

#### ④食

- ・ こんぶ生産量は日本一であります。
- ・ 真いかは1989年に函館市の魚に制定され、高級店のみならず、居酒屋や街なかの和食店でも気軽に食べれます。明治初期から始まった函館近海でのいか釣り漁を背景に、函館朝市でのいか釣り体験も観光客の人気アトラクションの一つであります。
- ・ こんぶ、塩辛、カレー、函館塩ラーメン等は観光客の人気のお土産品であります。

#### 【参考資料1：観光資源（食）のまとめ】

お土産店		飲食店	
総計：163件		総計：439件	
分類	件数	分類	件数
洋風スイーツ	32件	海鮮丼	24件
チーズケーキ	8件	寿司	24件
和風スイーツ	14件	回転寿司	8件
カジュアル菓子	13件	和食	24件
冷菓	1件	ラーメン	29件
いか加工品	22件	カフェ	75件
海産物加工品	19件	カジュアルレストラン・食堂	38件
その他加工食品	4件	軽食	24件
カレー・ラーメン	9件	ラッキーピエロ	9件
飲料・酒	17件	ハセガワストア	4件
雑貨	18件	洋食	43件
工芸品	6件	中華	6件
		居酒屋	36件
		ダイニング・ビアホール	15件
		バー	17件
		ジンギスカン	11件
		焼肉・ステーキ・すき焼き	8件
		カレー	5件
		スープカレー	5件
		そば・うどん	16件
		ソフトクリーム・冷菓	15件
		飲食店複合施設	3件

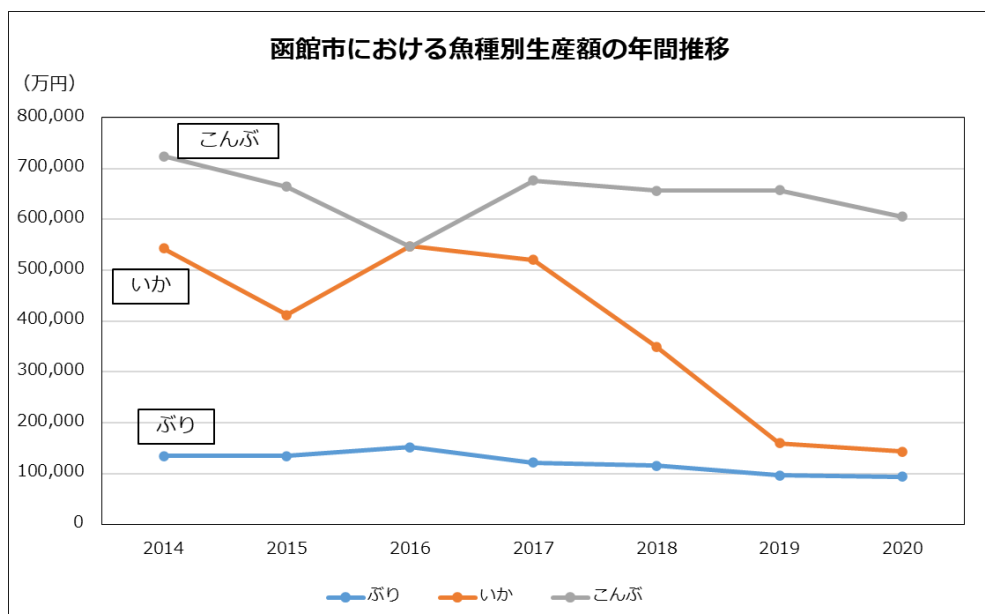
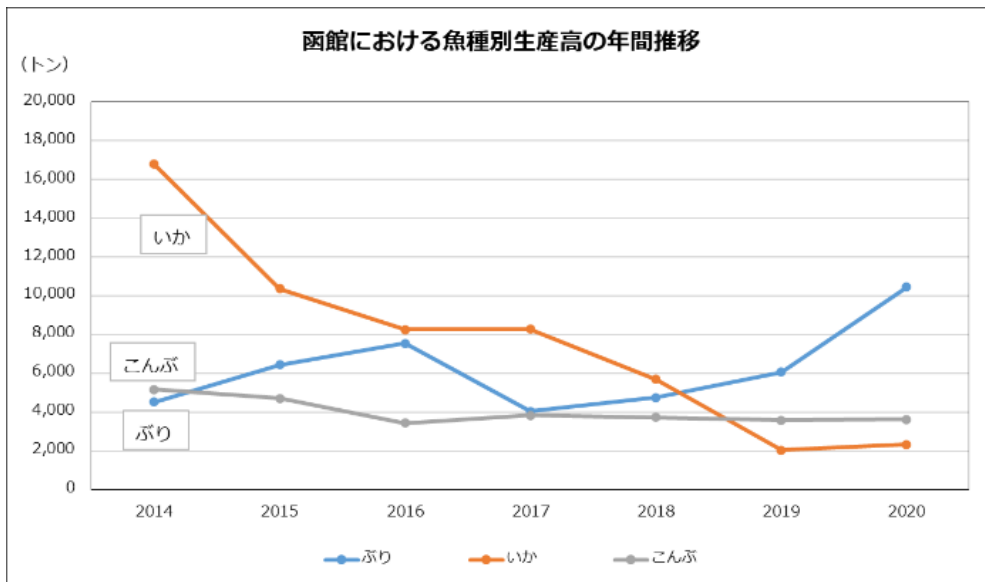
資料：函館市公式観光情報（はこぶら）ホームページ

【参考資料2：函館におけるぶり、いか、こんぶの状況】

(単位：トン、万円)

年度	ぶり		いか		こんぶ	
	生産高	生産額	生産高	生産額	生産高	生産額
2014	4,517	134,832	16,792	543,180	5,157	724,227
2015	6,435	134,436	10,368	411,651	4,696	664,195
2016	7,531	152,053	8,255	546,950	3,434	546,699
2017	4,033	121,720	8,280	520,002	3,829	676,612
2018	4,746	115,666	5,693	349,497	3,722	656,767
2019	6,070	96,361	2,038	159,979	3,583	657,422
2020	10,451	94,063	2,323	142,849	3,626	605,339

資料：北海道水産林務部総務課「北海道水産現勢」



資料：函館市統計書

## ⑤体験

- ・ いか飯作りの体験やステンドグラス体験等のインドア体験、カヌーや乗馬、キャンプのアウトドア体験、五稜郭等を案内してくれるガイド付き歴史巡り散歩体験などがあります。

### 【参考資料1：観光資源（体験）のまとめ】

分類	件数
体験観光	32 件
手作り	9 件
面白スポット	7 件
公園	27 件
乗り物	12 件
スキー場・スケート場	4 件
海水浴場	5 件
パークゴルフ場	4 件
ゴルフ場	8 件
キャンプ場	12 件
競馬・競輪	2 件
スポーツ施設	13 件
会館・ホール	5 件
ビューティー	8 件
総計	148 件

資料：函館市公式観光情報（はこぶら）ホームページ

## (2) 宿泊

- ・ 五つ星のホテルやビジネスホテル、民泊施設等、様々な観光客に対応できる宿泊施設は数多くあります。
- ・ 2017年以降、民泊等の簡易宿所が急増しております。
- ・ 北海道新幹線が開業後、新規開業のホテルが多く出ております。

### 【参考資料1：函館の宿泊施設のまとめ】

地域	ホテル・ビジネスホテル	旅館・民宿	ペンション・その他
函館山・元町・教会群エリア	10 件	2 件	12 件
JR 函館駅・大門エリア	33 件	5 件	4 件
五稜郭周辺エリア	12 件	0 件	1 件
湯の川エリア	18 件	5 件	2 件
その他のエリア	3 件	2 件	0 件
総計	76 件	14 件	19 件

資料：函館市公式観光情報（はこぶら）ホームページ

### 【参考資料2：新幹線開業後新規開業のホテル等】

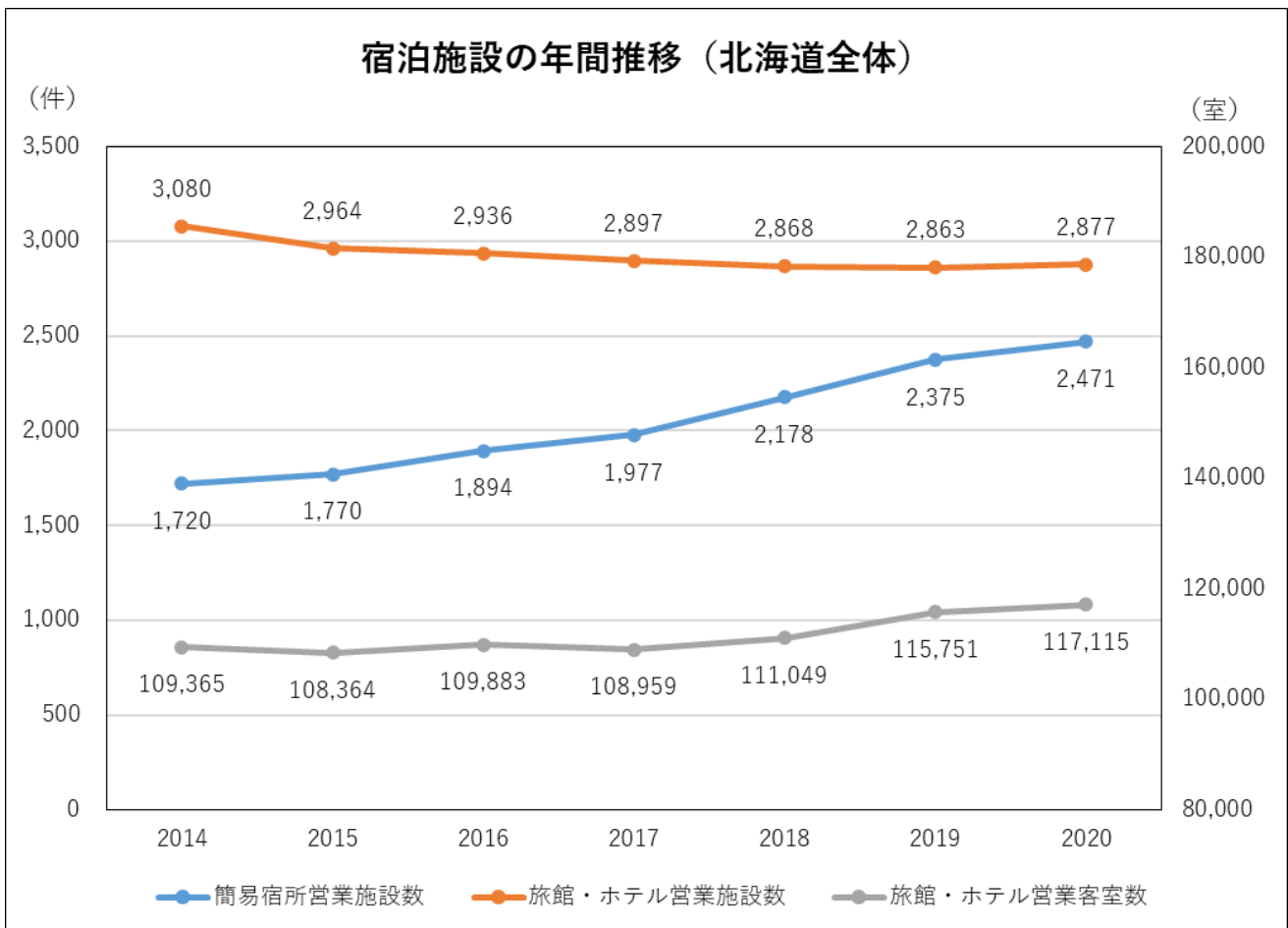
開業状況	エリア	名称	開業日	建物階数	客室数
開業済み	函館駅前・大門エリア	ユニゾインエクスプレス函館	2019年12月9日	14	277
		ホテルWBF 函館 海神の湯	2019年10月1日	13	336
		ラジェント・ステイ函館駅前	2019年12月1日	11	261
		JR イン函館	2020年5月18日	11	210
	大手町	センチュリーマリーナ函館	2019年5月1日	15	286
		東急ステイ函館朝市 灯の湯	2021年4月26日	18	175
	本町・五稜郭地区	函館十字屋ホテル	2019年6月9日	2	24
		スマイルホテルプレミアム函館五稜郭	2021年4月1日	9	190
湯の川温泉地区	函館湯の川温泉 海と灯／ヒューイットリゾート	2021年7月1日	13	221	
港町	NIPPONIA HOTEL 函館 港町	2021年4月16日		9	
開業予定		(仮称) 函館大手町ホテル	未定		
		ルートイングランティア函館	2024/2025年		200
		(仮称) 函館駅前ホテル	2022年夏予定 (中止?)	14	250
		(仮称) 函館市湯川ホテル			

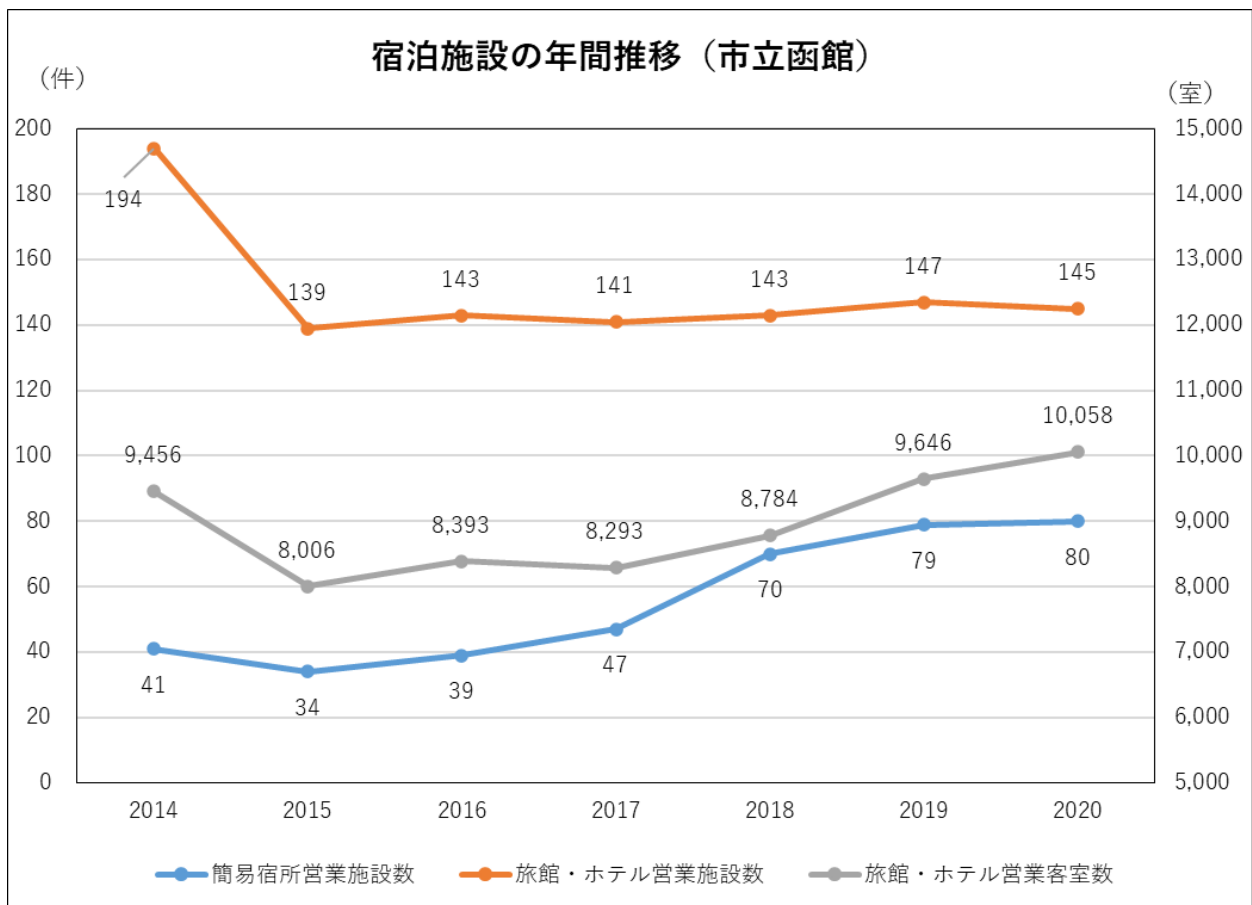
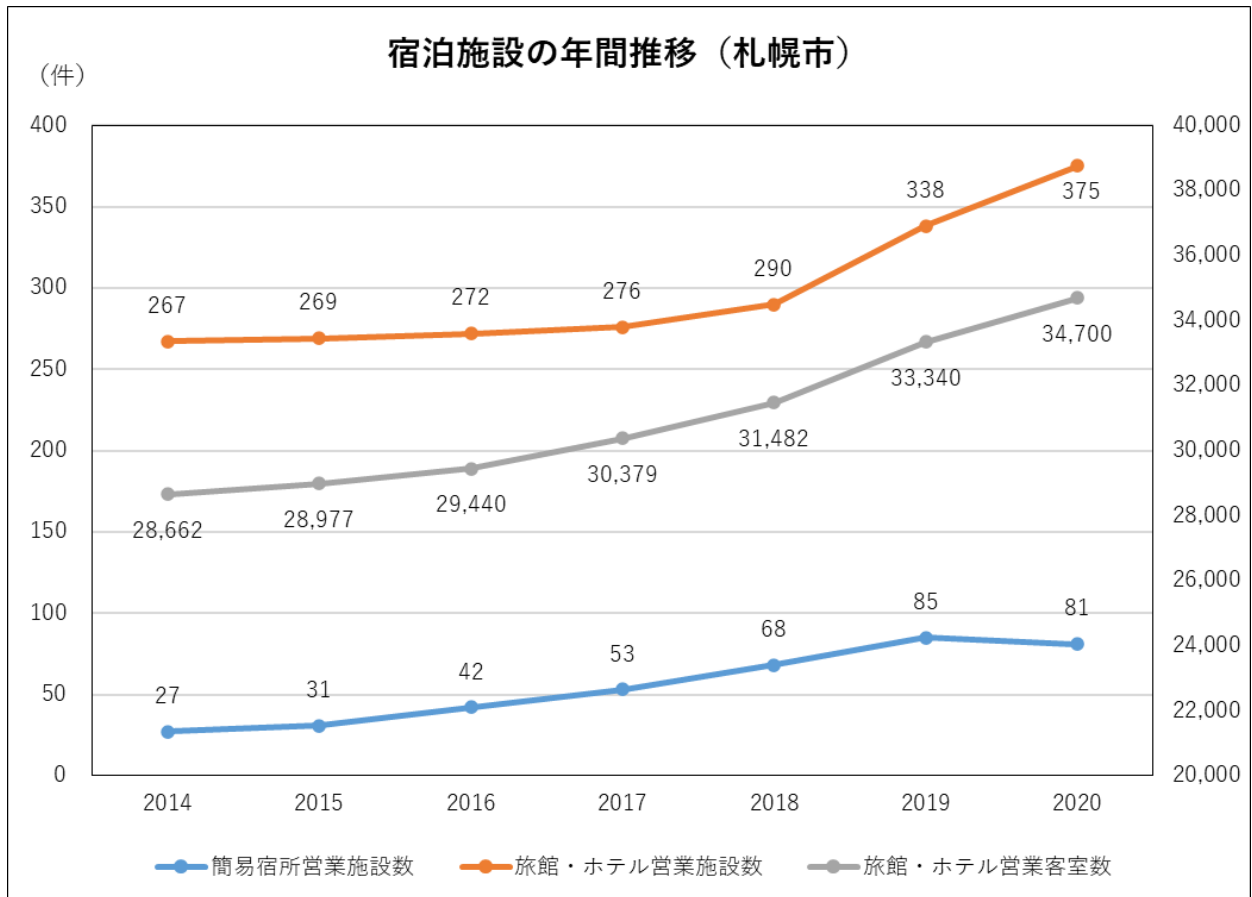
【参考資料 3：宿泊施設の年間推移】

(単位：件、室)

年度	北海道総数			札幌市			市立函館		
	旅館・ホテル 営業		簡易宿 所営業	旅館・ホテル 営業		簡易宿 所営業	旅館・ホテル 営業		簡易宿 所営業
	施設数	客室数	施設数	施設数	客室数	施設数	施設数	客室数	施設数
2014	3,080	109,365	1,720	267	28,662	27	194	9,456	41
2015	2,964	108,364	1,770	269	28,977	31	139	8,006	34
2016	2,936	109,883	1,894	272	29,440	42	143	8,393	39
2017	2,897	108,959	1,977	276	30,379	53	141	8,293	47
2018	2,868	111,049	2,178	290	31,482	68	143	8,784	70
2019	2,863	115,751	2,375	338	33,340	85	147	9,646	79
2020	2,877	117,115	2,471	375	34,700	81	145	10,058	80

資料：北海道保健統計年報、市立函館は函館市、(旧)戸井町、(旧)恵山町、(旧)椴法華村、(旧)南茅部町を指します。





### (3) 交通

- 2016年3月26日に北海道新幹線（新青森－新函館北斗間）が開業し、それに伴い、道南いさりび鉄道の運行も開始しました。
- 2015年に函館～天津国際定期航空路（天津航空）、函館～北京国際定期航空路（中国国際航空）、函館～杭州国際定期航空路（中国東方航空）が開設されました。函館～台北国際定期航空路はトランスアジア航空とエバー航空に続き、2016年にタイガーエア台湾も運行されるようになりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、国際線はすべて運休状態となっております。

#### 【参考資料1：函館へのアクセスのまとめ】

移動手段		発着地	運航会社	往復本数	所要時間
飛行機	国内線	羽田空港（東京） （合計10本/日）	ANA	3本/日	約1時間20分
			JAL	5本/日	
			ADO（※ANAとの共同運航）	2本/日	
		伊丹空港（大阪）	ANA	1本/日	約1時間40分
			JAL	1本/日	
		中部国際空港（名古屋）	ADOとANAの共同運航	1本/日	約1時間30分
		新千歳空港（札幌）	ANA	2本/日	約40分
		丘珠空港（札幌）	JAL	7本/日	約40分
	奥尻空港	JAL	1本/日	約30分	
	国際線	桃園空港（台湾）	TTW	運休 ※定期便：月・水・木・金・日曜日運航	約3時間10分
EVA			運休 ※毎日運航		
ANA			運休 ※毎日運航		
ANZ			運休 ※毎日運航		
JR	新幹線	東京⇄新函館北斗		10本/日	約4時間～4時間30分
	特急北斗	札幌⇄函館		11本/日	約3時間30分
高速バス		札幌⇄函館			約5時間～6時間20分
フェリー	津軽海峡フェリー	大間⇄函館		2本/日	約1時間30分
		青森⇄函館		8本/日	約3時間40分
	青函フェリー	青森⇄函館		8本/日	約4時間
自家用車	高速道路	札幌⇄函館			約4時間
	一般道	札幌⇄函館			約6時間

※2022年11月4日現在の情報

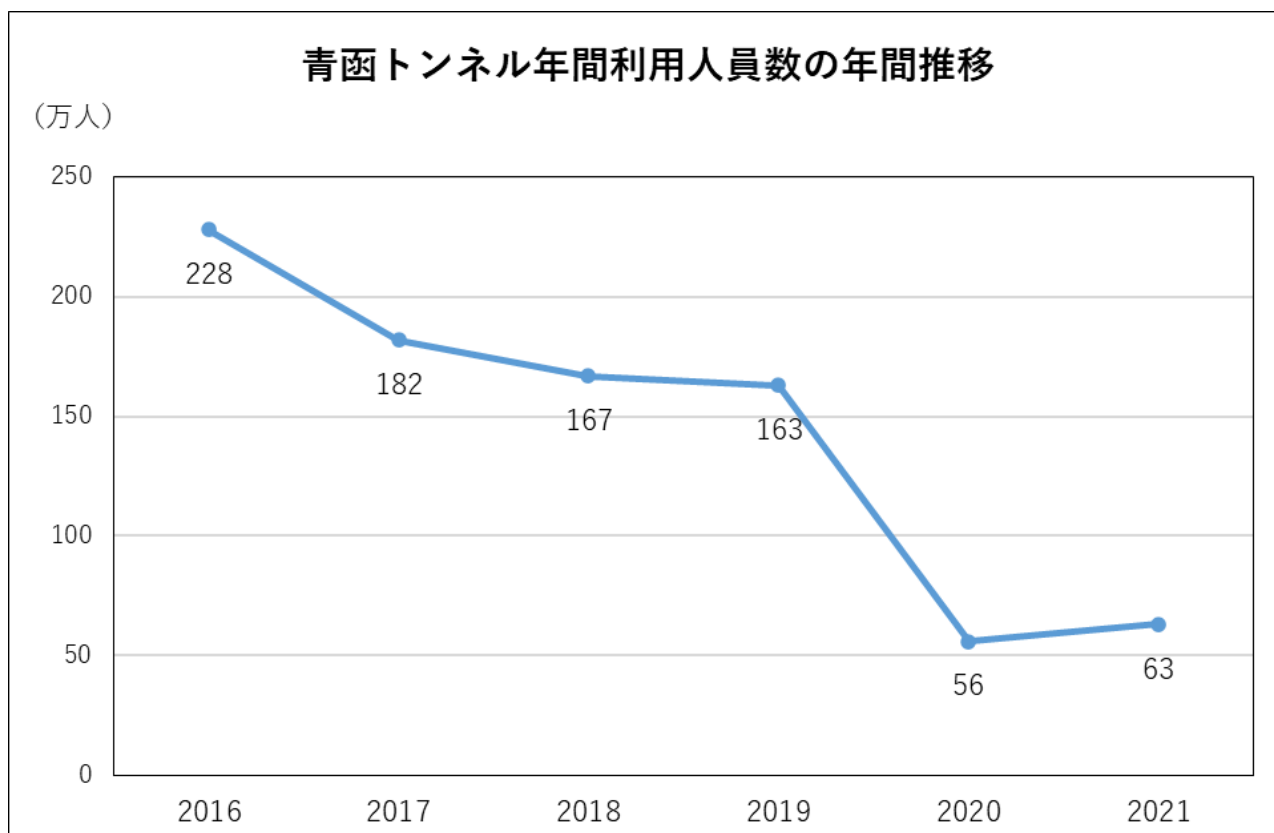


【参考資料 2：函館空港へのアクセスのまとめ】

運航会社	種類	発着地	主な経由地	運行状況	所要時間
函館 帝産 バス	シャトルバス	函館空港⇄JR 函館駅前	湯の川温泉	26 本程度/ 日	約 20 分
	シャトルバス	函館空港⇄ホテル WBF グランデ函館前	ベイエリア前	4 本程度/日	約 37 分
	シャトルバス	函館空港⇄新函館北斗 駅	※直行便	1 本/日	約 40 分
	シャトルバス	函館空港⇄五稜郭公園 入口 ※火、水、木のみ運行	湯の川温泉、市民 会館アリーナ前	1 本程度/日	約 26 分
函館 バス	7 系統 (平日)	函館空港循環	五稜郭、市民会館・ 函館アリーナ前	30 本程度/ 日	約 33 分
	5 系統五稜郭タ ワー・トラピス チヌシャトルバ ス	函館空港⇄函館駅前	五稜郭タワー前、 湯川温泉電停前、 トラピスチヌ前	6 本/日	
	8 系統 (空港五 稜郭快速線)			運休中	約 50 分
	75 系統 (空港日 吉線)	函館空港⇄日吉営業所 前	函館フットボール パーク	6 本程度/日	
	96 系統 (函館駅 前行)	函館空港⇄函館駅前	熱帯植物園前、湯 の川温泉	14 本/日	約 33 分

※2022 年 11 月 4 日現在の情報

【参考資料 3：北海道新幹線の利用状況】



資料：JR 北海道旅客鉄道株式会社ホームページ

#### (4) 受入体制

##### ①観光推進組織

- ・ 2014年に青函圏・みなみ北海道連絡会議、2018年に北海道ドラマティックロード推進協議会が設置されました。

##### 【参考資料1：観光推進関連組織のまとめ】

地域	名称	概要&主な活動内容	構成員
函館市	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会	南北海道の国際観光事業、観光資源の紹介宣伝、観光関係者の資質の向上等に係る活動	函館市、(一社)函館国際観光コンベンション協会などの16団体
	北海道観光振興機構	北海道における観光産業の振興に係る各種事業	
	日本観光振興協会	日本における観光振興を総合的に図るための各種事業	
	国際観光振興機構	海外における観光宣伝、外国人観光旅客に対する観光案内その他外国人観光旅客の来訪の促進に係る各種事業	
	北海道MICE誘致推進協議会	首都圏でのMICE懇談会・商談会の開催、国際ミーティングエキスポ(IME)への出展、MICE主催者の訪問・視察受入、WEBによる情報発信等	札幌・旭川・函館・釧路・北見・帯広・登別・苫小牧の関係機関
	函館ホテル旅館協同組合		
	函館商工会議所	地域経済社会の振興・発展や社会福祉増進に資する各種事業	
	函館湯の川温泉旅館協同組合		
	函館市中心市街地活性化協議会	函館市が作成する中心市街地活性化基本計画並びに認定基本計画の実施・変更に関し必要な事項についての意見提出、函館市中心市街地の活性化に関する事業の総合調整などを実施	函館商工会議所、株式会社はこだてティーエムオー、新都心五稜郭協議会、函館市をはじめ金融機関、大学など19団体
箱館会	道南の観光関連異業種で組織し、函館・道南の観光振興の発展を目的とした活動を実施		

地域	名称	概要&主な活動内容	構成員
	北海道の渡島・桧山地方を代表する選りすぐりなお土産品を、表彰・推奨	北海道の渡島・桧山地方を代表する選りすぐりなお土産品の表彰・推奨を実施	函館市、函館商工会議所、(一社)函館国際観光コンベンション協会、みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会
	箱館高田屋嘉兵衛顕彰会		
	はこだて検定合格者の会	市民向けの講座や企業を対象とした出前講座を実施	函館歴史文化観光検定(はこだて検定)の上級合格者
	協同組合十字街商盛会		
広域	道内中核都市観光連携協議会	6都市間での情報の共有、観光行事及び観光資源を活用した連携事業の展開及び運営を実施	幌市、函館市、旭川市、帯広市、釧路市、北見市
	北海道新幹線新駅沿線協議会		函館市、北斗市、七飯町、鹿部町、森町、JR北海道、函館バス、函館市企業局交通部、津軽海峡フェリー
	北前船日本遺産推進協議会	北前船日本遺産に関する情報発信事業	函館市等の49自治体
	北海道ドラマティックロード推進協議会	函館市、登別市、札幌市で構成する広域観光連携に係る事業	函館市、札幌市、登別市の3か所
	青森・函館ツインシティ推進協議会	青森市と函館市のツインシティ提携に伴う、文化、スポーツ、観光、経済等広い分野にわたる交流事業の実施	青森市と函館市
	青函観光宣伝協議会	青函連携による青函圏への観光客誘致事業	
	東日本連携・創生フォーラム	東日本の各都市の連携による地方創生及び地域の活性化に向けたフォーラムの開催	函館市等の13都市

## ②人材、担い手

- ・ 函館市では、函館市「縄文文化」通訳ガイド人材バンク事業やインバウンド対応スキルアップ人材育成事業、函館市観光ボランティアガイド育成事業、函館歴史文化観光検定（はこだて検定）などの実施を通して、観光の人材の育成に取り組まれております。
- ・ 函館市内や近隣町を対象に、函館観光ボランティア「愛」や函館観光ボランティア一會の会等の観光ボランティアガイド団体が活動を実施しております。

### 【参考資料1：各関連事業の主な活動内容】

事業名	主な活動内容
函館市「縄文文化」通訳ガイド人材バンク事業	年に1回ガイド同士における勉強会等の実施
インバウンド対応スキルアップ人材育成事業	国内外の観光客の多様なニーズに対応し、質の高いサービスを提供可能な観光産業従事者の育成事業を実施。2019年に「台湾」をテーマに初級コースを基軸とした中国語講座が実施され、宿泊事業者クラス10名と飲食販売業クラス10名が参加。
函館市観光ボランティアガイド育成事業	セミナーの開催
函館歴史文化観光検定（はこだて検定）	試験の実施

### 【参考資料2：函館市「縄文文化」通訳ガイド人材バンク事業の登録者数】

英語	韓国語	Bahasa Indonesia	Español	Deutsch	総計
25名	2名	1名	1名	1名	30名

※2022年10月31日現時点

### 【参考資料3：函館市の主な観光ボランティアガイド団体】

団体名	費用	メンバー構成	会員数	活動内容等
函館観光ボランティア「愛」	有料	40代～80代	15名？	主にバイエリア・元町・五稜郭の観光ボランティアを実施
函館観光ボランティアサークル「愛」No. 1	有料			元町・西部地区が中心
函館観光ボランティア一會の会	無料		23名	函館市内、希望があれば近郊も可
函館観光ボランティアガイド縁ジョイ倶楽部	無料	40代～60代	11名	函館市及び周辺を訪れる人及び市民に歴史・自然・文化等を紹介する活動を実施
函館善意通訳会	無料			英語18名、中国語6名、韓国語6名、ロシア語1名、スウェーデン語1名、函館市内及び近隣町

### ③市民意識

- ・ 市民と観光客の交流機会の創出促進に向けて、2017年にクルーズ客船の寄港時や、北海道新幹線開業時における市民参加による歓迎イベントや、函館駅前イルミネーションなどの取り組みがありました。
- ・ 2018年にボランティア制度を活用した簡易清掃や貼り紙の除去など、きれいな街並みの維持に関する活動や、官民一体での沿道の植樹ますの花植えや維持管理などの取り組みも推進されました。

#### 【参考資料1：函館市の市民活動団体のまとめ】

団体名	会員数	活動内容
東洋函館ローアの会	11名	東洋アジア諸国のろうあ者の生活や文化を学習する場をつくり、各国地域交流を深め、また函館からの情報収集発進と国際ろうあ地域交流の実施
はこマグ情報 -HAKOdate Manga Anime Game Infomation-	5名	SNS等を活用し、函館市の圏域に関連したMAGコンテンツのイベントやコラボ事業等についての情報発信
函館湾岸価値創造プロジェクト	31	函館湾岸地域の地域遺産を活用した観光振興に寄与する事業など
NPO 法人市民創作「函館野外劇」の会	472	市民創作函館野外劇「星の城、明日に輝け」開催など
函館西部地区バル街実行委員会	11名	まち歩き、飲み歩きイベントである函館西部地区バル街（年2回実施）の開催
函館花いっぱい道づくりの会	650名	函館新道沿線（石川・桔梗地区）の歩道の清掃美化（植栽活動）の実施

#### ④その他

- ・ 2020年10月に外国人観光客向けAIチャットボットが導入されました。
- ・ 2016年から、元町エリアやベイエリアの市内の主要な観光エリアのみならず、函館駅前、大門、五稜郭、湯川等のエリアにもHAKODATE RREE Wi-Fiのアクセスポイントが設置されました。

#### 【参考資料1：外国人観光客向けAIチャットボットの利用実績（2020年10月～2021年3月）】

英語	繁体字	簡体字	韓国語	その他	計
91	7	1	9	61	169

資料：「函館市の観光 令和3年度」

#### 【参考資料2：HAKODATE RREE Wi-Fi アクセスポイントの設置状況】

エリア	西部・ベイ	駅前・大門	五稜郭	湯の川	公園・ふ頭	その他	総計
設置場所数	46か所	10か所	12か所	4か所	4か所	10か所	86か所
設置数	53個	16個	17個	4個	4個	95個	189個

資料：函館市ホームページ

## (5) 誘客

### ①修学旅行

- ・ 旅行冊子「ぐる～と教育旅行版」や、小学生向けオリジナル映像「たからのまち はこだて」などが作成されております。
- ・ 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録に伴い、それに関連する修学旅行向けのコンテンツの新設やツアーへの誘致活動が実施されております。

#### 【参考資料1：修学旅行向けのコンテンツのまとめ】

分類	施設名等	コンテンツ
歴史文化学習	函館市北洋資料館（函館市スポーツ振興財団）	館内見学
	箱館奉行所	館内見学
	函館市重要文化財 旧函館区公会堂	館内見学
	函館市旧イギリス領事館	「函館開港の歴史室」見学
	史跡大船遺跡	見学
	土方・啄木浪漫館	館内見学
	箱館高田屋嘉兵資料館	館内見学
	市立函館博物館郷土資料館（旧金森洋物店）	館内見学
	函館市北方民族資料館 （函館市スポーツ振興財団）	館内見学
	函館税関資料展示室	館内見学
	函館市縄文文化交流センター （一般財団法人道南歴史文化財団）	縄文ペンダントづくり 組紐アクセサリーづくり 中偶土偶の顔づくり 土笛づくり 拓本とり体験 ミニチュア土器づくり
	函館市青函連絡船記念館摩周丸	船内ガイドツアー
市立函館博物館	館内見学	
ものづくり体験	元町ガラス工房	ガラスのはし置き作り体験 ヴェネチアアンチャーム体験
	生田ステンドグラス	ステンドグラス体験制作
	はこだて明治館	オルゴールづくり体験
自然環境学習	NPO 法人函館エコロジークラブ	函館市熱帯植物園 自然観察
農業酪農体験	函館市亀尾ふれあいの里（トピア米原）	農業体験・収穫体験
産業体験学習	函館朝市協同組合連合会	函館朝市お仕事体験学習

資料：公益社団法人北海道観光振興機構



## ②MICE

- ・ 函館アリーナ（2015年）や函館フットボールパーク（2015年）など、MICEを受け入れる新たな施設が整備されました。
- ・ コンベンション開催補助金や各種パンフレットの提供、歓迎看板の設置、インフォメーションデスクの設置、記念品プレゼントなどのコンベンション支援があります。
- ・ 2018年5月にMICE参加者が受けられる割引対象施設の拡大や割引内容の向上など、割引パスポートのリニューアルが完了しました。

### 【参考資料1：MICE受入体制のまとめ】

分類	件数	詳細
コンベンション施設	40か所	
教育機関	6か所	①北海道大学大学院水産科学研究院、大学院水産科学院、水産学部 ②公立はこだて未来大学 ③国立大学法人北海道教育大学函館校 ④函館大学・函館短期大学 ⑤函館大谷短期大学 ⑥函館工業高等専門学校
レセプション会場	6か所	①五島軒 ②函館山展望台 レガート ③センティール・ラ・セゾン函館山 ④沙羅の月 ⑤函館ビヤホール ⑥はこだてビール
アトラクション	8件	①函館巴太鼓 ②函館いか踊り ③道南口説節 ④松前神楽 ⑤江差追分 ⑥函館子ども歌舞伎 ⑦ひのき屋 ⑧MAXIMUM Drum&Bugle Corps ⑨五稜郭公園外周ウォーキング ⑩縄文文化見学・体験 ⑪函館山登山
アフターコンベンション	40か所	

資料：函館市ホームページ、北海道 MICE 誘致推進協議会

【参考資料 2：受け入れ対応可能な主たる施設】

番号	施設名	最大収容人数
1	函館アリーナ	5,000 人
2	函館市民会館	1,370 人
3	函館国際ホテル	1,000 人
4	花びしホテル	850 人
5	サン・リフレ函館	750 人
6	フォーポイントバイシェラトン函館	900 人
7	亀田交流プラザ	500 人
8	五島軒本店	400 人
9	金森ホール	200 人
10	函館山ロープウェイ クレモナホール	160 人
11	はこだてビール	110 人
12	函館山展望台レストラン	80 人

資料：北海道 MICE 誘致推進協議会

### ③ワーケーション

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大が始まった 2020 年以降、函館市では体験ツアーやサテライトオフィス整備補助などワーケーション関連の施策が展開されてきました。

#### 【参考資料 1：ワーケーション利用可能な施設のまとめ】

エリア	番号	施設名
函館駅前・大門	1	HAKOWORKS
	2	はこだてみらい館 テラススペース
ベイエリア	3	函館市地域交流まちづくりセンター
	4	CoSta
	5	Pres de La Mer (プレ・デ・ラ・メール)
	6	函館市臨海研究所 (中会議室・小会議室)
	7	函館大三坂オフィス (大三坂ビルディング 2F)
五稜郭	8	Gスクエア フリースペース等
湯の川	9	LA CACHETTE (ラ・カシエット)
美原・桔梗	10	MIRAI BASE (万勝ビル 1F)

資料：WORK+VACATION in HAKODATE ホームページ

#### ④イベント

- ・ 2016年に東京ディズニーシー15周年スペシャルパレード（函館港まつり）の開催や2019年に第1回湯の川冬の灯りの開催など、新たなイベントが開催されております。

#### 【参考資料1：函館市における主なイベントのまとめ】

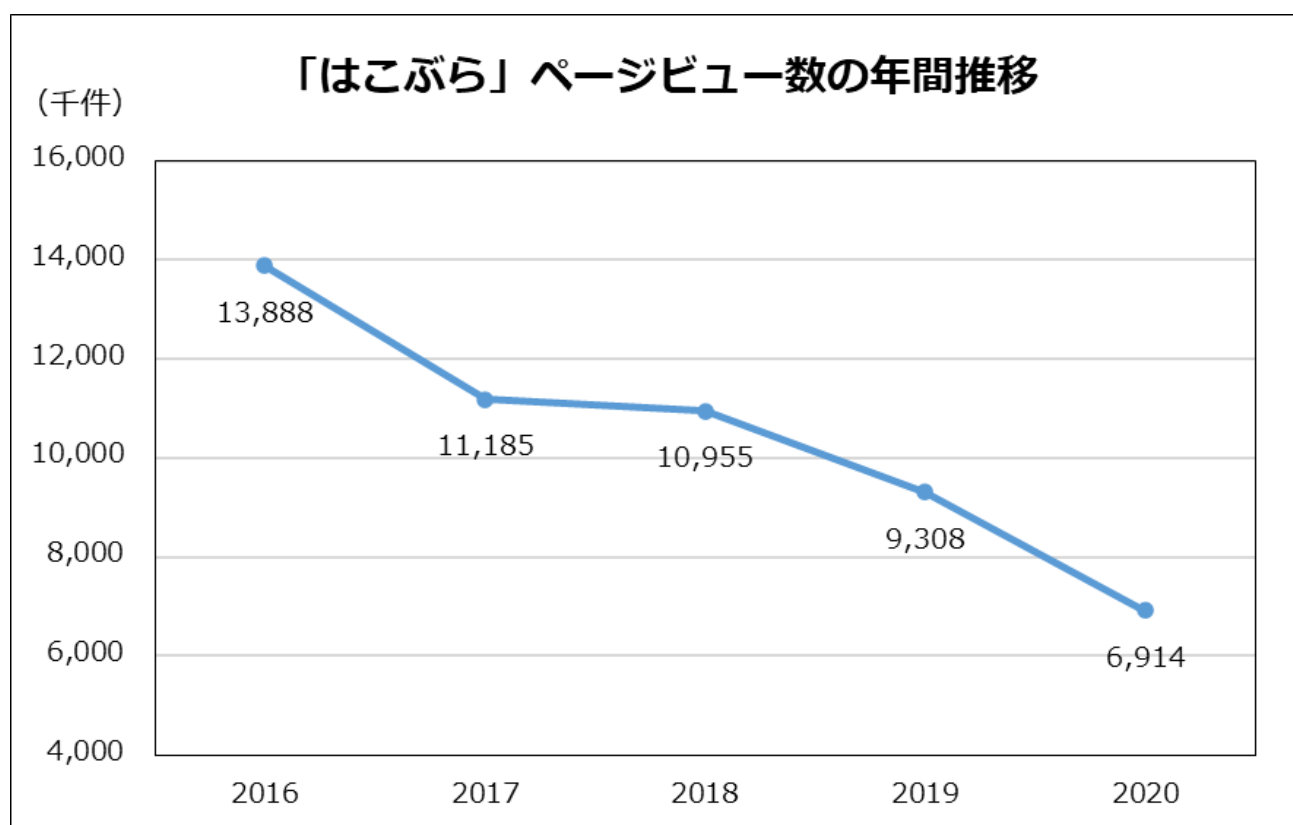
季節	番号	祭りの名前	開催期間
春季（4月～6月）	1	函館西部地区バル街	4月
	2	五稜郭公園・函館公園のお花見	4月～5月
	3	サル山温泉	12月～5月
	4	箱館五稜郭祭	5月
	5	恵山つつじまつり（恵山地区）	5月～6月
	6	南かやべひろめ舟祭り（南茅部地区）	6月
夏季（7月～9月）	1	函館マラソン	7月
	2	函館競馬	7月～8月
	3	市民創作 函館野外劇	7月～8月
	4	函館新聞社 函館港花火大会	7月
	5	黒船サーカス	7月
	6	函館港まつり（道新花火大会）（パレードなど）	8月
	7	はこだて国際民俗芸術祭	8月
	8	函館八幡宮例大祭	8月
	9	はこだて国際科学祭	8月
	10	湯の川温泉花火大会	8月
	11	YOSAKOI ソーラン祭り道南大会	
	12	函館西部地区バル街	9月
	13	はこだてグルメサーカス	9月
秋季（10月～12月）	1	はこだてカルチャーナイト	10月
	2	はこだて MOMI-G フェスタ	10月～11月
	3	はこだてクリスマスファンタジー	12月
	4	はこだてイルミネーション	12月～3月
	5	五稜星の夢	12月～2月
	6	函館港イルミネーション映画祭	12月
	7	函館山カウントダウンスペシャル	12月
	8	サル山温泉	12月～5月
冬季（1月～3月）	1	はこだてイルミネーション	12月～3月
	2	五稜星の夢	12月～2月
	3	函館海上冬花火	2月
	4	恵山ごっこまつり（恵山地区）	2月
	5	はこだて FOOD フェスタ	2月
	6	サル山温泉	12月～5月

資料：函館市公式観光情報ホームページ

### ⑤情報発信

- ・ 函館市では観光情報の多文化表記・多文化対応（「はこぶら」観光情報サイトや観光のパンフレット）の拡充が取り組まれております。
- ・ 2015年に函館市観光案内所の改修や、2017年に外国人観光コンタクトセンターの開設、バス・路線電車の停留所、宿泊施設など、観光情報の提供場所が増えております。
- ・ 新聞や雑誌などの紙媒体、「はこぶら」スマートフォン用サイトやPR動画の配信などの電子媒体、テレビやラジオなどの放送媒体、情報の発信手段が増えております。

【参考資料1：函館市公式観光情報サイト「はこぶら」の閲覧数】



資料：「函館の観光 令和3年度」

## ⑥その他

- ・ ロケ地誘致やアニメツーリズムによる誘致などの活動も実施されております。
- ・ はこだて割やHOKKAIDO LOVE！割（全国旅行支援）、ほっかいどう応援クーポン専用のフリーパス、北海道認証店応援キャンペーンなど、旅行で利用できる様々な優待クーポンやサービスが展開されております。

## 1.2 全国、全道、道南、函館の観光動向

### ○とりまとめのイメージ

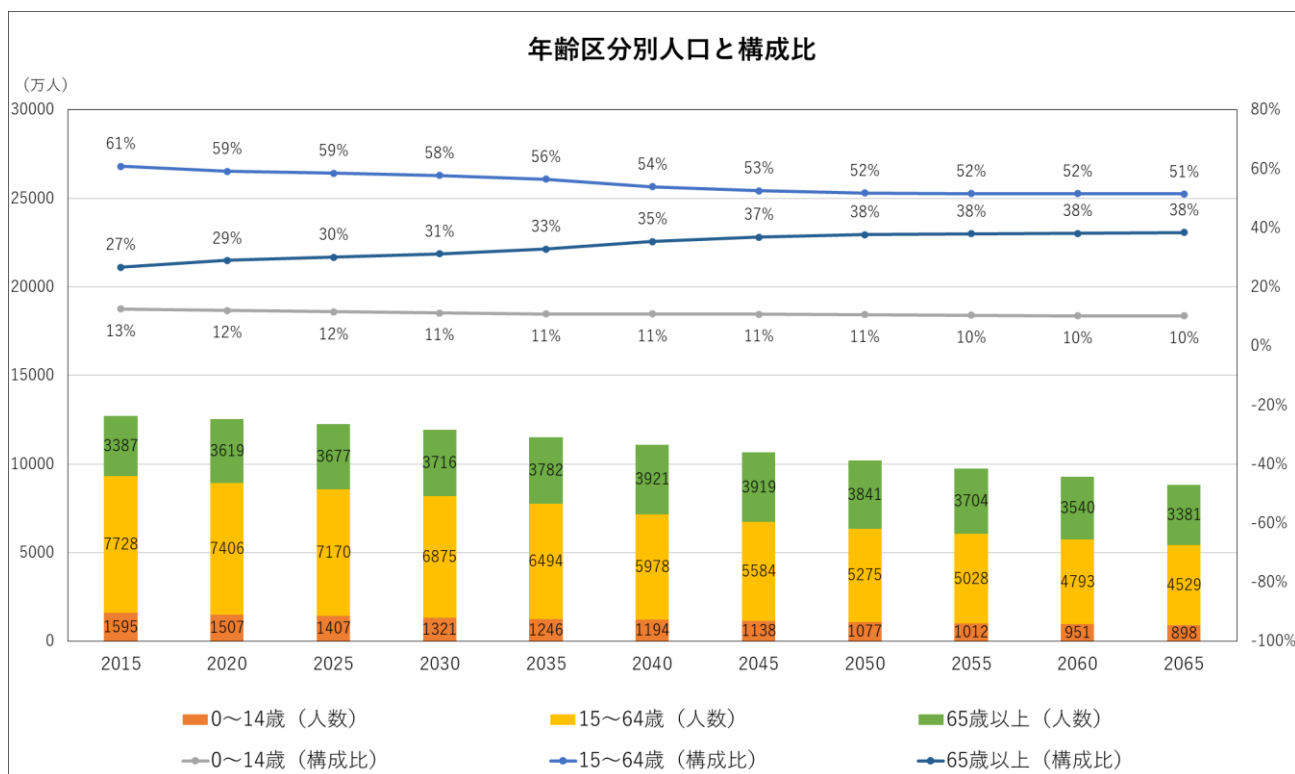
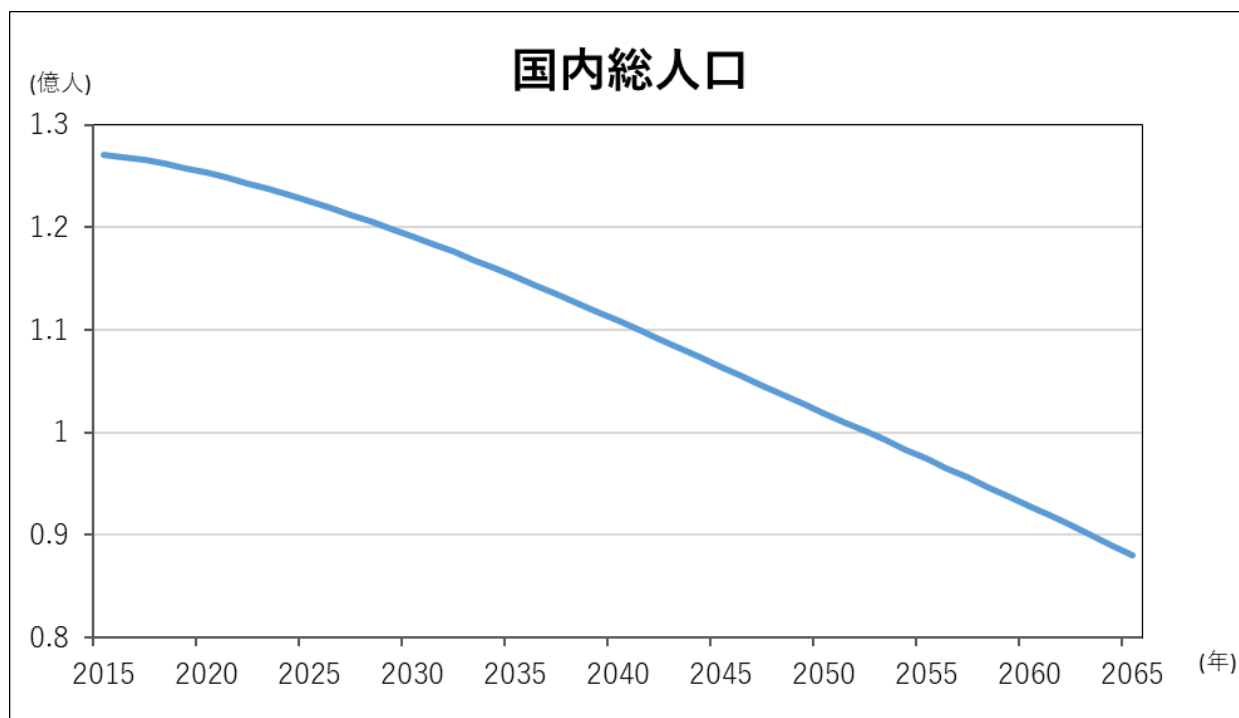
(観光統計データを中心とした整理)

- ・主に観光統計データから全国・全道・道南・函館の傾向を把握します。
- ・函館市の観光動向については、他都市との比較を通じた特徴（優劣の整理など）も行います。

## (1) 全国の観光動向

### ①国内総人口

- 我が国の人口は、今後も減少傾向にあり、そのうち、65歳以上の人口が2065年に4割近くになると予想されています。

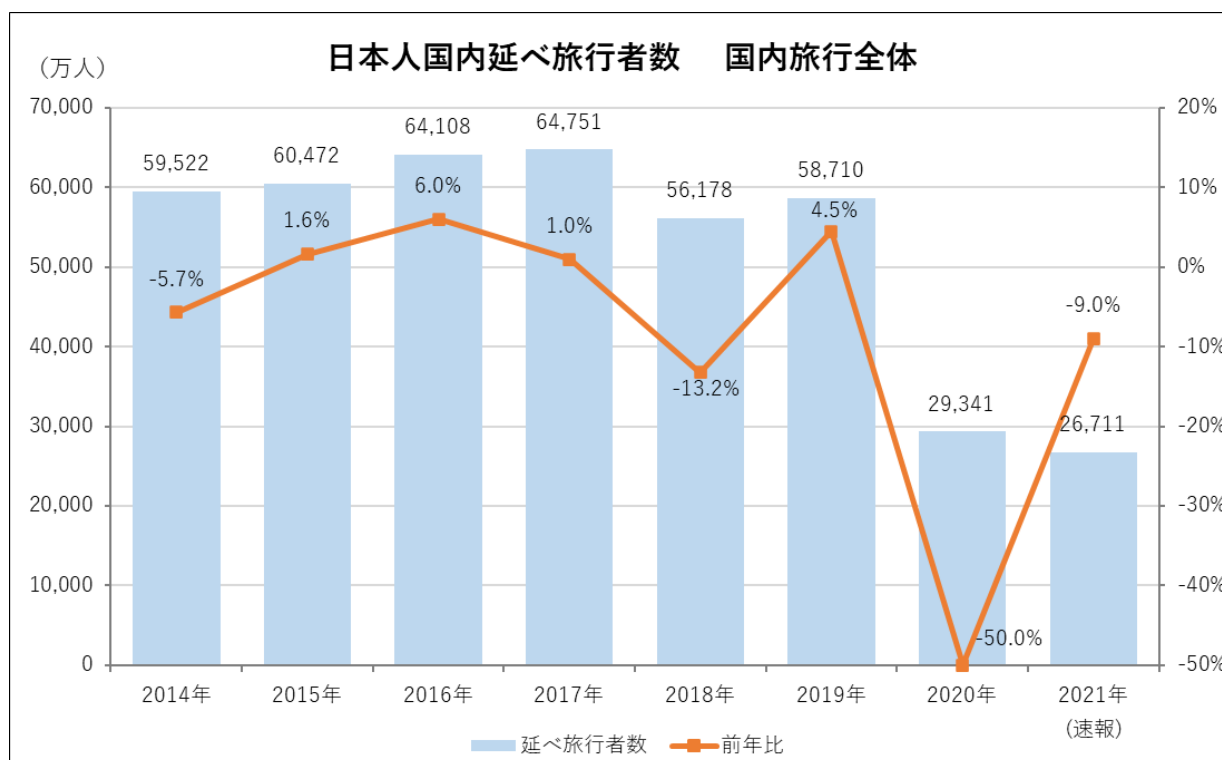


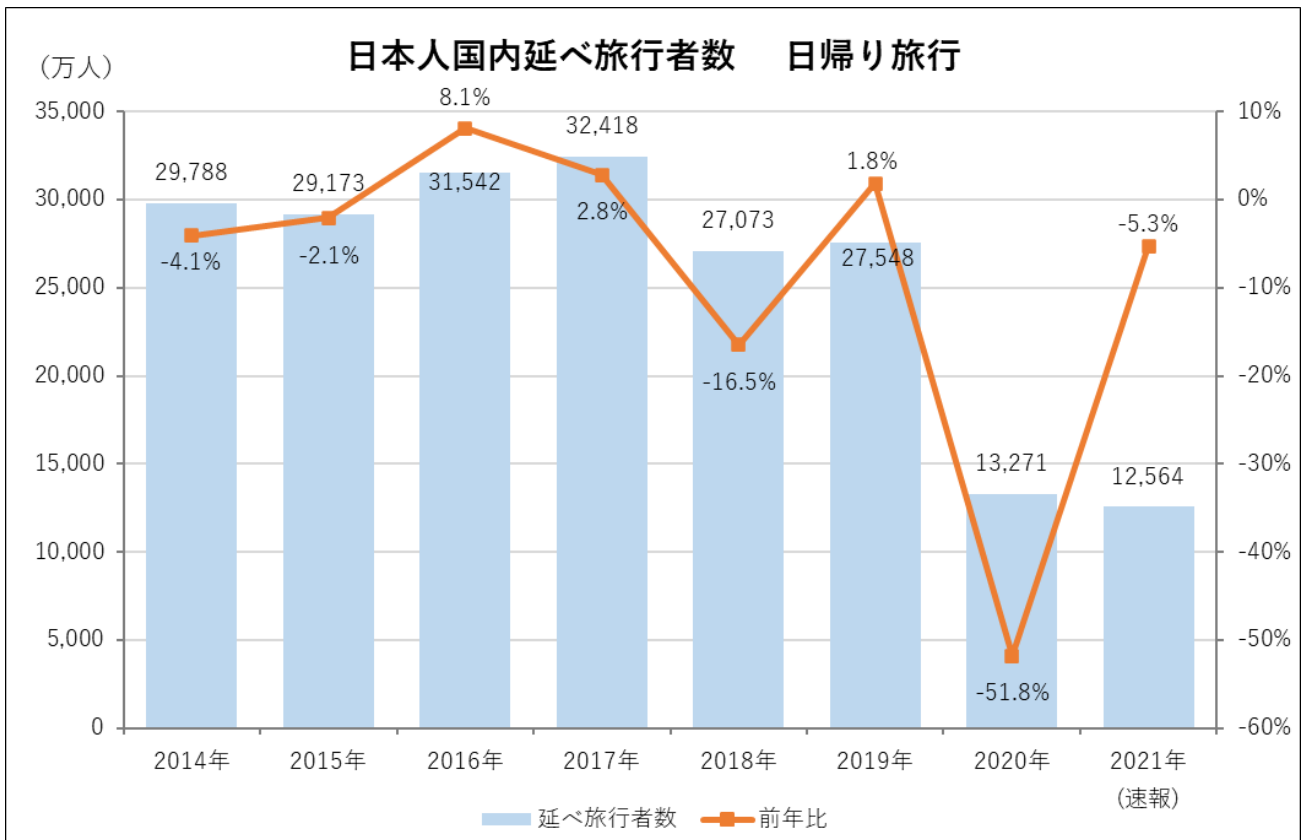
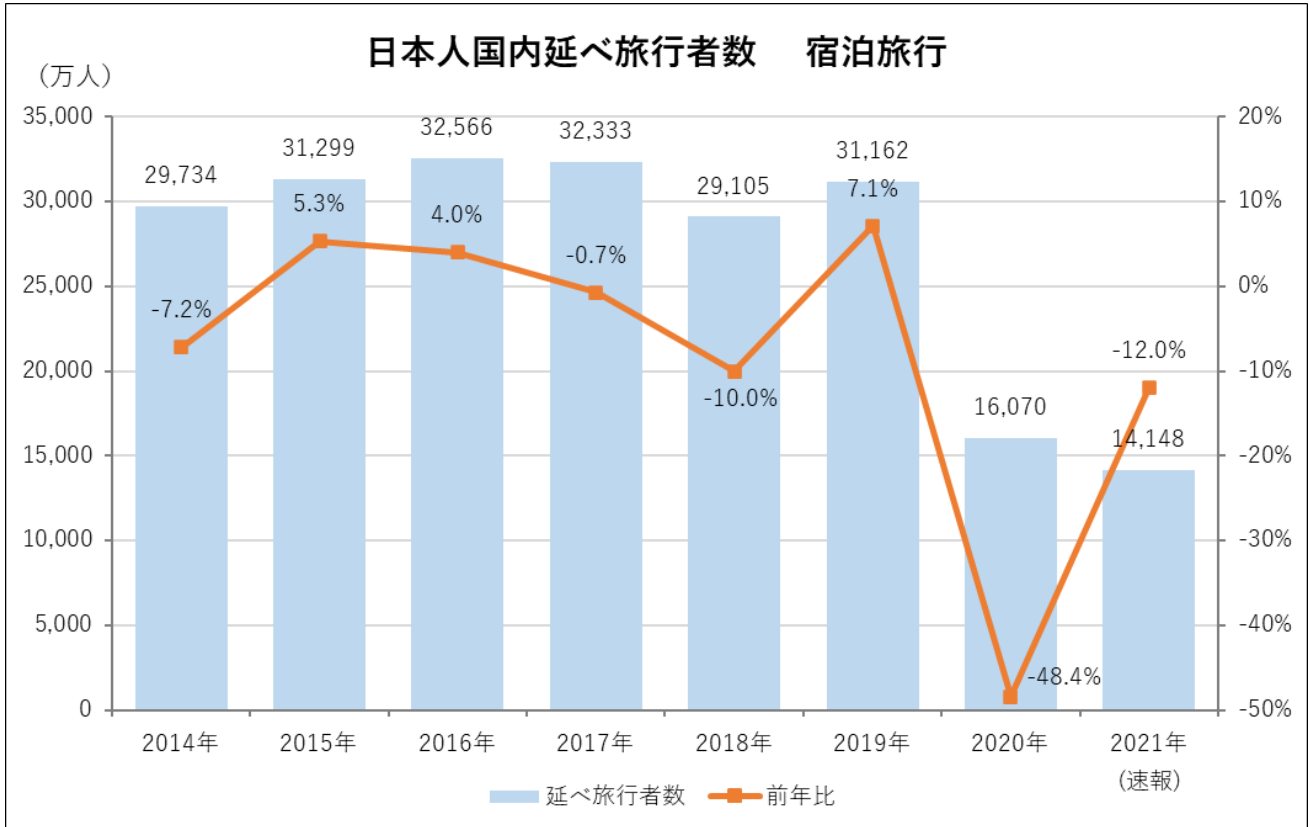
資料：国立社会保障・人口問題研究所、日本の将来推計人口（平成29年推計）、死亡中位・出征中位仮定



## ②日本人国内延べ旅行者数

- 日本人国内延べ旅行者数について、2014年～2017年においては増加したものの、2018年から減少傾向に転じ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年～2021年は2014年の半分以上に減少しました。

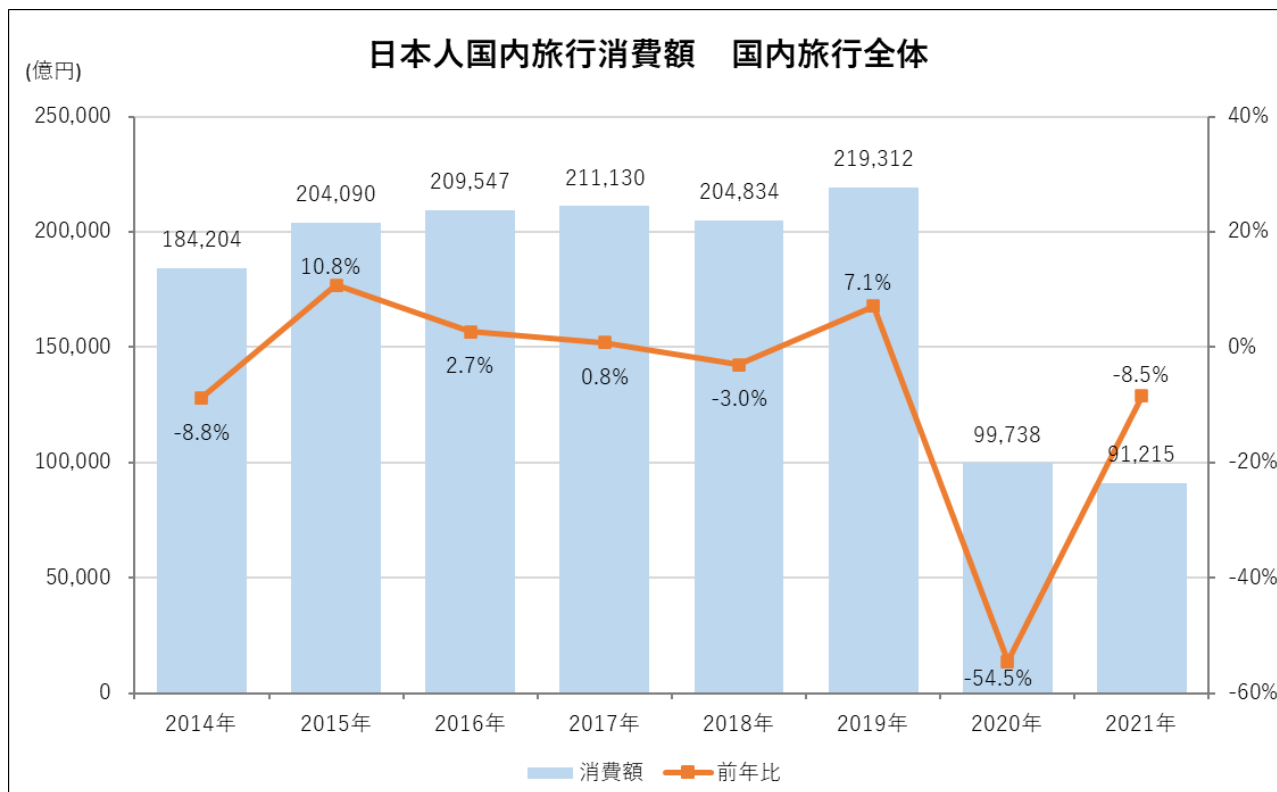


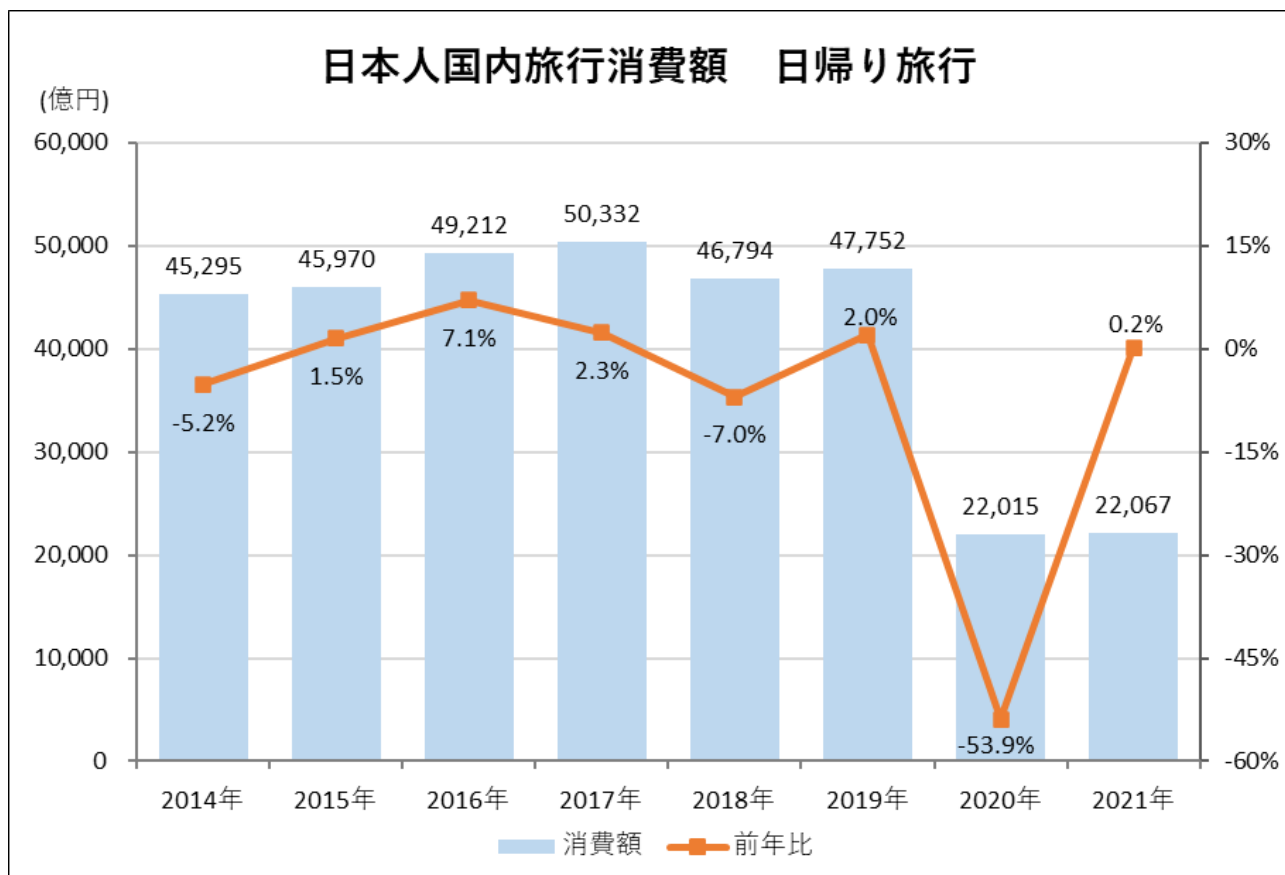
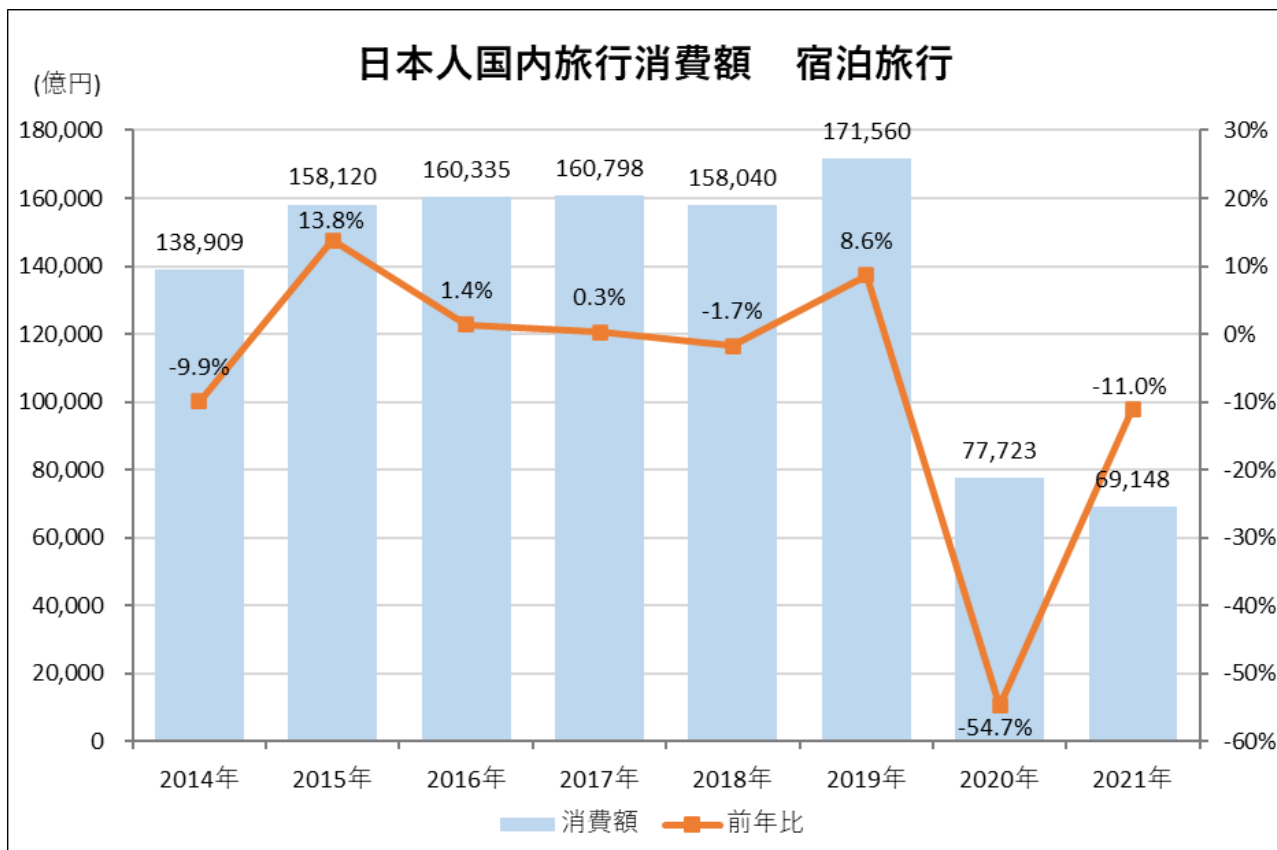


資料：国土交通省観光庁、「旅行・観光消費動向調査」

### ③日本人国内旅行消費額

- 日本人国内旅行消費額について、2014年～2019年において、宿泊旅行も日帰り旅行も増加傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年～2021年は2014年の半分以下に激減しました。

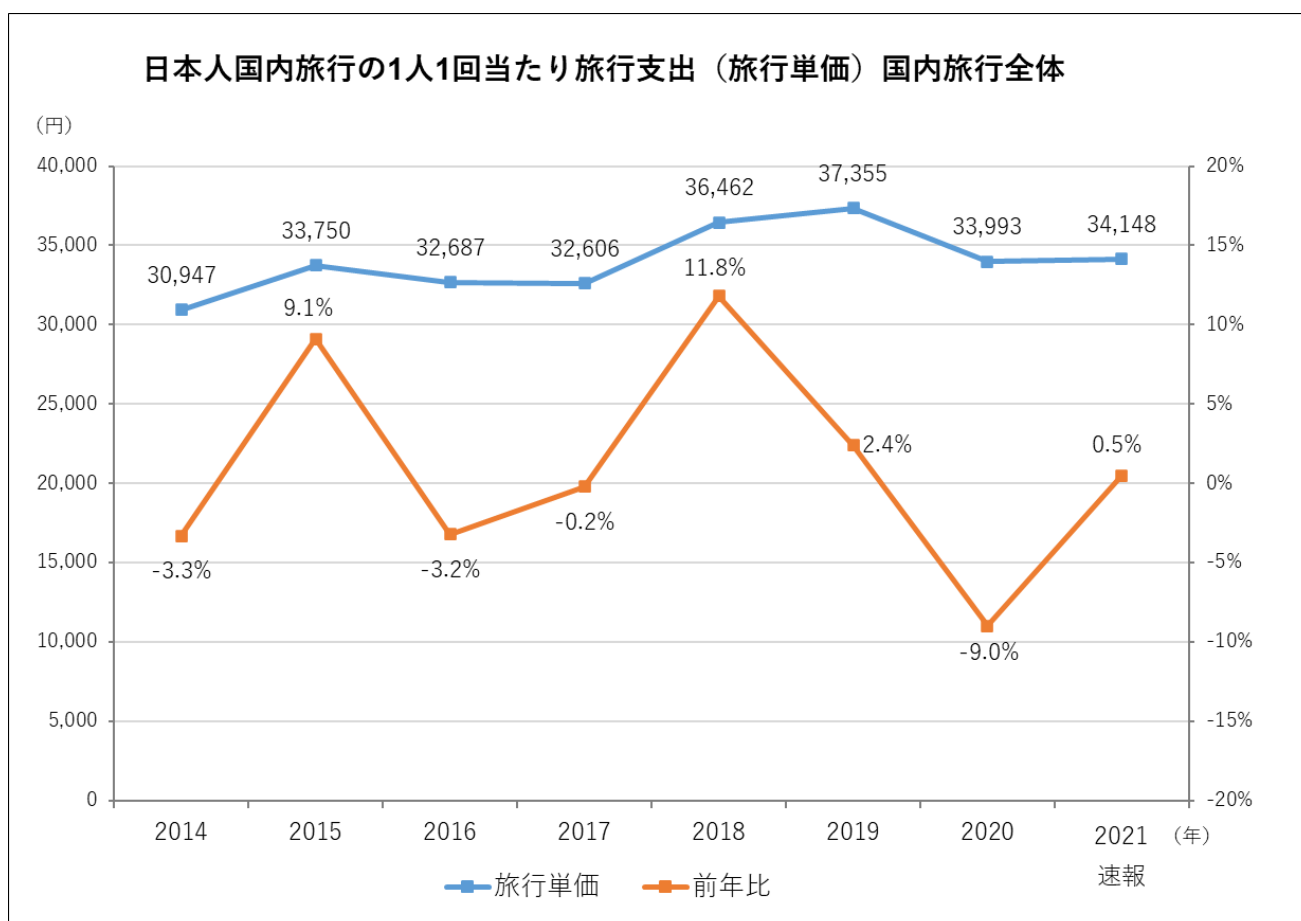


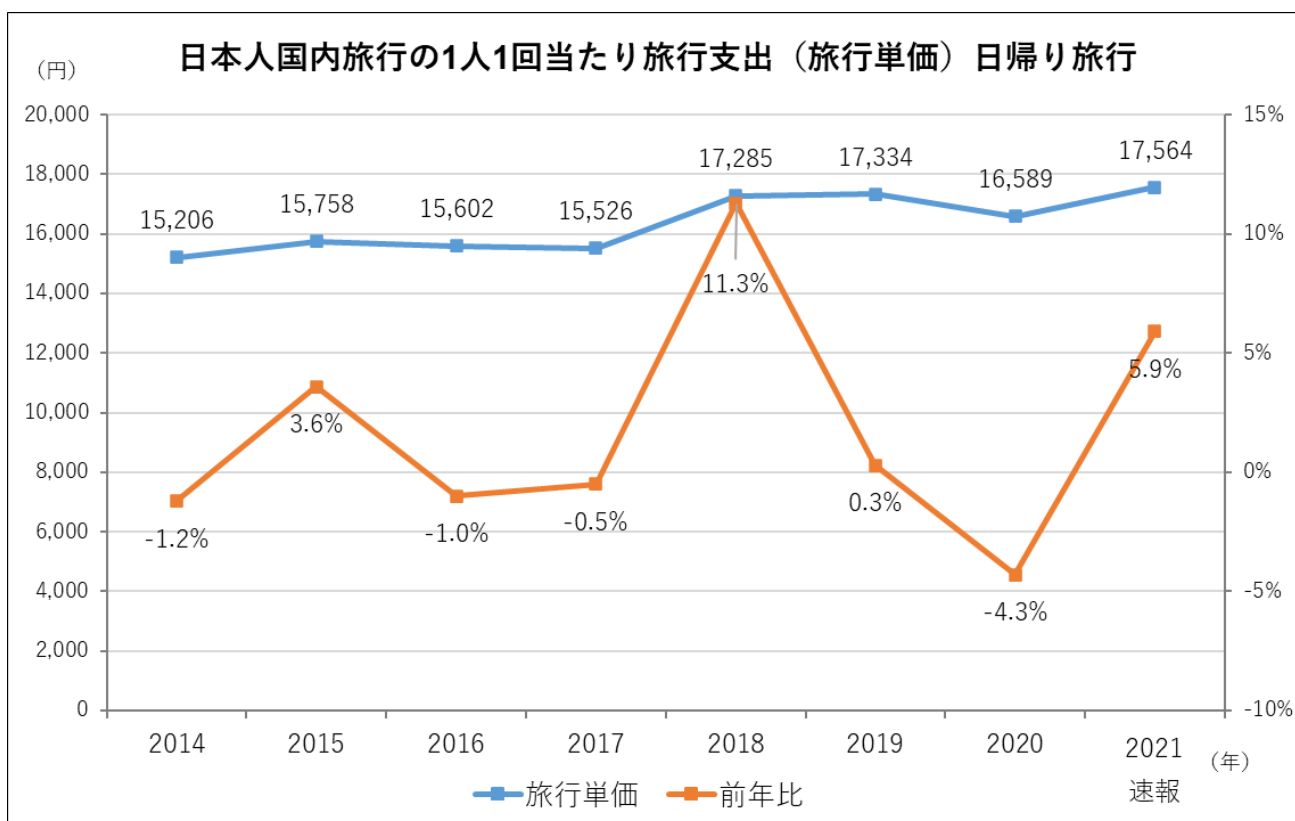
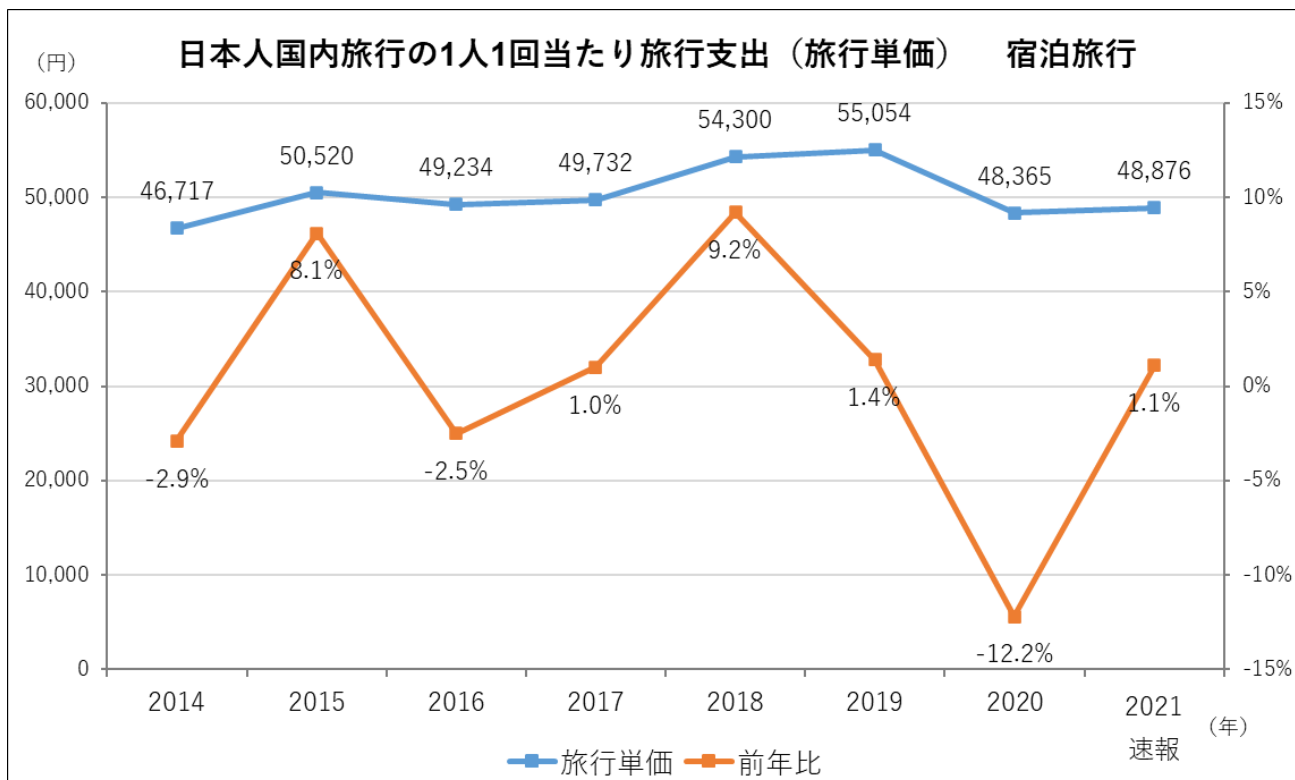


資料：国土交通省観光庁、「旅行・観光消費動向調査」

#### ④日本人国内旅行の1人1回当たり旅行支出

- 日本人国内旅行の1人1回当たりの旅行支出について、2014年～2019年において、全体から見れば、増加傾向にありました。新型コロナウイルス感染症が発生した後、2020年は2019年より減少したものの、2021年から増加傾向に転じました。特に、日帰り旅行は、2021年に最高値となりました。

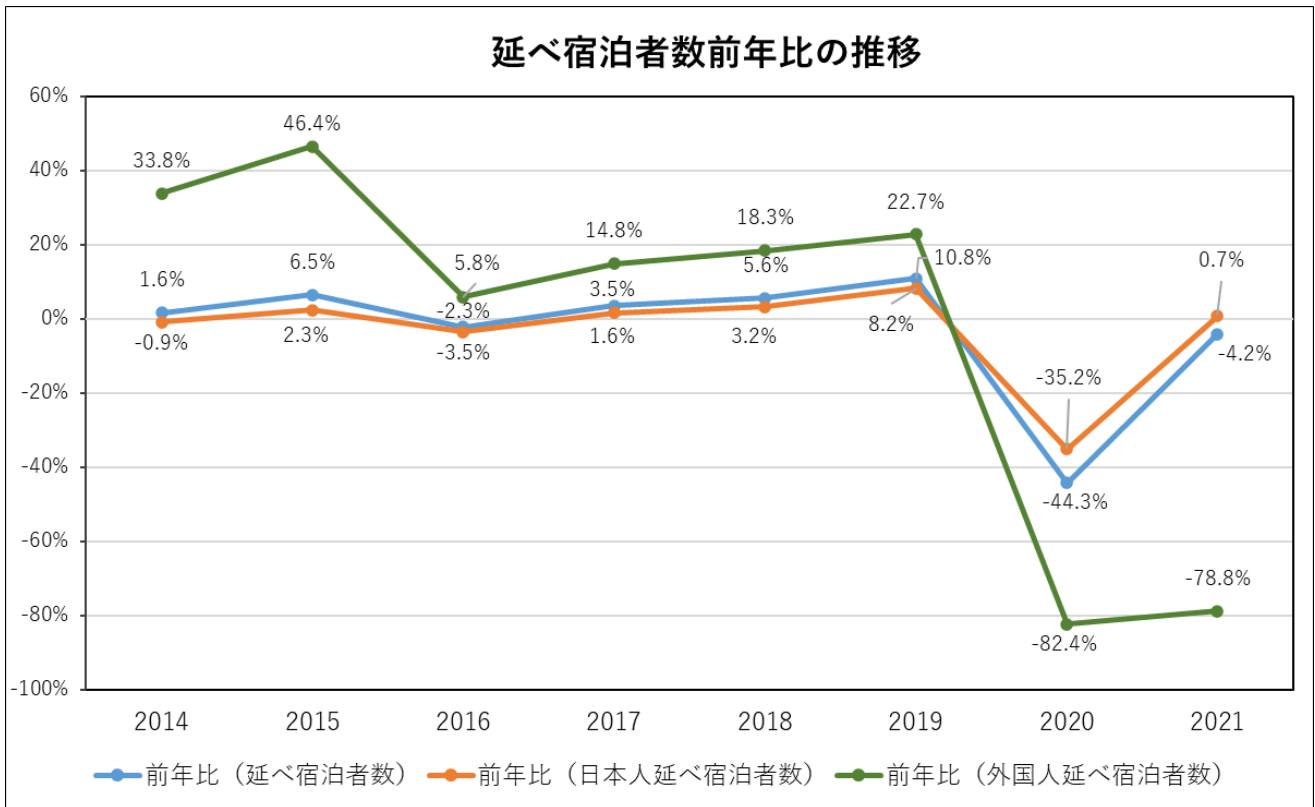
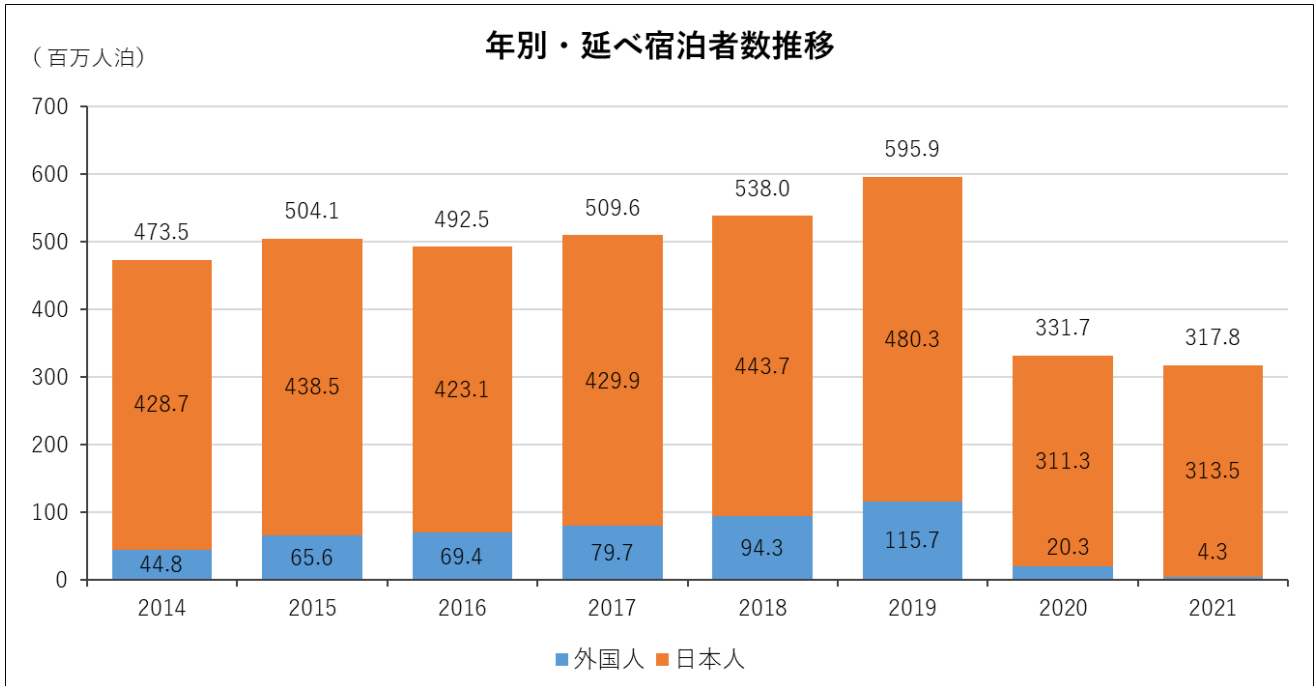




資料：国土交通省観光庁、「旅行・観光消費動向調査」

### ⑤延べ宿泊者数の推移

- 延べ宿泊者数について、2014年～2019年において、2016年は日本人延べ宿泊者数の減少による一時的な減少があったものの、全体から見れば、増加傾向にありました。新型コロナウイルス感染症が発生した後、2020年から激減し、2021年は2019年の半分近くに減少しました。



資料：国土交通省観光庁、「宿泊旅行統計調査」

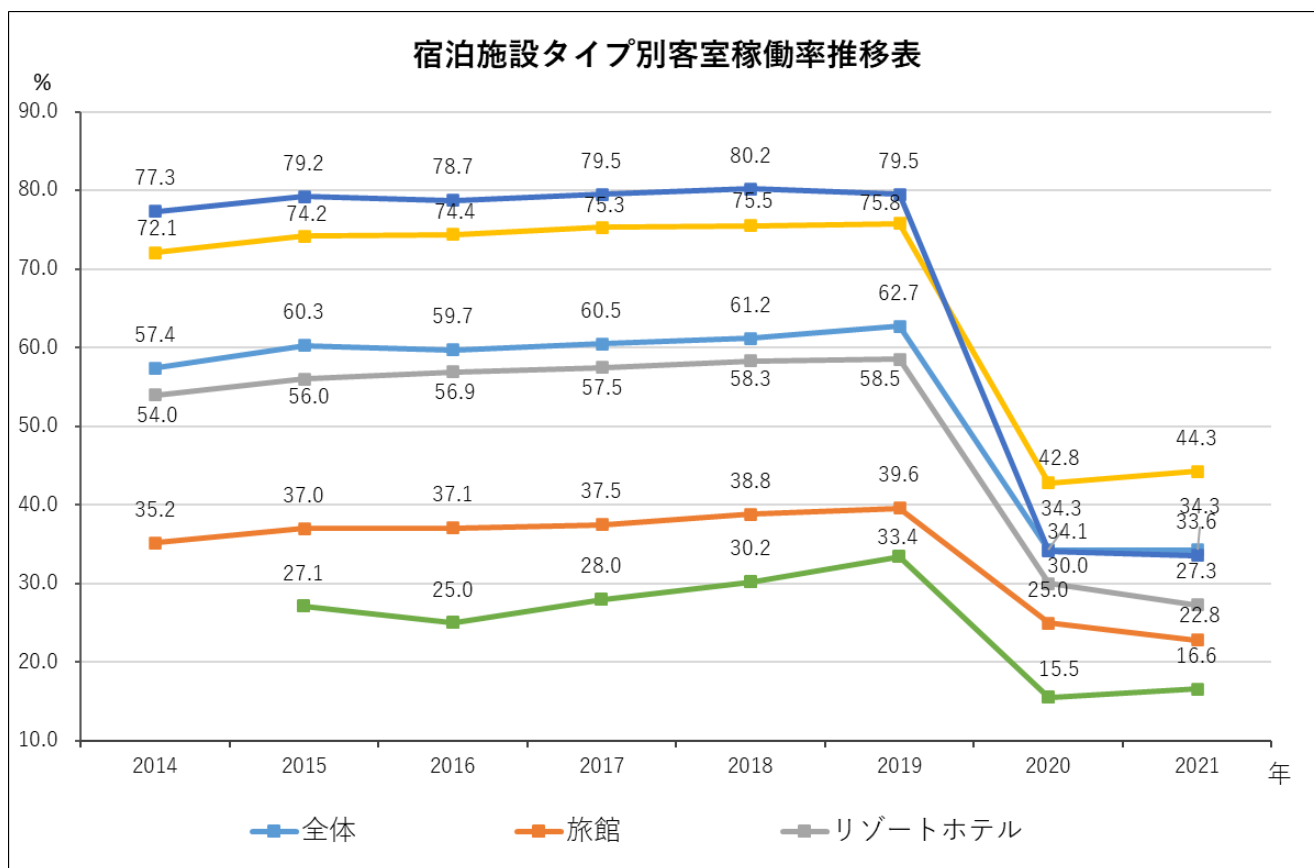
## ⑥宿泊施設客室の稼働率

- ・ 宿泊施設客室の稼働率について、全体からみれば、2014年～2019年は増加傾向にあり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年から激減しました。
- ・ タイプ別にみると、シティホテルの稼働率が最も高く、次いでビジネスホテル、リゾートホテル、旅館、簡易宿所の順となっております。

【宿泊施設客室稼働率の年間推移】

(単位：%)

	全体	旅館	リゾートホテル	ビジネスホテル	シティホテル	簡易宿所
2014	57.4	35.2	54.0	72.1	77.3	-
2015	60.3	37.0	56.0	74.2	79.2	27.1
2016	59.7	37.1	56.9	74.4	78.7	25.0
2017	60.5	37.5	57.5	75.3	79.5	28.0
2018	61.2	38.8	58.3	75.5	80.2	30.2
2019	62.7	39.6	58.5	75.8	79.5	33.4
2020	34.3	25.0	30.0	42.8	34.1	15.5
2021	34.3	22.8	27.3	44.3	33.6	16.6

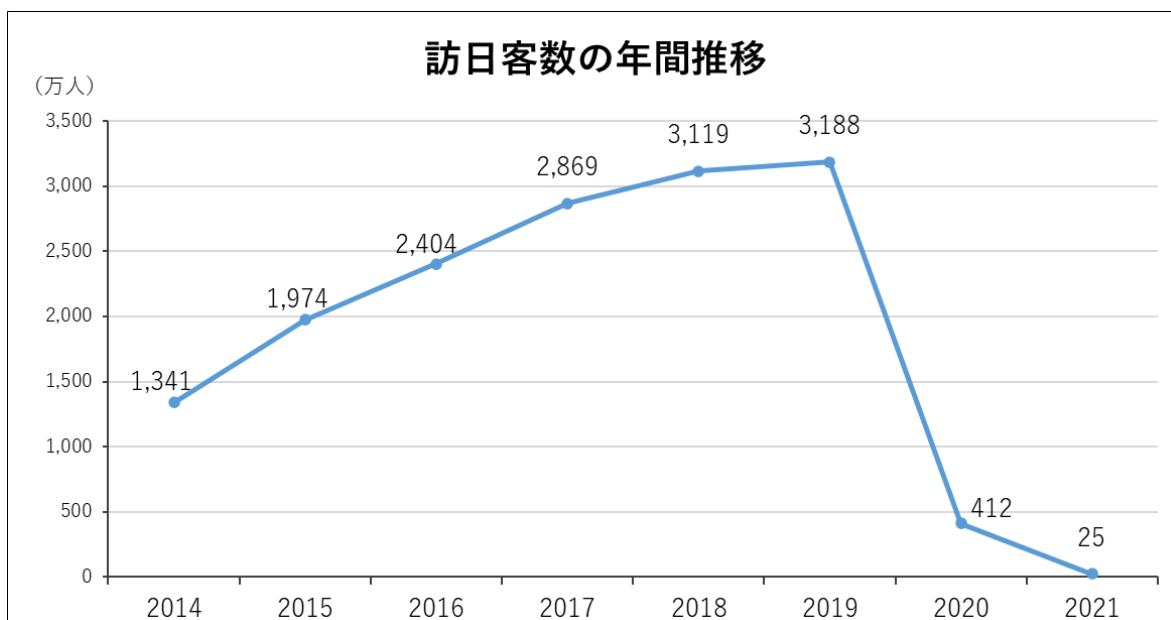


資料：国土交通省観光庁、「宿泊旅行統計調査」

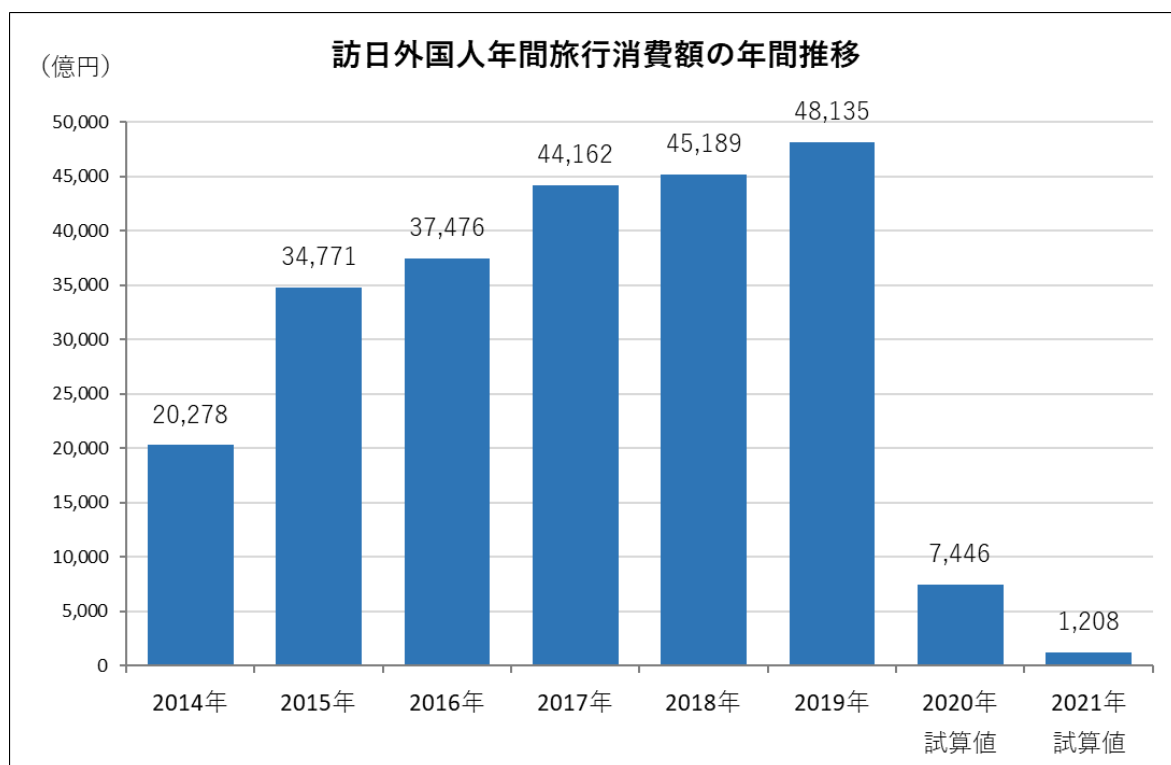


### ⑦訪日外国人客数

- ・ 訪日外国人客数について、2014年～2019年は急増し、新型コロナウイルス感染症発生後の2020年から激減し、2021年は25万人に減少しました。
- ・ 訪日外国人客数の増減に伴い、訪日外国人年間旅行消費額も、2019年に最高値に達した後、激減するようになりました。



資料：日本政府観光局「訪日外客数の動向」



資料：国土交通省観光庁「訪日外国人消費動向調査」

## (2) 全道、道南の観光動向

### ①来道観光入込客数（延べ人数）

- ・ 来道観光入込客数（延べ人数）について、2018年に最高値になった後、減少傾向に転じました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年に激減し、2021年に少し回復してきました。
- ・ 内訳について、道外・道内別で見ると、2014年に道内客7割、道外客3割の構成比から、2021年に道内客8割、道外客2割に変化し、差が大きくなりました。日帰り・宿泊別で見ると、日帰り客が8割、宿泊客が2割程度となっております。

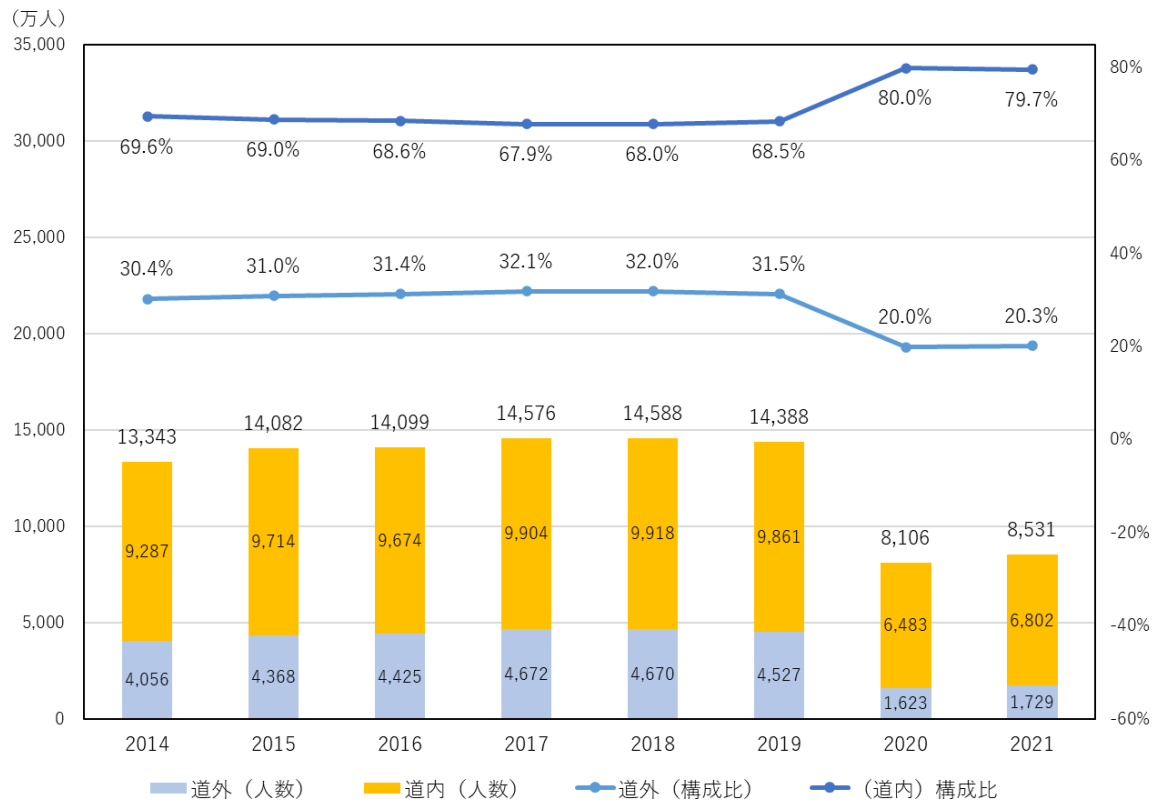
【北海道観光入込客数（延べ人数）の年間推移】

（単位：万人）

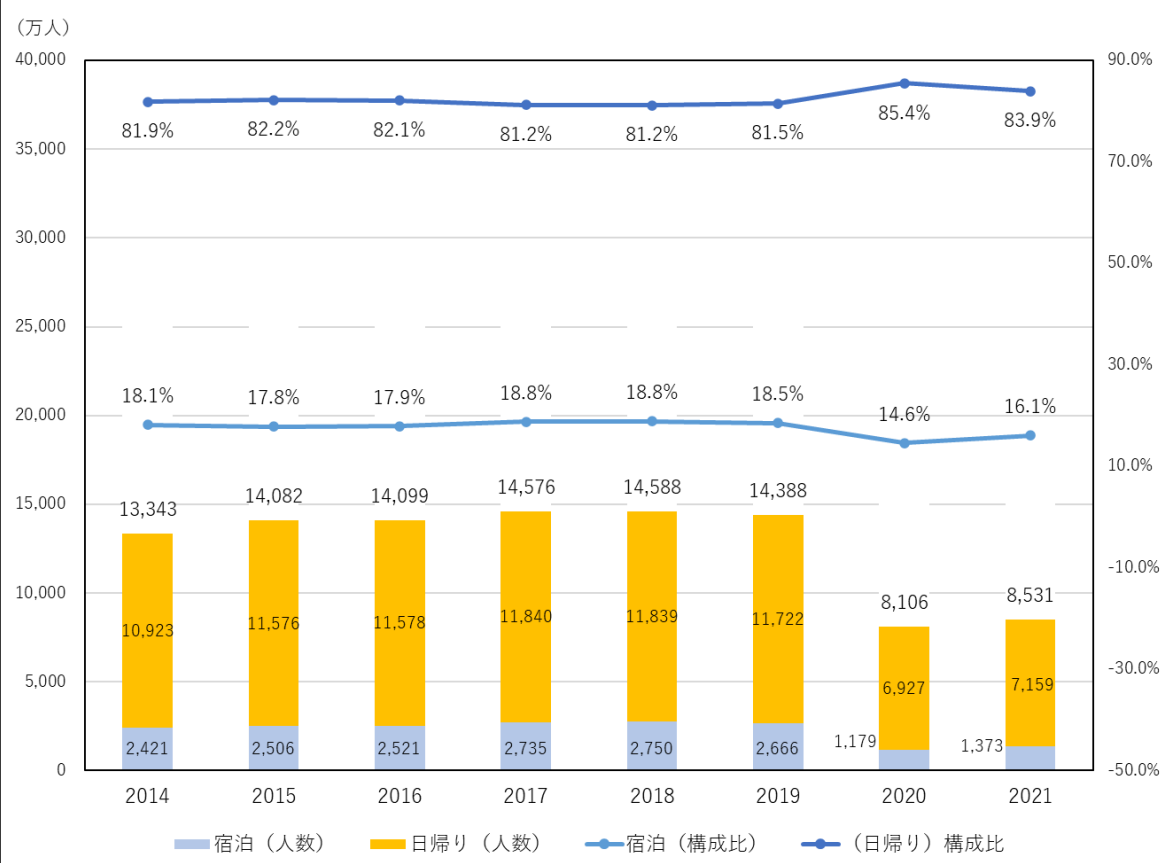
年度	総数	道外・道内別				日帰り・宿泊別			
		道外客		道内客		宿泊客		日帰り客	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
2014	13,343	4,056	30.4%	9,287	69.6%	2,421	18.1%	10,923	81.9%
2015	14,082	4,368	31.0%	9,714	69.0%	2,506	17.8%	11,576	82.2%
2016	14,099	4,425	31.4%	9,674	68.6%	2,521	17.9%	11,578	82.1%
2017	14,576	4,672	32.1%	9,904	67.9%	2,735	18.8%	11,840	81.2%
2018	14,588	4,670	32.0%	9,918	68.0%	2,750	18.8%	11,839	81.2%
2019	14,388	4,527	31.5%	9,861	68.5%	2,666	18.5%	11,722	81.5%
2020	8,106	1,623	20.0%	6,483	80.0%	1,179	14.6%	6,927	85.4%
2021	8,531	1,729	20.3%	6,802	79.7%	1,373	16.1%	7,159	83.9%

資料：北海道経済部観光局観光振興課

来道観光入込客数（延べ人数）の年間推移（道内・道外別）

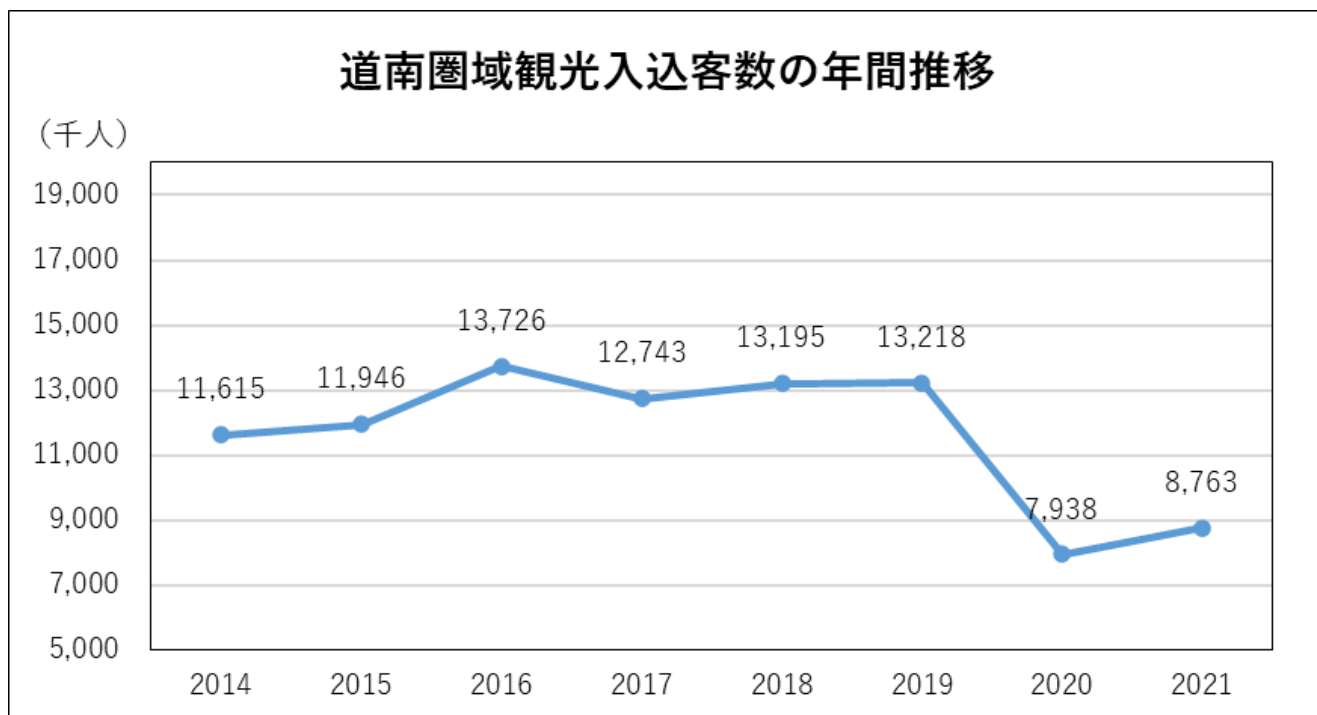


来道観光入込客数（延べ人数）の年間推移（日帰り・宿泊別）



## ②道南圏域観光入込客数

- 道南圏域観光入込客数について、2016年の新幹線開業を機に最高となりました。その後、客数が減少したものの、新幹線開業前より増加傾向にあるといえます。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年から激減しました。



資料：「北海道観光入込客数調査報告書」

### (3) 函館市の観光動向

#### ① 来函観光入込客数

- ・ 来函観光入込客数について、2016年に最高値になった後、2017年に減少し、2018年から緩やかな増加があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年に激減しました。
- ・ 内訳について、道外・道内別で見ると、2014年に道外客64.9%、道内客35.1%の構成比から、2020年に道外客51.4%、道内客48.6%に変わりました。日帰り・宿泊別で見ると、道外客は宿泊客、道内客は日帰り客と同じような傾向がありました。

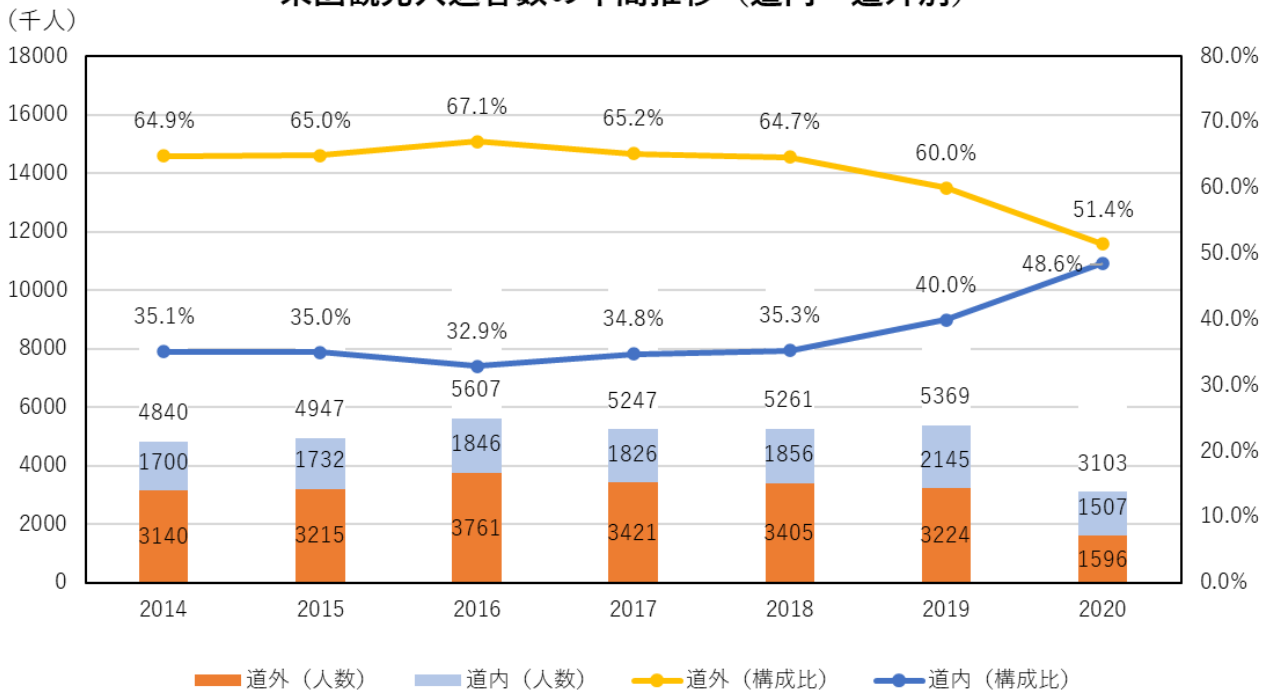
#### 【来函観光入込客数の年間推移】

(単位：千人)

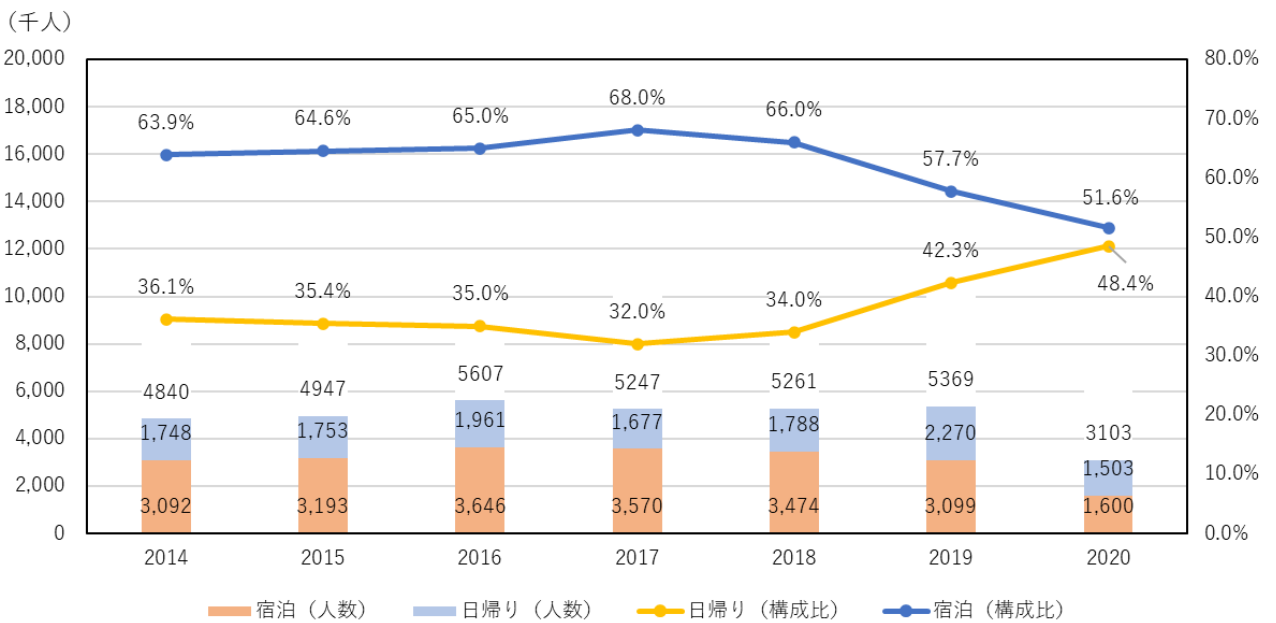
年度	総数	道外・道内別				日帰り・宿泊別			
		道外		道内		宿泊		日帰り	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
2014	4840	3140	64.9%	1700	35.1%	3092	63.9%	1748	36.1%
2015	4947	3215	65.0%	1732	35.0%	3193	64.6%	1753	35.4%
2016	5607	3761	67.1%	1846	32.9%	3646	65.0%	1961	35.0%
2017	5247	3421	65.2%	1826	34.8%	3570	68.0%	1677	32.0%
2018	5261	3405	64.7%	1856	35.3%	3474	66.0%	1788	34.0%
2019	5369	3224	60.0%	2145	40.0%	3099	57.7%	2270	42.3%
2020	3103	1596	51.4%	1507	48.6%	1600	51.6%	1503	48.4%

資料：「函館市統計書」

来函観光入込客数の年間推移（道内・道外別）



来函観光入込客数の年間推移（日帰り・宿泊別）



## ②季節別観光入込客数

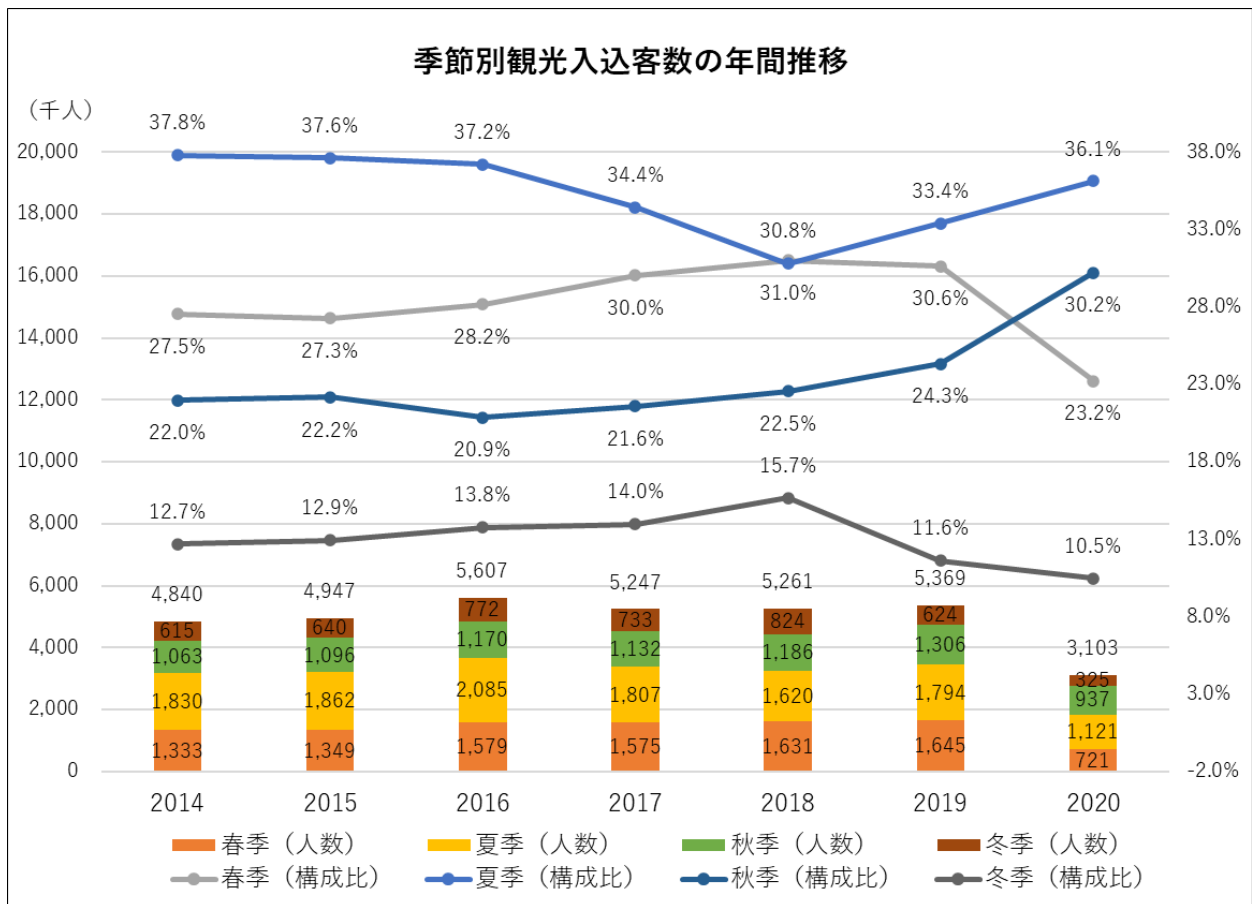
- 季節別の来函観光入込客数について、2014年～2019年において、全体から見れば、夏季の構成比が最も多く、次いで春季、秋季、冬季の順となっております。一方、夏季の構成比が減少傾向にあるのに対して、春季の構成比は、顕著な増加傾向にあり、2018年に夏季を超えました。一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年に秋季の構成比が2位に上昇し、春季は3位に下降しました。

【季節別の来函観光入込客数】

(単位：千人)

年度	総数	春季 (4月～6月)		夏季 (7月～9月)		秋季 (10月～12月)		冬季 (1月～3月)	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
2014	4,840	1,333	27.5%	1,830	37.8%	1,063	22.0%	615	12.7%
2015	4,947	1,349	27.3%	1,862	37.6%	1,096	22.2%	640	12.9%
2016	5,607	1,579	28.2%	2,085	37.2%	1,170	20.9%	772	13.8%
2017	5,247	1,575	30.0%	1,807	34.4%	1,132	21.6%	733	14.0%
2018	5,261	1,631	31.0%	1,620	30.8%	1,186	22.5%	824	15.7%
2019	5,369	1,645	30.6%	1,794	33.4%	1,306	24.3%	624	11.6%
2020	3,103	721	23.2%	1,121	36.1%	937	30.2%	325	10.5%

資料：「函館市統計書」



### ③交通機関別観光入込客数

- ・ 交通機関別の来函観光入込客数について、全体から見れば、乗用車等の構成比が6割程度と最も多く、次いで鉄道、飛行機、船舶の順となっております。
- ・ 2014年～2019年において、乗用車等の構成比が減少したのに対して、鉄道、飛行機、船舶の構成比が増加傾向にありました。一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年に乗用車等の構成比が67.3%と最高値に増加しました。

【交通機関別の来函観光入込客数】

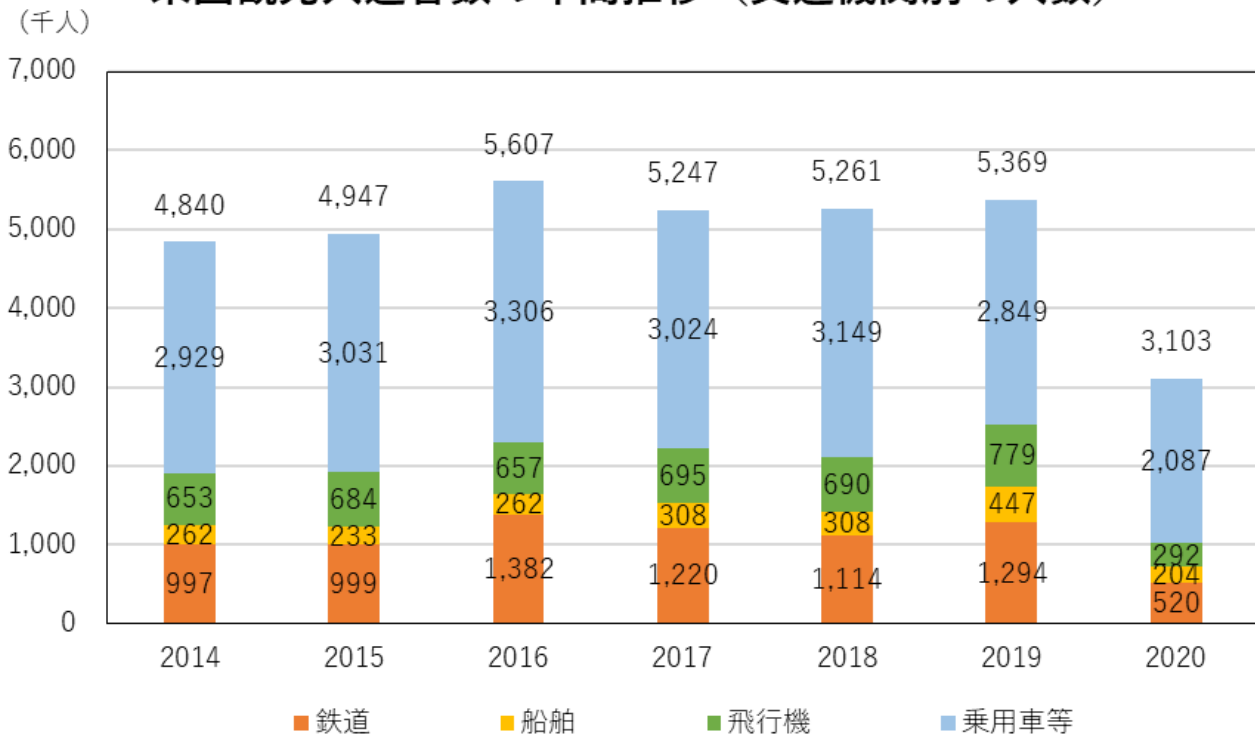
(単位：千人)

年度	総数	鉄道		船舶		航空機		乗用車等	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
2014	4,840	997	20.6%	262	5.4%	653	13.5%	2,929	60.5%
2015	4,947	999	20.2%	233	4.7%	684	13.8%	3,031	61.3%
2016	5,607	1,382	24.6%	262	4.7%	657	11.7%	3,306	59.0%
2017	5,247	1,220	23.3%	308	5.9%	695	13.2%	3,024	57.6%
2018	5,261	1,114	21.2%	308	5.9%	690	13.1%	3,149	59.9%
2019	5,369	1,294	24.1%	447	8.3%	779	14.5%	2,849	53.1%
2020	3,103	520	16.8%	204	6.6%	292	9.4%	2,087	67.3%

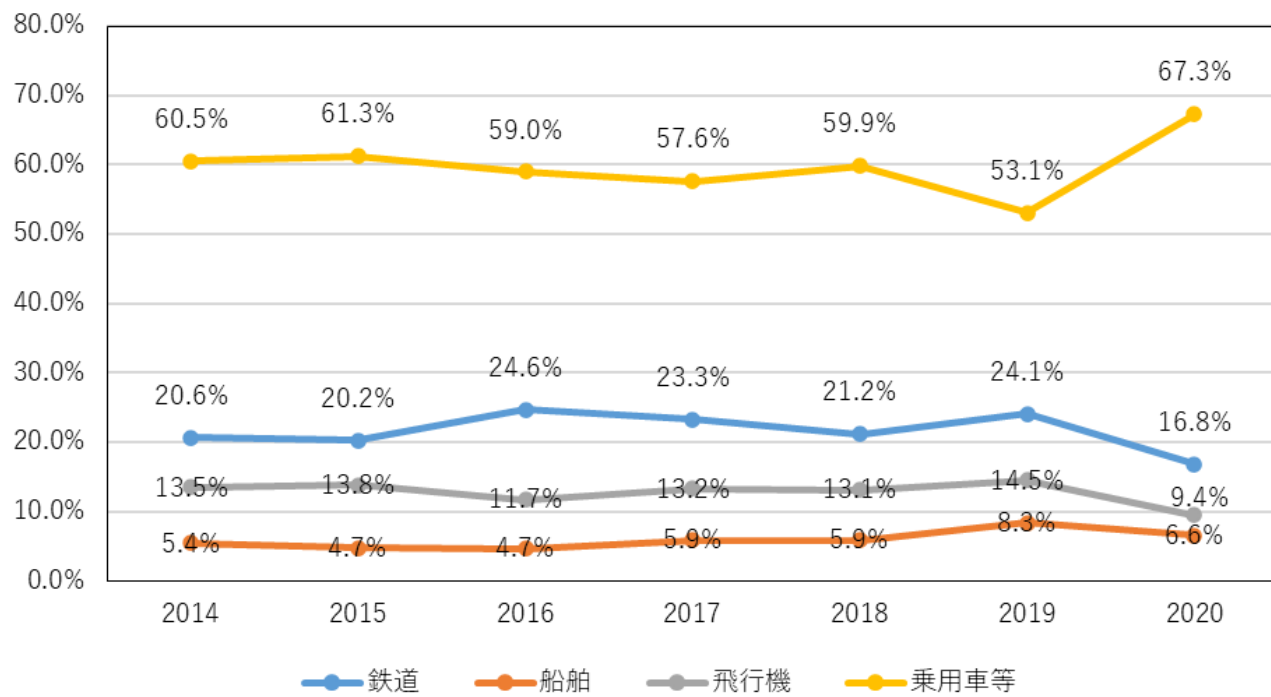
資料：「函館市統計書」



来函観光入込客数の年間推移（交通機関別の人数）

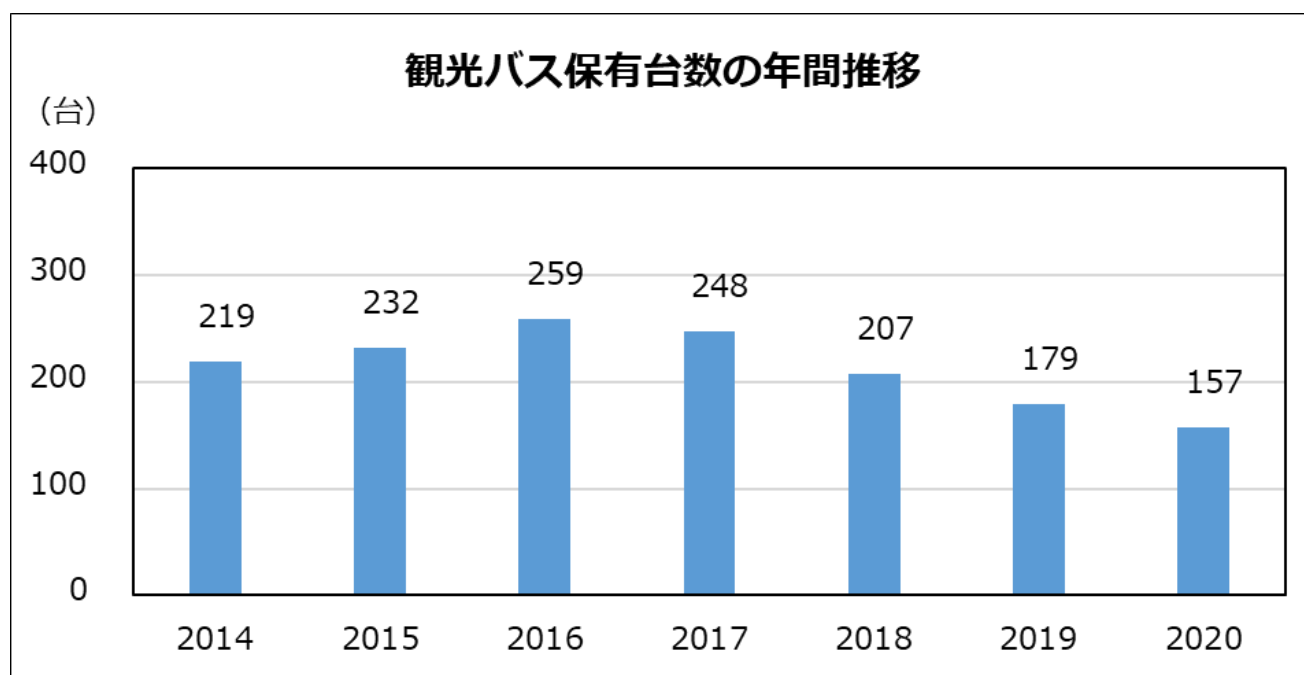


来函観光入込客数の年間推移（交通機関別構成比）



#### ④観光バス保有台数

- ・ 観光バス保有台数について、2016年に最高値となった後、減少が続いております。



資料：「函館市統計書」

### ⑤函館市を選んだ理由

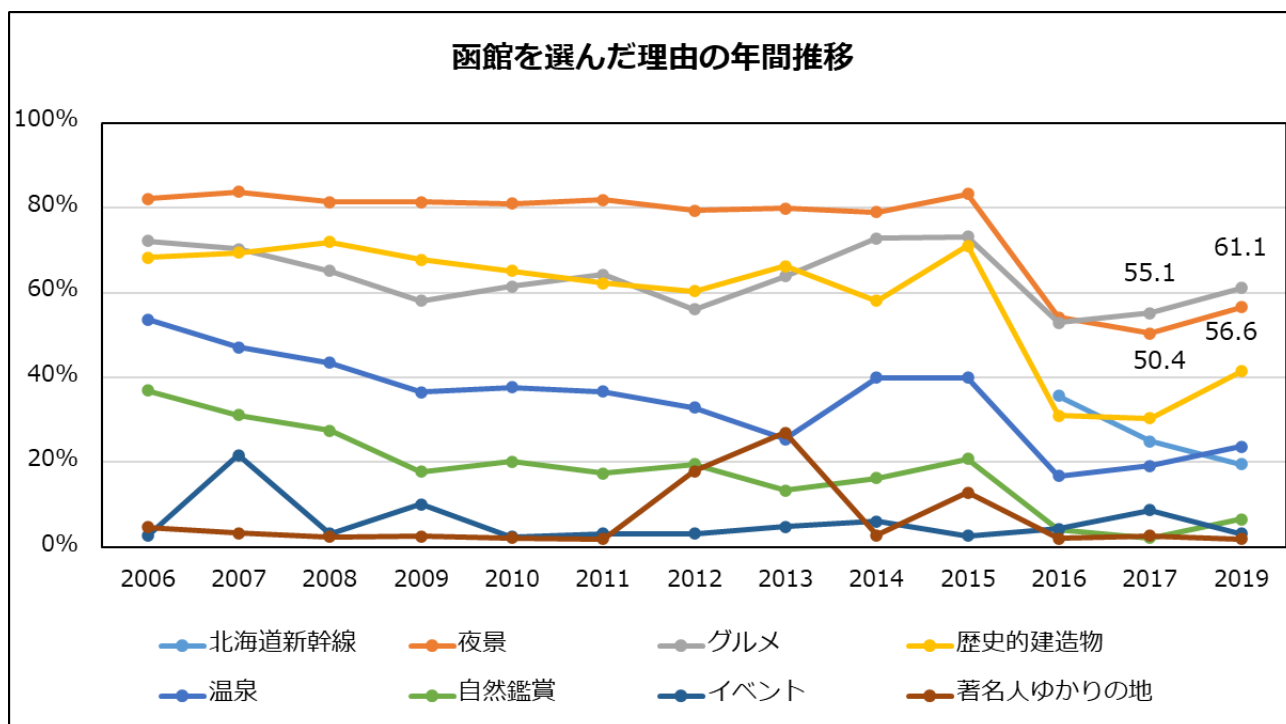
- ・ 函館市を選んだ理由について、2006年～2019年において、夜景や自然鑑賞、温泉、歴史的建造物、温泉が減少傾向にあり、グルメやイベントは増加傾向にありました。

【函館市を選んだ理由】

(単位：%)

年度	北海道 新幹線	夜景	グルメ	歴史的 建造物	温泉	自然鑑賞	イベント	著名人 ゆかりの地
2006		82.1	72.1	68.2	53.6	36.9	2.7	4.6
2007		83.8	70.3	69.4	47.1	31.1	21.7	3.3
2008		81.3	65.1	71.9	43.5	27.4	3.1	2.4
2009		81.4	58.0	67.7	36.5	17.8	10.1	2.5
2010		81.0	61.5	65.1	37.7	20.1	2.4	2.2
2011		81.8	64.2	62.2	36.7	17.4	3.1	1.9
2012		79.3	56.1	60.3	32.9	19.5	3.2	17.9
2013		79.9	63.8	66.2	25.4	13.3	4.8	27.0
2014		79.0	72.8	58.0	39.9	16.2	6.1	2.8
2015		83.2	73.2	71.0	39.9	20.8	2.7	12.9
2016	35.7	54.1	52.9	31.0	16.7	4.0	4.3	2.0
2017	24.9	50.4	55.1	30.4	19.2	2.2	8.7	2.7
2019	19.5	56.6	61.1	41.4	23.7	6.6	3.1	1.9

資料：「函館市観光動向調査」



### ⑥函館市における訪日外国人宿泊者の国籍構成

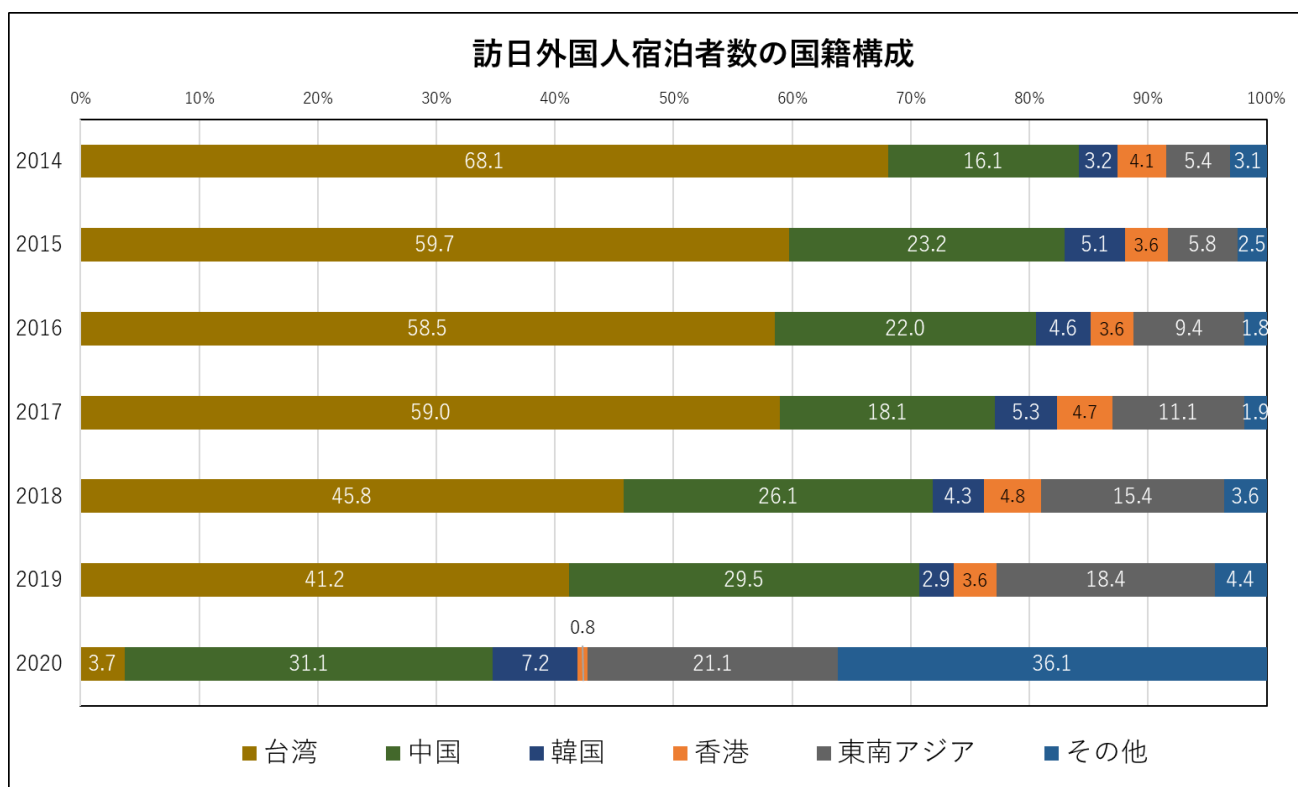
- ・ 函館市における訪日外国人宿泊者の国籍構成について、2014年～2019年において、全体から見れば、台湾が最も多くなっており、次いで中国、タイの順となっております。一方、台湾は減少傾向にあるのに対して、中国やタイ、ベトナムは増加傾向にありました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が発生した後、2020年に中国の割合が最も多くなっており、次いでその他、フィリピンの順に変わりました。

【訪日外国人宿泊者の国籍構成】

(単位：%)

国・地域	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
台湾	68.1	59.7	58.5	59.0	45.8	41.2	3.7
中国	16.1	23.2	22.0	18.1	26.1	29.5	31.1
韓国	3.2	5.1	4.6	5.3	4.3	2.9	7.2
香港	4.1	3.6	3.6	4.7	4.8	3.6	0.8
東南アジア	5.4	5.8	9.4	11.1	15.4	18.4	21.1
その他	3.1	2.5	1.8	1.9	3.6	4.4	36.1

資料：「来函観光入込客数推計」



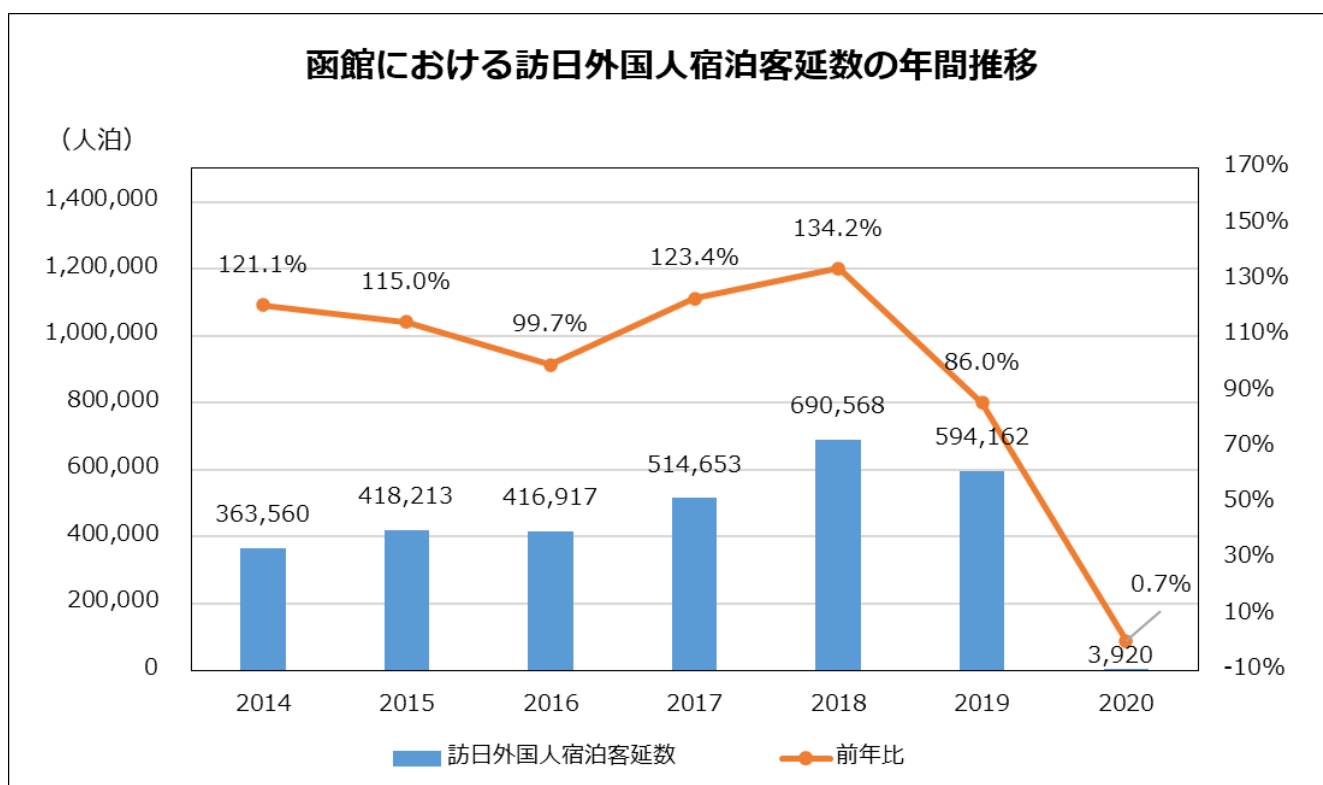
### ⑦函館市における訪日外国人宿泊延数

- ・ 函館市における訪日外国人宿泊延数について、2014年～2018年は増加傾向にあり、2019年から減少し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年は3,920人泊に激減しました。

【函館市における訪日外国人宿泊延数】

(単位：人泊、%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
訪日外国人宿泊客延数	363,560	418,213	416,917	514,653	690,568	594,162	3,920
前年比	121.1%	115.0%	99.7%	123.4%	134.2%	86.0%	0.7%



資料：函館市観光部観光企画課「来函観光入込客数推計」

#### (4) 函館市と類似都市の比較

##### ①観光入込客数（道内中核都市との比較）

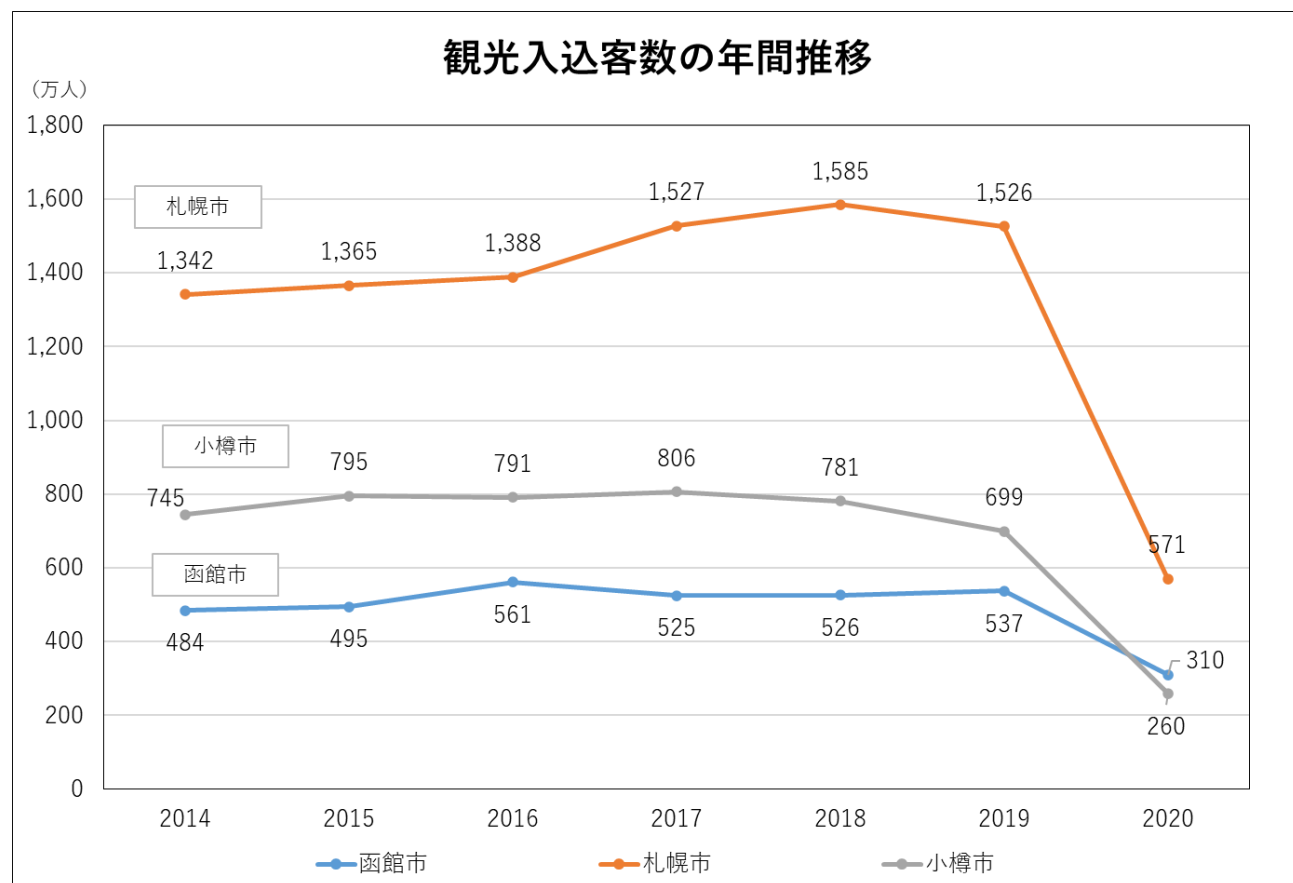
- 観光入込客数について、道内中核都市の札幌市と小樽市と比べると、札幌市が最も多く、次いで小樽市、函館市の順となっております。2014年～2019年において、札幌市は増加傾向にあった中、2018年に最高値となり、小樽市は一時的な増加があったものの、減少傾向にあり、函館市は、2016年を機に減少したものの、全体から見れば、増加傾向にあります。

【観光入込客数（道内中核都市との比較）】

（単位：万人）

年度	函館市	札幌市	小樽市
2014	484	1,342	745
2015	495	1,365	795
2016	561	1,388	791
2017	525	1,527	806
2018	526	1,585	781
2019	537	1,526	699
2020	310	571	260

資料：函館市は「来函観光入込客数推計」、札幌市は札幌市のホームページ、小樽市は小樽市ホームページ、



## ②観光入込客数（東北地域との比較）

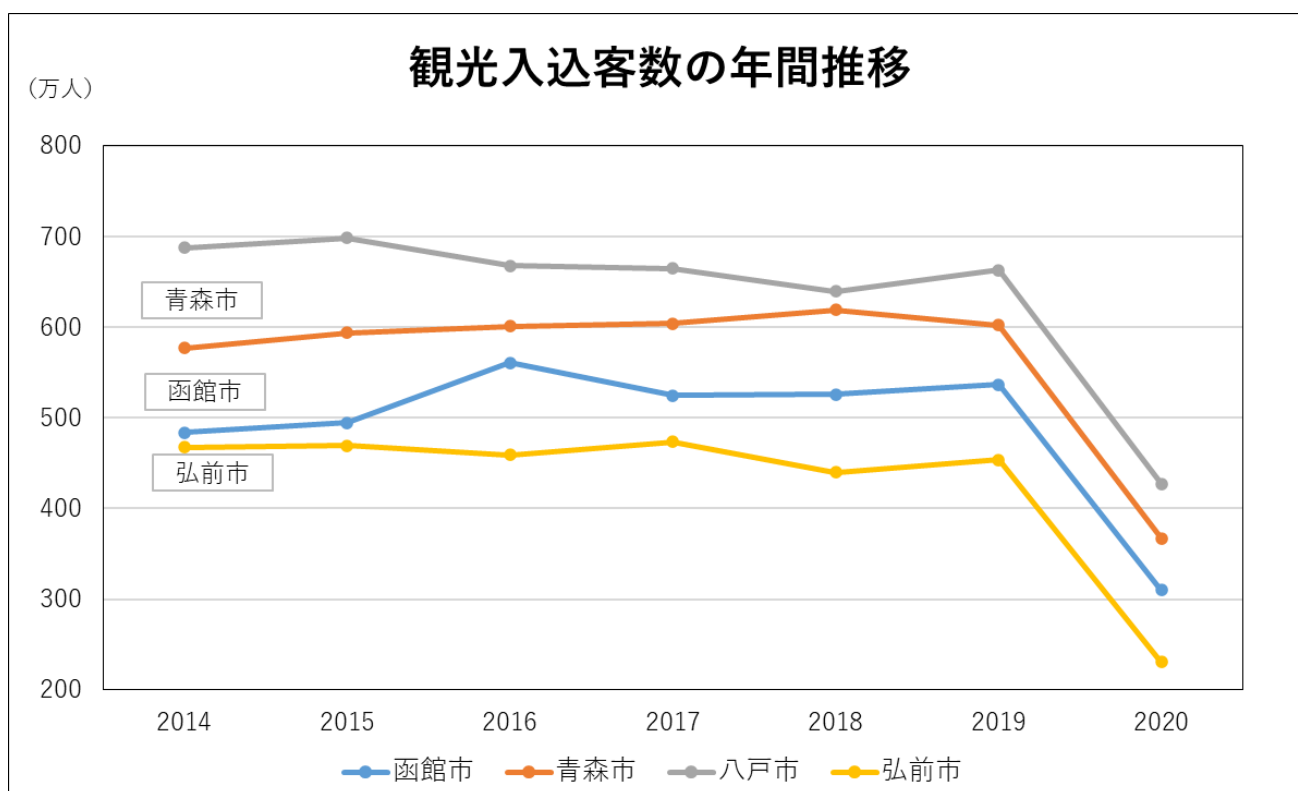
- 観光入込客数について、東北地域の青森市、弘前市、八戸市と比べると、八戸市が最も多くなっており、次いで、青森市、函館市の順となっております。

【観光入込客数（道内中核都市との比較）】

（単位：万人）

年度	函館市	弘前市	青森市	八戸市
2014	484	468	577	688
2015	495	469	594	699
2016	561	459	601	668
2017	525	473	604	665
2018	526	440	619	639
2019	537	454	602	663
2020	310	231	367	427

資料：函館市は「来函観光入込客数推計」、弘前市、青森市、八戸市は「青森県観光入込客統計」



### ③観光入込客数（金沢地域との比較）

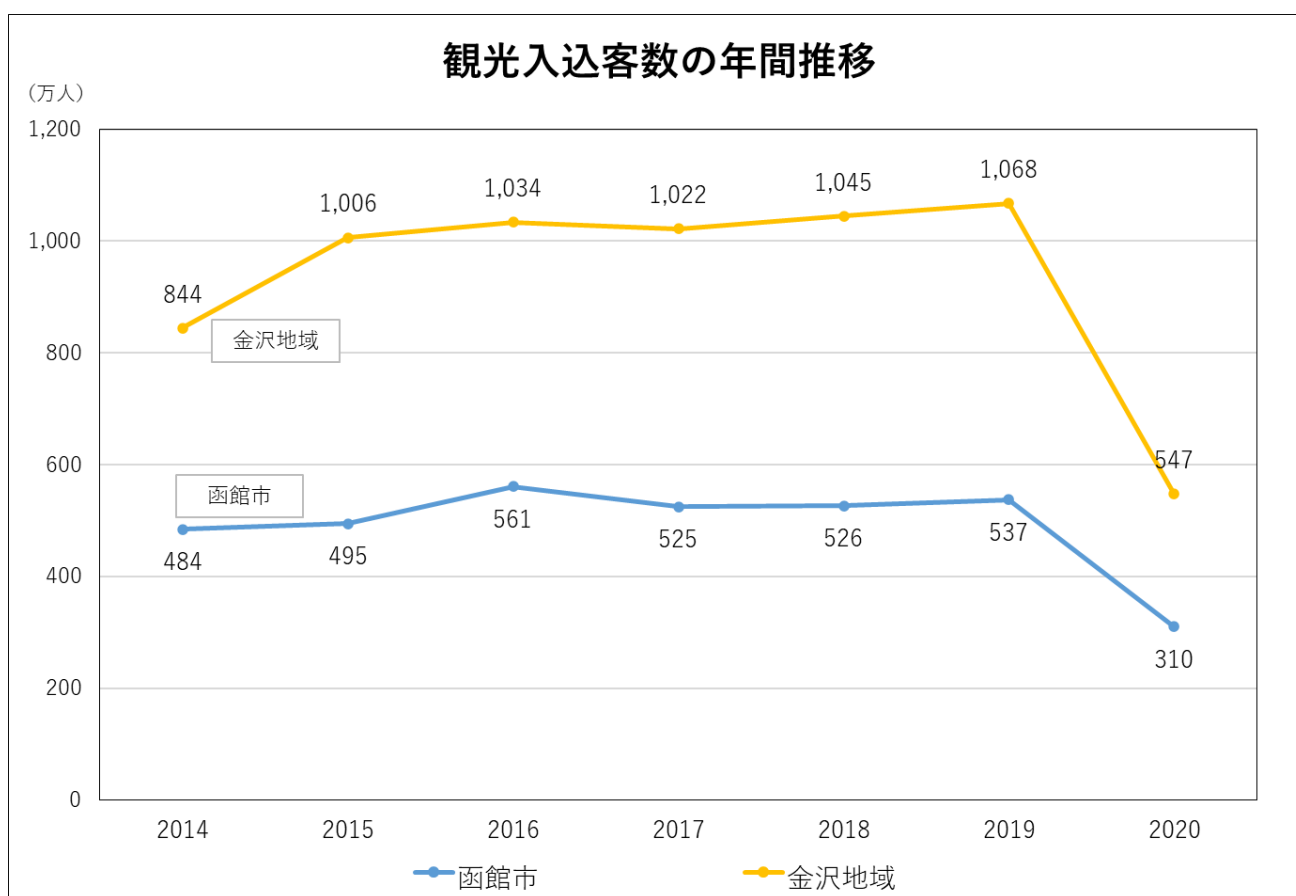
- 観光入込客数について、金沢地域は、北陸新幹線開業の2015年に急増した後でも、2019年までに増加傾向が続きました。一方、函館市は、北海道新幹線開業の2016年に最高値となった後、2017年に大幅に減少し、2018年から緩やかな増加があったものの、2016年の最高値を超えることができませんでした。

【観光入込客数（道内中核都市との比較）】

（単位：万人）

	函館市	金沢地域
2014	484	844
2015	495	1,006
2016	561	1,034
2017	525	1,022
2018	526	1,045
2019	537	1,068
2020	310	547

資料：函館市は「来函観光入込客数推計」、金沢地域は「統計からみた石川県の観光」





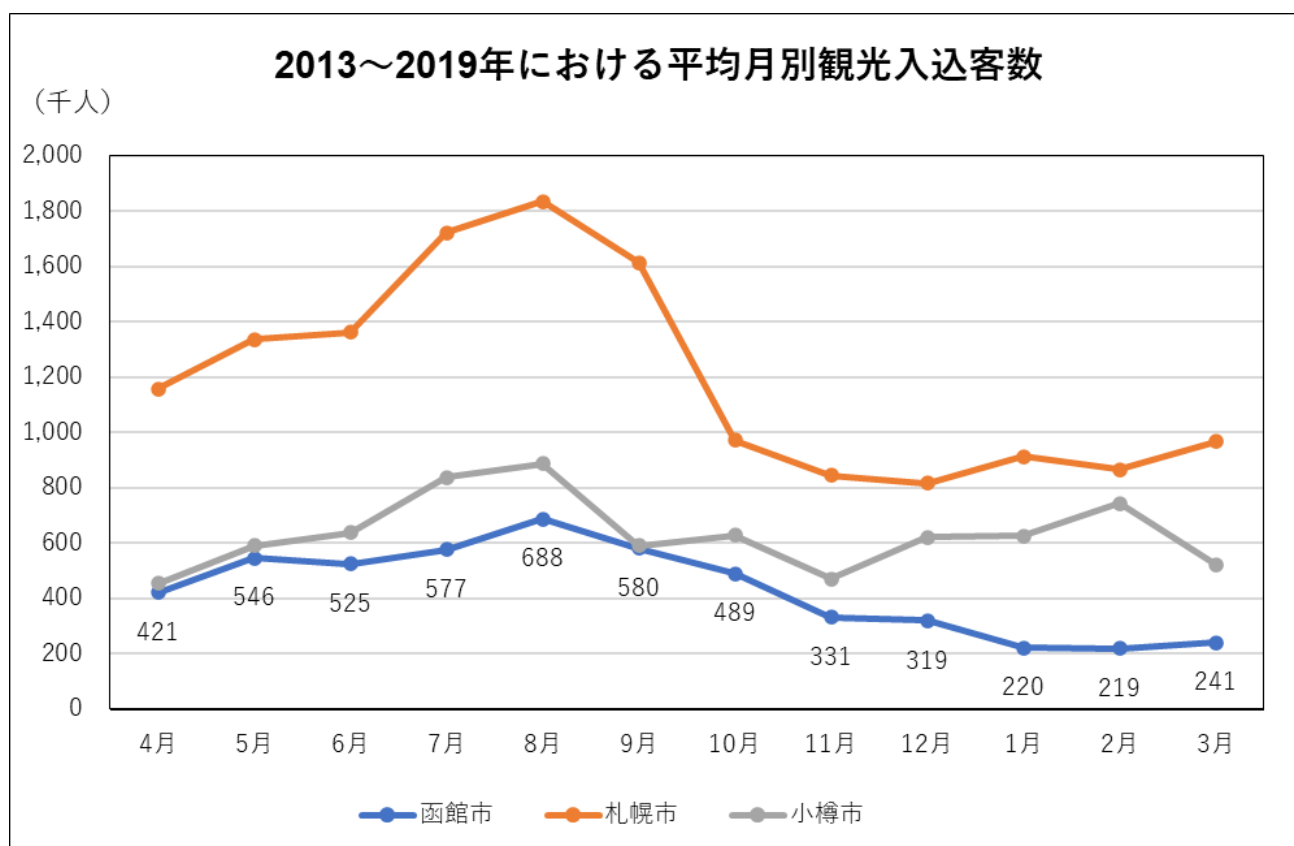
#### ④平均月別観光入込客数

- 平均月別観光入込客数について、道内中核都市の札幌市と小樽市と比べると、函館市は12月～3月の減少傾向が顕著となっております。

【平均月別観光入込客数】

(単位：千人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
函館市	421	546	525	577	688	580	489	331	319	220	219	241
札幌市	1,158	1,337	1,362	1,724	1,837	1,615	972	844	817	914	865	968
小樽市	453	591	638	839	886	590	629	471	621	626	744	522



資料：「北海道観光入込客数調査報告書」

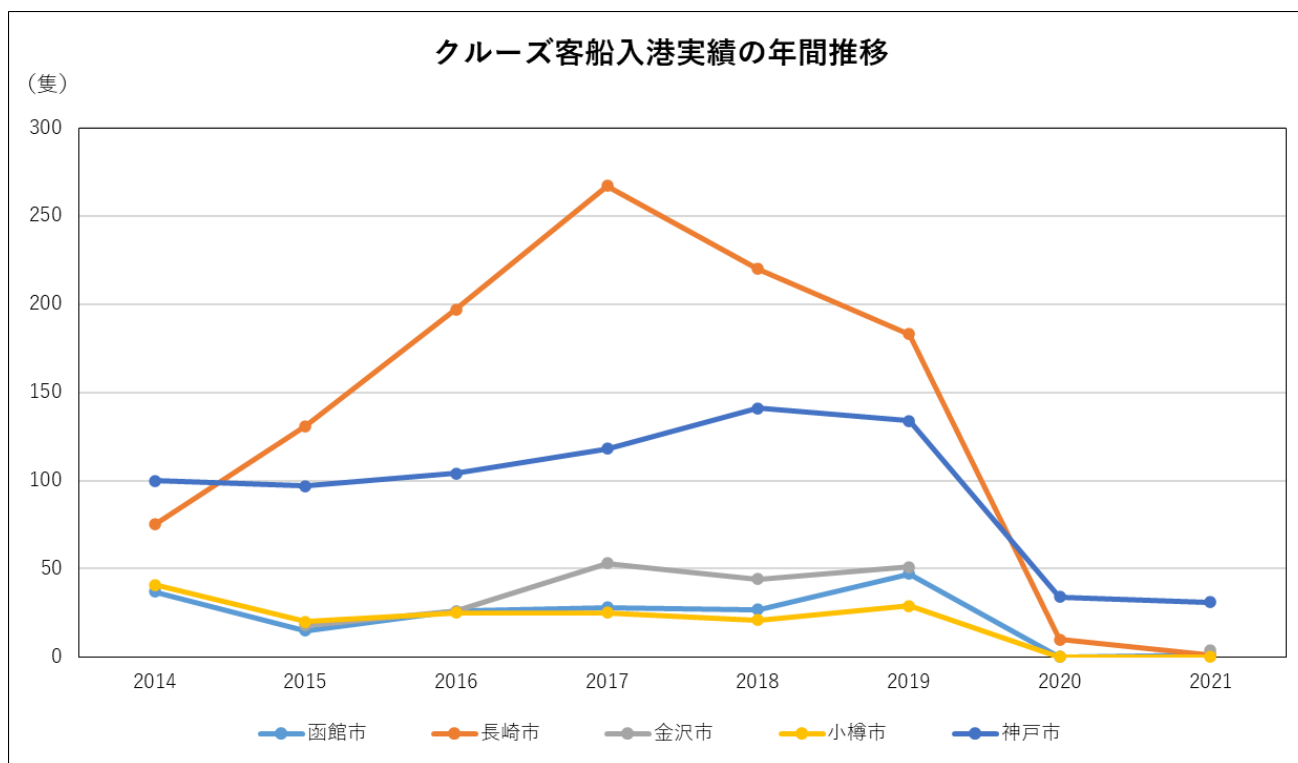
### ⑤クルーズ客船入港実績

- ・ クルーズ客船入港の実績について、長崎市が最も多くなっており、次いで、神戸市、金沢市、函館市、小樽市の順となっております。
- ・ クルーズ客船入港実績の年間推移について、函館市は2015年～2019年において増加傾向にありました。

【クルーズ客船入港の実績】

(単位：隻)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
函館市	37	15	26	28	27	47	0	1
長崎市	75	131	197	267	220	183	10	1
金沢市		18	26	53	44	51		4
小樽市	41	20	25	25	21	29	0	0
神戸市	100	97	104	118	141	134	34	31



資料：函館市は函館市港湾空港部、長崎市は「長崎市観光統計」、金沢市は金沢市ホームページ、小樽市は小樽市ホームページ、神戸は神戸市ホームページ

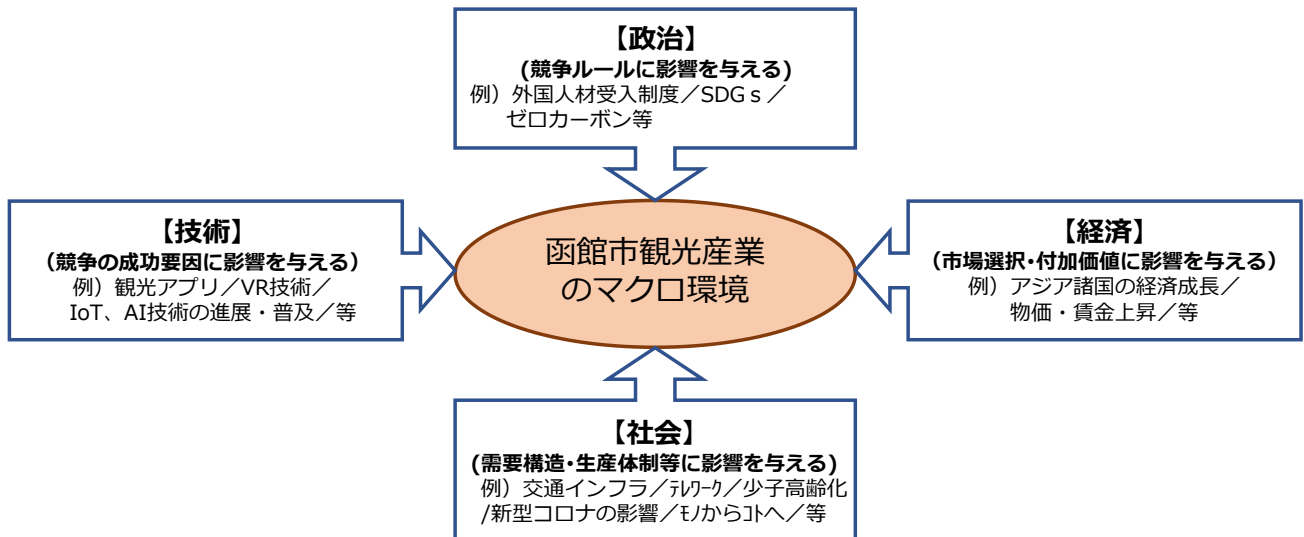
### 1.3 函館観光の問題点、課題の抽出

○とりまとめのイメージ

- ・ 1. 1、1. 2 の結果、2. 1、2. 2、2. 3 の結果をもとに整理します。
- ・ マクロ（PEST 分析）・ミクロ（3C 分析）の分析結果をもとに、函館観光の問題点、課題、今後求められる取組の方向性等を整理します。

#### (1) PEST 分析による検討

- ・ 観光産業に係る外部環境の変化がもたらす機会・脅威となる事象を整理します。補完的に、次項で実施する「ミクロ環境調査・分析」の結果をもとに、函館市の観光関連産業が重視すべき機会・脅威となる環境変化・事象を明らかにする。

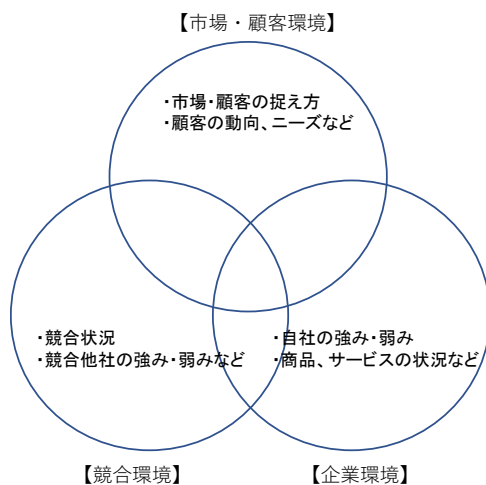


函館市観光に係る外部要因

区分	外部要因	機会	脅威
政治的 要因	2030年における日本の訪日外国人数の目標は6,000万人と設定。	行政の観光予算の増加、各種観光関連規制の緩和	観光需要獲得に向けた地域間競争の激化
	異なる政治体制間での対立激化(米、中など)	—	海外観光客の減少の懸念
	出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律の成立	宿泊分野においても本制度を活用して外国人材を受入れることができるように	地元労働力(雇用者)の相対的地位の低下、技能の継承が困難になる恐れ
	SDGs、脱炭素の取組の必要性	増加傾向にある持続可能な観光に関心がある観光需要の獲得	取組にかかるコスト、事業者間格差の発生
	その他		
経済的 要因	アジア諸国の経済成長	アジア、ASEANからのインバウンドの増加	国内(道内)の観光需要獲得の取組がおろそかになる恐れ
	消費から貯蓄へのシフト(国内)	—	観光消費額の低迷
	旅行、宿泊、飲食業界の倒産件数の拡大	—	地域の雇用の受け皿の減少、地域の観光の魅力度の低下
	シェアリングエコノミーの拡大	民泊、カーシェア、サイクルシェアなどの取組による観光客の獲得	地域間競争の激化
	その他		
社会的 要因	交通インフラの変化(空港、新幹線など)	函館空港の路線拡大、札幌までの新幹線延伸に伴う観光客入込数の拡大	道外観光客のニセコ・札幌圏への流出
	テレワークの進展	ワーケーションの獲得	出張者の減少
	少子高齢化の進展	バリアフリーレジャーの取組による高齢者需要の獲得	労働力の維持・確保が困難になる可能性
	人との接触の少ない旅行への関心	パーソナルユースに対応した観光プラン、宿泊対応による観光需要の獲得	函館朝市など人と人との密なコミュニケーションを敬遠する旅行者の増加
	マイクロツーリズム、サステイナブルツーリズム等への関心拡大	関係する取組による観光需要の獲得	サステイナブルツーリズムに取組む事業者の取組コストが増加する可能性
	その他		
技術的 要因	AI、IoTの次世代技術の普及、5Gの普及	AR、VR等の技術を用いた新しい観光コンテンツの構築やPR等の展開可能性、生産性の向上など	当地を訪れずに満足できる観光体験が成立すると、観光入込数が減少する恐れ
	SNSによる共有の潮流	効果的に活用することで観光客の効果的獲得につながる	情報リテラシーにより格差が生じる可能性
	その他		

## (2) 3C分析による検討

- ・本事業では、函館市の観光関連事業者の現状・課題および新しい取組み等を、コンテンツごとに「3C分析」の視点から調査・分析する。



### ○函館市における観光の競合環境

- ・観光客の獲得の視点から、道内であれば「札幌」「旭川」「釧路」「帯広」など。東北地域をマーケットにするのであれば、関東や関西、九州など  
→競合との比較による函館市の優劣についてはこれからとりまとめ。
- ・株ブランド総合研究所によると 2022 年の市区町村魅力度ランキングで函館市は 3 位に位置している。

市区町村の魅力度ランキング

順位		市区町村	魅力度(点)	
2022	2021		2022	2021
1	(1)	札幌市	63.9	(63.9)
2	(3)	京都市	59.5	(62.0)
3	(2)	函館市	58.7	(62.8)
4	(6)	横浜市	56.1	(52.0)
5	(4)	小樽市	55.8	(56.1)
6	(7)	神戸市	55.7	(50.4)
7	(5)	鎌倉市	52.1	(54.8)
8	(9)	金沢市	50.9	(48.6)
9	(12)	那覇市	49.8	(47.1)
10	(11)	石垣市	49.4	(47.7)

出所：地域ブランド調査 2022 より

### ○函館市の観光における市場・顧客環境

- ・新型コロナウイルス感染の影響緩和に伴う、インバウンドや国内（道内）からの旅行需要の回復

- ・テレワークの進展に伴い出張者が減少
- ・人との接触の少ない旅行への関心
- ・マイクロツーリズム、サステイナブルツーリズム等への関心拡大など

○函館市の観光そのものの環境

- ・函館空港は道南・東北エリアのゲートウェイとして整備が進められており、広域観光の拠点としての期待感が高まる
- ・北海道新幹線の延伸によるニセコ・札幌圏の観光需要獲得の可能性（国内、インバウンド）
- ・ビジネスホテルが多いことから、シングルユース・少人数旅行（修学旅行、ワーケーションなど）にとって魅力的であるが、一方で閑散期における宿泊施設の過剰感が顕著に
- ・新型コロナウイルスの影響を受け、観光関連産業では人度不足が顕著に
- ・新型コロナウイルスの影響を受け、行先変更による修学旅行者が増加したものの、顧客の維持に課題を有する
- ・世界遺産（縄文遺跡）の登録による観光客獲得が円滑に進んでいない（体験コンテンツの造成、ガイド等人材育成、他のプログラムとの連携による旅行プラン全体の魅力アップ、移動時間に応じた価値創造の取組などが必要）
- ・イカの漁獲量の激減、高齢化による廃業に伴うコンブの水揚げ減少など、地域を代表する食資源が枯渇。一方でブリ、イワシなどの水揚げが増えており、業種転換による新たな観光食資源としての地位向上が必要。など

## 2. 函館観光の将来の見通し

### 2.1 観光市場の見通し

#### ○とりまとめのイメージ

- ・世界の観光市場は、コロナ禍で2020年に大きく減少し、その後は増加に転じており、人口・所得ともに増加傾向にあるなかで、観光市場も拡大基調になると考えられます。
- ・日本の観光市場は、人口減少・少子高齢化を反映し、日本人の国内旅行市場は縮小すると予想されます。一方、世界規模での観光市場の拡大により、インバウンドは拡大傾向を辿ると考えられます。日本の人口減少・少子高齢化は、観光需要がありながらも供給面の制約によりブレーキがかかる可能性があります。以上から、日本の観光市場は、縮小する国内旅行と旺盛なインバウンド旅行のなかで推移していく流れを想定し、とりまとめます。
- ・観光需要は、コロナ禍から回復していくものと予想されますが、ライフスタイルの変化（オンラインによるやりとり増加等）や観光従事者の人手不足問題等といった社会的変化を経験したことから、観光客数は戻っても元に戻るということではなく、観光の質や内容はコロナ前とは異なったものとなることが予想されます。

#### (1) 観光市場の見通し

##### ①世界の観光市場見通し

###### 【基本認識】

- ・世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）の調査報告によると、世界の観光市場規模（全世界のGDPに対する旅行・観光産業の寄与額）は、2019年には9兆6,300億ドルに達したが、翌年以降、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に下落。2021年は5兆8,120億ドルまで回復したが、2019年比では6割程度に留まっています。国別順位は1位米国、2位中国、3位ドイツ、4位日本となっています。
- ・日本は人口減少下にあるが、世界の人口・所得は拡大を続けており、今後世界の観光市場は拡大傾向を辿ると考えられます。海外旅行者来訪者数も2019年比で3割減程度まで回復してきています。また、地域別に観光市場規模の推移をみると、アジア・オセアニア地域は他の地域と比較して回復は進んでいないという状況も観察されます。日本のインバウンド市場がアジア地域を中心に進展してきた経緯を踏まえれば、日本のインバウンド市場の回復はタイムラグを持って現れてくる可能性があります。

観光市場規模（全世界のGDPに対する旅行・観光産業の寄与額）

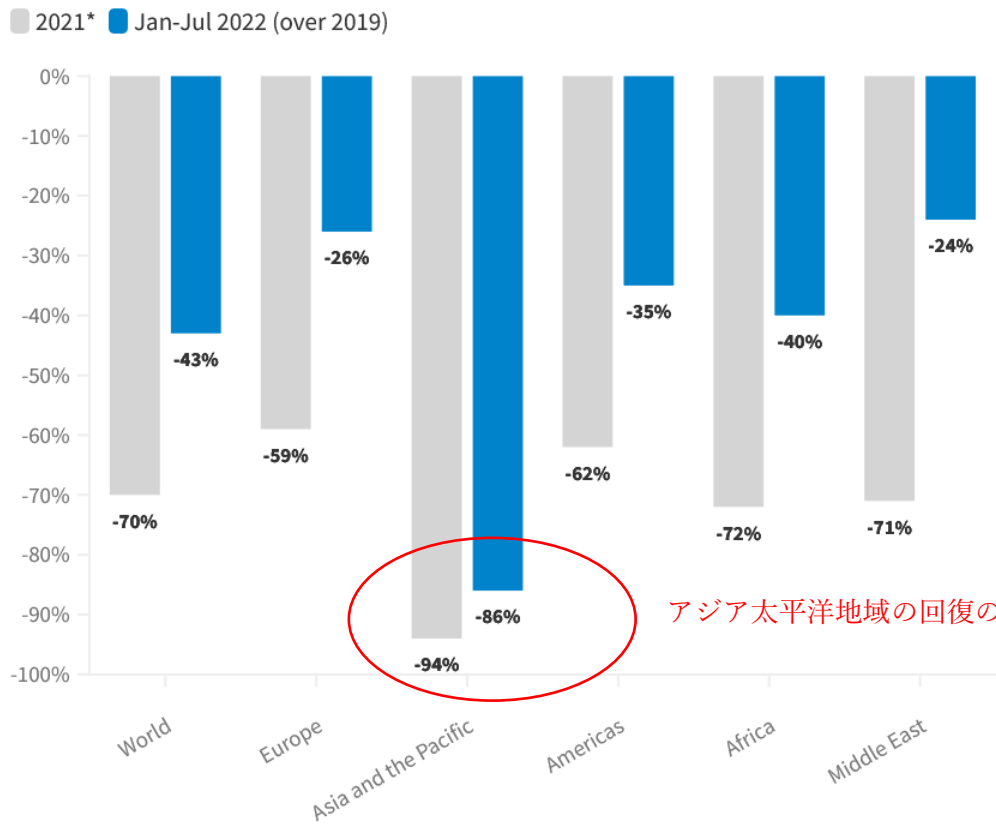


(資料) WTTC



国際観光来訪客数（2019年比）  
世界の観光市場は回復基調

(資料) WTTC



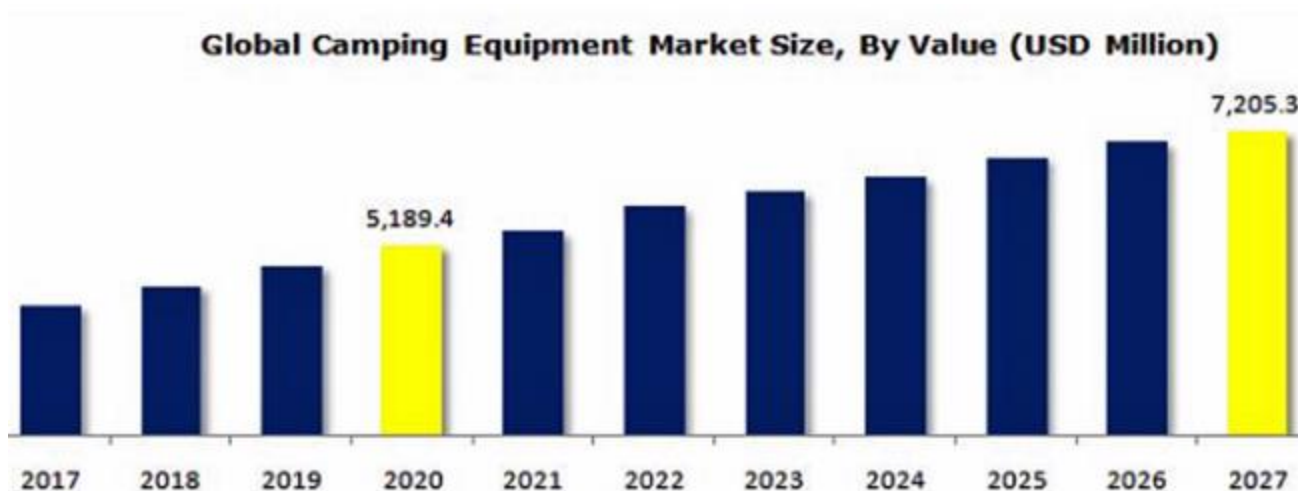
アジア太平洋地域の回復の遅れ

Source: World Tourism Organization (UNWTO) © • \* Change over 2019 (provisional data)  
Data as collected by UNWTO, September 2022. Published: 26/09/2022

(資料) WTO



AT 市場拡大と呼応する形で世界のキャンプ用品市場規模は拡大が続く見通し



(資料) Blueweave Consulting & Research Private Limited

世界の MICE 市場は年率 21.3%で拡大する見通し



(資料) Allied Market Research

【調査内容】

- ・ 世界の観光市場の見通しのレビュー (UNWTO、航空会社等)

## ②日本の観光市場見通し

### 【基本認識】

- ・ 日本は人口減少・少子高齢化が続いており、日本国民のよる旅行需要は減少傾向をたどると考えられます。一方、インバウンド需要は世界の観光市場拡大を背景として増加基調を辿ると予想されますが、人手不足等により観光サービスの供給に制約がかかる可能性があります。
- ・ また、インバウンドについても、一部の基幹空港を除き、国内地方空港に就航していた国際線はほぼ全てが休止状態にあり、今後の路線復活の目処も立たない状況にあります。インバウンドの数自体は増えても、入国後の観光動態の補足は難しくなることが予想されます。

### 【調査内容】

- ・ 統計資料、アンケート調査、レポート等のレビュー（観光庁、JNTO、民間調査機関等）
- ・ 航空会社、旅行会社等へのヒアリング 等

## (2) コロナ禍～アフターコロナにおける対応

### ①アフターコロナの調整局面

- ・ コロナ禍で観光関連産業が大きな打撃を受け、離職や配置転換等により観光関連産業から離れた方も少なくありません。また、一度離職した方が観光需要の復活により復帰するとは限らず、既に人手不足が顕著となっているとする声も聞かれます。この対応として、観光人材確保や DX による代替等を経ながら労働の需給バランスをとっていく必要があります。
- ・ 同時に、中長期的な観点から新たな観光人材の育成も重要な課題となります。
- ・ さらに、コロナ禍における巨額の財政出動はいずれ増税や歳出削減という形で調整が図られていくこととなります。このタイミングによっては景気失速や観光需要の鈍化に繋がりがねず、情勢をみていく必要があります。

### ②コロナ禍で生じたライフスタイルの変化への対応

- ・ コロナ禍で生じたライフスタイルの変化は下記のようなものが想定され、それぞれについて関連資料等のレビュー、統計資料の整理をおこないます。

### 【調査内容】

- ・ 関連資料等のレビュー、統計資料の整理等。
  - 働き方改革（勤務地の柔軟化、在宅勤務、ワーケーション等）
  - DX 導入（人の代替、非接触型、オンライン化等）
  - ソーシャルディスタンス
  - AT 等アウトドア観光需要増
  - SDG s（環境意識、フェアトレード等）を意識した消費行動

(3) 函館市の観光見通し（詳細は 2. 2 で整理）

【基本認識】

- ・観光市場が世界規模、国内規模で復活していく過程のなかで、国内において観光客獲得競争、観光人材確保競争が激化することが予想されます。函館市が観光の本格的再開に向け、いかに人材や受入体制を早期に整えられるかが重要となると考えられます。

【調査内容】

航空路線等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内路線回復（新千歳空港、函館空港）</li> <li>・道内路線回復・新規就航（民間委託7空港間の路線、LCC 新規就航可能性等）</li> <li>・国際線回復・新規就航（新千歳空港（欧米便、アジア便）、函館空港（台湾・中国便等）</li> <li>・フェリー回復・新規就航</li> </ul>
二次交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・並行在来線（維持可能性）</li> <li>・北海道新幹線札幌延伸 （国内他地域の新幹線延伸及び延伸後の影響事例／札幌やニセコからの還流・周遊可能性／時短効果 等）</li> <li>・バス、路面電車（路線維持可能性）</li> <li>・高速道路・高規格道路（整備見通し） 等</li> </ul>
受入体制、魅力づくり、誘客手法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光回復期における観光人材確保／新規人材育成</li> <li>・コロナ禍で生じたライフスタイルの変化への対応</li> <li>・広域周遊観光の拡大可能性</li> <li>・観光資源の発掘、磨き上げ</li> <li>・誘客手法（ターゲット／情報発信／広域観光 等）</li> </ul>

【調査手法】

- ・文献調査  
航空路線／二次交通／新幹線延伸事例 等
- ・関係者へのヒアリング  
HAP／北海道中央バス／函館市観光アドバイザー会議委員／旅行代理店／公共交通関連有識者 等

## 2.2 函館をとりまく環境の変化の見通し

### (1) 函館市を取り巻く観光動向

#### ①観光資源の確認

##### a. 観光資源の変化

- 現在の観光基本計画策定後（2014～2022年）の観光資源の動向について調査します。

年	主な観光資源の変化
2014	函館朝市ひろば
2015	函館アリーナ
2016	北海道新幹線、道南いさりび鉄道、キラリス函館
2017	シエスタハコダテ、初のLCCバニラエア就航、函館空港国際線ビル供用
2018	
2019	
2020	函館空港を含む道内7空港が民営化
2021	北海道・北東北の縄文遺跡群がユネスコ世界文化遺産に登録、 旧函館区公会堂（改修）、函館港若松埠頭、函館新外環状道路函館空港IC開通
2022	函館空港内「LOCAL INFORMATION がっつり道南」、みやげ品店「THE HAKODATE DEPART」

## ②今後を見据えた観光動向の変化

### a. 北海道新幹線の札幌延伸

- 北海道新幹線は 2031 年春を目途に札幌延伸に向けた工事が進められています。新函館北斗駅は、終着駅ではなくなることから観光客減少が懸念されますが、一方で、札幌市やニセコエリアからの日帰り観光の増加が期待されます。
- 札幌周辺やニセコエリアに宿泊する観光客（インバウンド含む。冬季観光入込増にも期待）に向けた PR を積極的に行うとともに、魅力的なコンテンツの磨き上げが求められます。
- 函館の宿泊施設やナイトタイムエコノミーの魅力を高めることができれば、函館を宿泊拠点にした道内観光の可能性も高まります。

### b. 函館空港を活用した広域観光

- 函館空港は、道南・東北エリアのゲートウェイとして整備が進められ、広域観光の拠点として位置づけられています。
- 新幹線やクルーズ船と組み合わせた旅行スタイル、ニセコや東北との連携、LCC 就航など路線網の充実など、空港を活用した函館観光の魅力向上が期待されます。

### c. 市内の再開発事業

- 函館市内では、函館駅前や五稜郭など繁華街を中心に再開発が予定されています。また、元町など西部地区では、歴史的建造物を宿泊施設や飲食店にリノベーションするケースが増えています。
- こうした再開発事業やリノベーションが行われることで、函館観光の魅力を高めることが期待されます。

エリア	2024～2028 年度	2029～2033 年度
駅前 元町	<ul style="list-style-type: none"> <li>函館駅前市街地再開発（2027 年開業予定）</li> </ul>	
五稜郭	<ul style="list-style-type: none"> <li></li> </ul>	
湯の川 空港	<ul style="list-style-type: none"> <li>湯の川地区都市再生整備計画（2025 年度完成予定）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>函館空港を「道南・東北 No. 1 の広域周遊観光ゲートウェイ」として整備</li> </ul>
その他 市内		<ul style="list-style-type: none"> <li>博物館などを統合した「総合ミュージアム」構想（場所、時期未定）</li> </ul>
広域		<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道新幹線札幌延伸（2031 年予定）</li> <li>北海道縦貫自動車道七飯～大沼（開通時期未定）</li> </ul>

## 2.3 函館観光の質的变化

### (1) 函館市の目指す観光地の方向性

#### ① ウィズコロナ・アフターコロナ

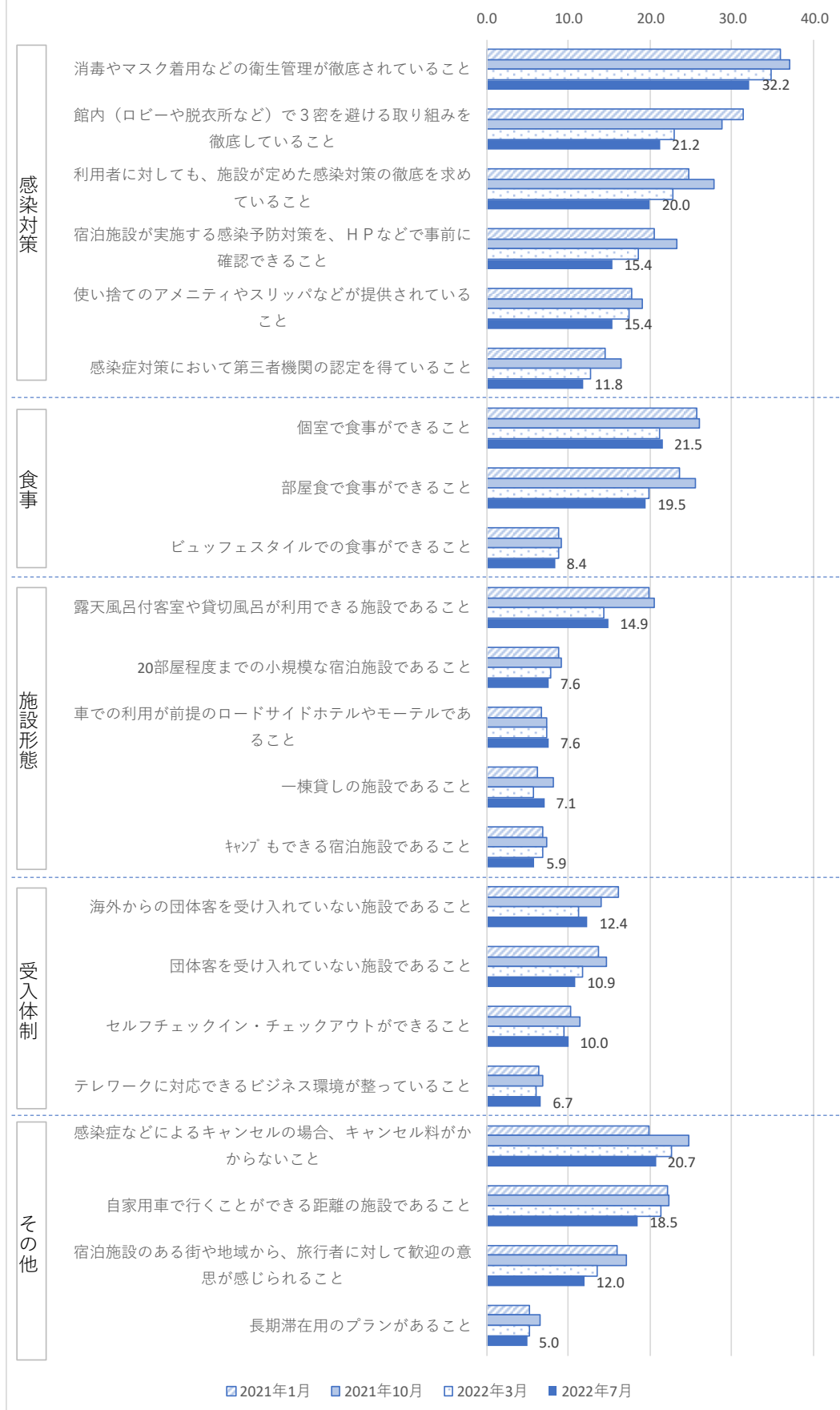
##### a. 人との接触を減らす観光スタイル

- 新型コロナウイルスの感染拡大が収まった段階でも、人込みを避ける、食事の時は個室を選ぶなど、人との接触を減らす観光スタイルを継続する人は多いと考えられます。
- ホテル客室でも、キッチン付きで自室で食事ができる客室や、露天風呂付客室などが増えています。
- ホテルのレストランや大浴場の混雑状況が客室で把握できる、観光地の混雑状況が分かるアプリの導入など、混雑を避けるために必要な情報提供が求められてきます。
- JTB 総合研究所が実施した「新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化と旅行に関する意識調査（2022年8月）」によると、国内の宿泊施設を選ぶ際に重視することは、「消毒やマスク着用などの衛生管理が徹底されていること」が32.2で最も高く、「個室で食事ができること」が21.5、「館内（ロビーや脱衣所など）で三密を避ける取り組みを徹底していること」が21.2の順に多くなっています（調査は2022年7月に実施、グラフは次ページを参照）。
- 「個室で食事ができること」、「露天風呂付客室や貸切風呂が利用できる施設であること」、「一棟貸しの施設であること」といった回答は、2022年3月調査よりも増加しており、感染症対策として広がった個室や貸切の利用ニーズは、今後も定着していく可能性があります。

##### b. 長期滞在型の観光スタイル

- 「暮らすように旅をする」という観光スタイルが増えています。キッチン付き客室で地元食材を料理して食べたり、お気に入りのスポットに何度も通ったりしながら、心と体をゆったりと休めてリフレッシュすることができます。
- IT企業等で勤務地を定めない雇用形態が生まれており、個人事業者も含め、テレワークやワーケーションも長期滞在のきっかけとなります。函館空港は国内各地と路線が繋がっており、都市圏との移動も容易です。
- 長期滞在者を増やすことは、函館観光の目標値である平均宿泊数の増加に大きく寄与することから、重要な視点となります。

## 国内の宿泊施設を選ぶ際に、より重視するようになったこと



資料: JTB総合研究所

## ②歴史資源の保全と活用

### a. 歴史的建造物の再生と活用

- 函館西部地区に広がる異国情緒漂う歴史的な町並みや美しい景観は、「函館らしさ」の象徴の一つと言えます。
- この町並みを形成する歴史的建造物を再生・活用することで、街の賑わいを作り出しながら、町並みを後世に残すことが必要です。
- 「函館市西部地区再整備事業基本方針」に基づきながら、歴史的建造物の再生が進むことが期待されます。

#### 《「函館市西部地区再整備事業基本方針」における、まちづくりの方向性》

暮らし	空家・空地の解消や災害時の備えを拡充することで街区内の安全・安心感を高めるとともに、生活に関するサービスの充実などにより暮らしの質を向上させる。
活力	働く場の創出などにより経済の活性化を図るとともに、観光アクセスの向上や観光資源の磨き上げなどを行い、新たな交流による賑わいや魅力を創出する。
資産	豊かな自然や歴史的な町並みを次世代に継承するとともに、公有財産の利活用や民間の空家・空地等の流動化を図り、新たな住環境の整備を促進する。
人	対象地区に居住意向のある若い世代や首都圏居住者等の移住を促進するとともに、新たな人材がまちに関わる機会を創出するほか、住民同士の新たなつながりを育む。

### b. コンテンツ作成と人材育成

- 函館の歴史的な資源（日本最初の貿易港としての発展、幕末・維新期の歴史など）を魅力的な観光コンテンツに結び付けるとともに、歴史の語り部となる人材を育てる必要があります。
- インバウンド対応の人材育成も重要です。



### ③世界遺産の活用

#### a. 世界遺産を活用した函館観光の魅力アップ

- 世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」を函館観光の魅力アップに活用し、教育旅行・体験観光など集客につなげていくことが求められます。
- 青森県の三内丸山遺跡など東北との連携や、魅力あるコンテンツ作りを進める必要があります。

#### b. 日本旅行北海道との連携

- 函館市と株式会社日本旅行北海道は、南茅部地域の世界遺産を生かした魅力ある地域づくりの実現を目的に、連携協定を締結しました。今後、持続可能な観光振興と地域活性化に向けた取組が、両者連携して進められます。

### ④観光 DX（デジタルトランスフォーメーション）

- デジタル技術を活用して、製品・サービス・ビジネスモデルを変革する DX は、観光分野でも導入が始まっています。
- オンラインツアー（VR 旅行、メタバース旅行）、リアルタイムデータ取得、観光 Maas、オンライン予約システム、観光案内の AI 化などの活用が期待されます。
- 函館市を訪問する観光客の利便性や満足度を高める観光 DX の活用方法、観光関連事業者の業務効率を高める観光 DX の活用方法について検討を進めます。

### ⑤誰もが楽しめる観光地

#### a. ユニバーサルツーリズム

- 高齢者、障がい者、外国人、LGBTQ+、妊婦、乳幼児連れ、どのような人でも安心して気持ちよく楽しめる観光地を目指すことが望まれます。
- 観光施設、宿泊施設、飲食店、みやげ品店、交通機関などそれぞれの施設ごとに、ユニバーサルな視点から改善点を検討し、可能な部分から改善に取り組めます。

#### b. 外国人観光客

- 外国人観光客の受け入れは、段階的に緩和されており、今後、函館への来訪も増えてくると予想されます。
- 外国人観光客の受入体制整備はこれまでも進められてきましたが、外国人観光客が楽しめる観光コンテンツ、案内人材の育成、利用しやすい公共交通機関、環境にやさしい自転車の利活用など、受け入れ体制の整備を一層進めていきます。

## 2.4 函館観光の目標値の検討

### (1) 現在の目標値の見直し

平成 35 年度（令和 5 年度）の目標値	実績の最高値
観光入込客数：550 万人	560 万人（平成 28 年度）
平均宿泊数：1.28 泊	1.27 泊（平成 30 年度）
函館の印象について「とてもよい」の回答：80	81.1（平成 27 年度）
外国人宿泊者数：30 万人	69 万人（平成 30 年度）

※「とてもよい」の回答割合は平成 28 年度以降低下し、令和元年度調査では 55.9

### (2) 観光の質向上に関する目標値の検討

- ここ数年の傾向を見ると、観光振興を進める際の目標設定は、観光客数や消費額などの数値目標から観光の質向上を意識した目標に代わってきています。
- 京都市の例では、観光客数・外国人宿泊客数などを目標として掲げてきましたが、観光客が増えることの弊害（オーバーツーリズム）が顕著になってきたこともあり、観光目標が変化してきています。数値目標においても、観光消費額や外国人宿泊者数に加えて、「再来訪意向」「（親しい友人への）紹介意向」「おもてなし度」などが、観光の目標値として設定されています。

【参考】京都市における観光目標の変化	
2000 年	観光客 5,000 万人構想
2014 年	外国人宿泊客数年間 300 万人 観光消費額年間 1 兆円
2018 年	持続可能で満足度の高い国際文化観光都市
2019 年	市民の安全・安心、地域文化の継承を 最重要視した市民生活と観光の調和

#### 京都観光振興計画 2020 及び 2020<sup>+1</sup>の数値目標

- ・観光消費額（1 兆 3,000 億円）
- ・外国人宿泊客数（年間 300 万人）
- ・再来訪意向（評価を向上させ 100%に近づける）
- ・紹介意向（評価を向上させ 100%に近づける）
- ・おもてなし度（評価を向上させ 100%に近づける）
- ・コンベンション開催件数の世界順位（世界 35 位）
- ・外国人参加者比率の国内主要都市順位（1 位堅持）